京城日報　夕刊　十一月二日(土)

朝鮮總督府法定消毒藥　アイゼル　○消毒○殺虫○防臭○

訪米を了へて歸國の
マック首相聲明書發表
英米間の諒解を得た上に
列強間に協調の途を開いた

【ロンドン一日發電】アメリカ訪問を終つたマック首相は一日午後零時四十三分ロンドンに歸着したが、首相は大要左の如きステートメントを發表した

予の今回の米國訪問はその諸果につき最上の滿足を感ずる。予はフーヴアー氏との會見により英、米兩國民が今後益々親密となる上において相互に諒解を進め得たことを信ずる。予は今回の訪米により世界平和維持のため諸列強間に一層の友交と協調への途を開拓し、もつて予は訪米の使命を果し得たことを確信する

訪米の大任を果し
英首相無事歸國
一日朝令孃を同伴して

【リヴアプール一日發電】訪米の大任を滑りなく果し、カナダ訪問の後去月二十五日ケベツク發ダツチエス・オヴ・ヨーク號にて歸英の途につきたる英國首相マクドナルド氏は、本日午前七時十五分無事イシュベル嬢同伴當地に歸着した

アンドレ・タルデュ氏
五日に閣員發表
後繼內閣組閣聲明

【パリ一日發電】クレマンソテル內閣瓦解の後を受けて組閣の命を受けたるアンドレ・タルデュ氏は本日『來る五日にその閣員名を發表し十日議會開會の際政綱を下院に提出すべし』と聲明した

ワルソーの
市街戰

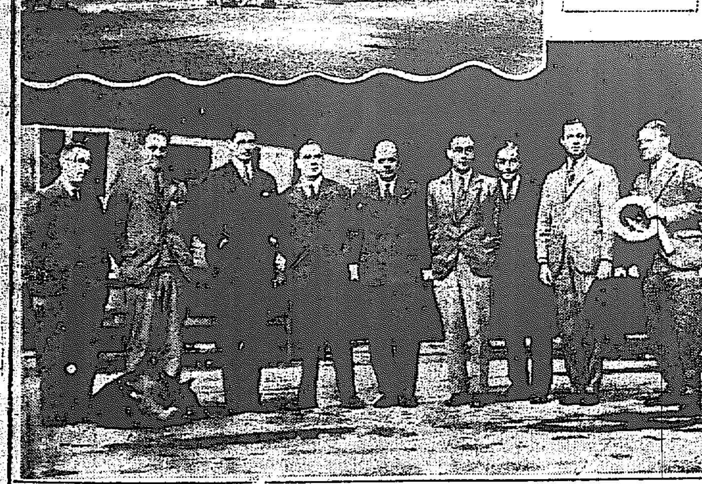
【ワルソー一日發電】昨日ポーランド陸軍長官ピルシュースキー元帥の訓闘の下に陸軍將校九十名が議會を襲撃し、議會が訪認した事件の後始末につき本日議會と陸軍將校との間に市街戰あり代議士二名と將校數名負傷した

重光總領事
漢口に急行
重要使命を帶び

【上海一日發電】重光總領事は野口書記生を同伴して急に漢口に赴くことに決し、一日午後十一時發の列車で南京に行き三日同地發の?陽丸で漢口へ入港することゝなつた。表面の理由は揚子江文化事業部長と共に武漢地方を視察するといふにあるが、何か重大なる使命を帶べる模樣である

英航空界の偉容

かねて英國航空省がカーデントンの英國航空機製作所に於て極秘裡に建造中であつた問題の硬式飛行船R一〇一號は、この程いよ〱完成。同船は英國がドイツのツエツペリン號に對抗する爲に製作したツエッペリン式のあらゆる長所に、獨特の新研究を加へた空の精鋭で將來英國空界の一偉力として英國、エヂプト、印度間の定期航路に就航する筈である【上】初めて公開されたR一〇一號の偉容、【下】R一〇一號製作關係者左より四人目リッチモンド中佐(設計者)



馮軍五萬、許昌進軍
蔣氏邀擊準備
當分許昌に止まらん

【北平一日發電】確地有力筋の消息によると馮玉祥氏麾下の西北軍五萬は一日鄭州を通過し許昌に向ひ、續々北進しつゝあるので、蔣介石氏はこれを邀へ擊つため當分許昌に止まる旨傳へらる

蔣氏諸將を集めて
西北軍討伐を議す
……中央突破の策戰を說破し
敵軍計畫の裏をかく

【北平一日發電】蔣介石氏は駐馬店停車場において軍事會議の上本日武漢に歸着直ちに唐生智、何成濬、顧祝同、劉峙、韓復榘、楊杰の諸將を召集し、軍事會議を開いた西北軍の作戰が許昌を目標とする中央突破にあること明かなるをもつて、この方面に兵を配置して敵軍計畫の裏をかかんとするものと見らる。なほ蔣氏は更に鄭州に移り漢口に臨時司令部を設け全軍の指揮に當たるべしと

松花江下流で
露軍艦の襲擊

【ハルビン一日發電】支那艦隊司令部によればロシア軍艦八隻は又々松花江下流トムニシャ方面を襲擊し支那軍と交戰中である。支那艦隊第十二旅出動、ロシア軍は一步を進め支那軍に致命的打擊を與へる作戰であると

全權參列費

【東京電報】我海軍縮會議全權等の參列費は第二豫備金から支出することとなつたがその金額は外務、海軍その他關係省の分を合せ約二、三萬圓に達する見込で二、三日中に閣議で正式決定のはず

時事小言
無駄　(再び)

政友會が『無駄の排除』を七大政綱の中に加へたのは何だか、モーニングに下駄を穿いた格恰で、政治經濟問題がありあまる今日、何も『無駄の排除』を大政綱の一として押し立てるにも及ぶまいと思ふものがあるだらう。なるほど、猫も杓子も敵も味方も、無駄の排除には大贊成で、誰一人異論を申立てるものはないのだから、今更、政綱として發表するのが既に無駄の非であるかも知れない。しかし、政友會が、之を政綱として掲げたからと言つて既に『無駄』が必要になる譯でもなく、無駄は依然として無駄、不必要にして有害に違ひない。別に此新政綱にケチを付けるにも及ばぬ事だ。消費節約は表、無駄排除は裏、要するに兩綱の裏表だ。政友會が無駄の排除を高調するのは裏から民政黨內閣を支持することになつて、昔はよ、無駄の排除は超政黨の問題、國民的の問題となつて來た譯だ、コンナ無駄な問題を擔ぎ廻はらねばならぬとは誠に情けないことであるが、斯ういふ厄介物を作り上げたのは、國民なのだから仕方がなからう。

◇

此頃の定例次官會議でも『大臣や局長の地方旅行の際、各地で歡迎會を開催する慣例になつて困るが、之れをやめて貰ひたい』といふ申合せをした。之れも無駄の排除で、一方から見れば消費の節約にもなる、他方視察に出かける大臣局長が歡迎で責め立て、責める方も責められる方もヘト〱に疲れ、金と時間と精力とを浪費するなどは全く無駄の骨頂だが、それを無駄だと氣付かないものが多いのだから困るではないか、何處から何處までが無駄でないかをハッキリ線を引く方法はないか。考へ方によつては凡てが有用で、又、凡てが無駄だ、事によると無駄に生きて居るものもあるかも知れない。

◇

コウなると無駄の排除も、實行の段になると中々面倒で、象の鼻長しと雖も無駄にあらず一々文句を付けたら、際限はないがマアさう理窟を言はずに、時と金と、力とを無用に浪費しない心掛が肝腎だ、無駄を省いて無駄の無駄たることが分る、忙はしい世の中を、無駄のために一層忙しくするのは馬鹿々々しいではないか。

東支鐵道
經營難
露支協定も破棄狀態

【ハルビン卅一日發電】露支紛爭は最近漸く和平解決への機運に向ひつゝあるが、支那の東鐵回收後の成績は露支兩國合辦時代よりも收入激減となり從業員の大部は大連を通過バックとする滿鐵に奪はれ、勞々千九百二十二年第七回長春會議の兩部協定貨物輸送協定さへ破棄されんとするに至り東鐵は益々經營難に陷りつゝあり

與黨の希望を容れ
教育費增額承認
◇—財源捻出の方法として
陸軍の既定經費を節減

【東京電報】一日の閣僚と與黨幹部の會見において與黨側教育費一千萬圓增額の希望に對し政府は明確なる言質を避けたがしかし與黨側は熱心にこれが實行を主張した結果、大藏省は承認する誠意を見せるに至つたので近く閣議において決定する模樣である。なほこれが財源捻出のため陸軍經費中既定經費の削減を宇垣陸相に對して交涉するところあつた

外務首腦者を招き
陸相、時局懇談
芳澤前支那公使も臨席

【東京電報】宇垣陸相は一日夜官邸に芳澤前支那公使を主賓とし吉田外務次官、有田アジア、堀田歐米兩局長、杉山陸軍次官、畑軍務局長、建川第二部長等外務陸軍當局を招いて支那問題その他につき懇談した

齋藤總督
仁川へ
三日夜咸興へ

齋藤總督は一日午後仁川に赴き二日午前歸城することになつて居るが、三日は咸興水電竣功式に臨席のため、來る三日夜京城驛發咸興に赴き四日咸興水電工事竣工式に臨席の豫定である。なほ四日夜咸興發、五日歸城の筈

大演習行幸
仰出さる

【東京電報】天皇陛下には大演習御統監のため、來たる十四日東京御發輦、二十一日御還幸の旨仰出された

森岡栃木
朝鮮入りか
拓務省打合濟

東京電報によれば朝鮮總督府の人事異動に關し總督府當局と拓務省當局との間に打合せが行はれ、森岡、栃木兩氏が朝鮮入りをすることに內定した

アール一〇一號
素晴らしい成績
每時平均七十哩

【シーデンダトン一日發電】世界最大の英飛行船アール一〇一號は本日七時間の飛行を行ふたが平均速力每時七十マイルであつた

軍制改革に對する
公正會態度硬化
研究、政友と協調
成行重要視さる

【東京電報】貴族院公正會は政務調查會に於て陸軍の縮減、陸軍部內の勢力は依然種々の事情に依つて頗る強固なるものあるを知る。軍部は我財政を度外視して何等誠意ある方針を示していないといふに意見一致したので近く政務調查會で陸軍縮減より軍制改革案の要綱を求め、又政府に對してもその政務調查會役員より陸軍縮減に關し說明を聽取することゝなつた。公正會のかゝる態度は研究會の軍制問題調查および政友會の國防經濟化の提唱と相まつて政府に相當の刺戟を與へその影響は甚大かつ重大なりと見られて居る

太平洋會議に
英首相から祝電

【京都電報】目下開催中の太平洋會議に對し、英首相マクドナルド氏より二日左の祝電が到着した

本日予がロンドンに歸着に當り太平洋會議に對して衷心よりの祝辭を呈す、この會議は國際間の諒解と平和のため寄與する處大なるものあるを信ず

十一月一日

ラムゼー・マクドナルド

兒玉總監首相に
歸任の挨拶
四日朝十時東京出發
七日夕京城着の豫定

【東京電報】兒玉政務總監は二日午前十時半首相官邸に濱口首相を訪問し歸任の挨拶を述べ更に懸案につき意見を交換するところあり同五十分辭去したが、午後一時より增上寺における故?府の追悼會に列席した、因に總監の歸城は七日夕の豫定である

在滿朝鮮
水害者救濟
外務省と協力
本府の斡旋

滿洲における朝鮮人移住民の水害は相當激甚にして一萬數千人が救濟を要する現狀にあり、若しこのまゝ放任するにおいては越冬も至難なるので各地の領事館はこれが救濟策を目下講じつゝある由である、領事館の報告によると本府と外務省から等分の救濟費の支出を請ひ罹災朝鮮人に對し米穀等多額に要する食糧を支給することになつてゐるが本府では各領事館よりの救濟費支出の申請に接し、目下支出方法調查中であるが相當多額に達する模樣である

便衣隊列車
爆破

【ハルビン一日發電】北滿の赤色便衣隊は益々跳梁を極め、一日午前十一時ハルビンの東方四百八十四キロの地點に爆彈火を點じ、線路を破壞し來つた貨物列車を爆破し、附近は慘憺たる光景を呈した、これがため東部線列車運行不能となり、ボグラニーチナヤより救援列車を急行し死傷者取調べ中である

駐馬店に土
匪現る

【漢口一日發電】昨日突如平漢線駐馬店に兵匪二萬より成る土匪現れ、政府軍の後方を攪亂せんとし、同方面危急をつげ、蔣介石氏一行は前途不安のため信陽に避難してゐる、總司令部は直ちに……

總督府の奉祝

總督府では三日の明治節に午前十時より齋藤總督は各局課長、領事團員及外國人の祝賀を受け、第一會議室において明治天皇御寫眞を拜して後大ホールにおいて冷酒を酌み、總督發聲にて萬歲を唱和し奉祝する

◇府廳の奉祝式　三日の明治節奉祝式は午前九時半府廳四階上層にて擧式同十時半道に一般府民の拜賀に供し併せて參列を希望してゐる

◇長崎縣人會　では京城俱樂部にて富永市長の歡迎會を一日夜催したが會者多數にて盛會であつた

◇京城合基督教會（南米倉町）三日午前十時半禮拜說教は基督による罪の贖ひ（長谷川牧師、午後七時半靈的講演、同牧師（來會歡迎）

◇三團體の聯合懇談會　十一月二日午後二時より府尹應接室に於て京城府協議會員同職、組合會議員及京城學校評議會員三團體の合同懇談會を開催し故為藤稅務課長弔慰金等に就き懇談した

◇朝鮮學生馬術大會　大阪朝日京城支局主催三日午前十一時から京畿道騎馬隊馬場において開催する由

◇京城協贊會總務會　二日正午府會議場に子供の國で慰勞職員の慰勞會を開く

人

◇諸戶負食中佐（軍馬補充部雄基支部長）二日午前七時入城南山屋旅館へ

◇古我貞周氏（實業家）一日午後八時三十分入城朝鮮ホテルへ

◇松本市五郎氏（群山朝鮮農會專務）二日朝入城不知火旅館へ

◇寺田英氏（辯護士）一日夜出城へ二日朝出城

◇安田五竹氏（畫家）二日朝入城旅屋へ

◇佐藤俊郎氏（大阪經濟部副部長）二日朝京城着、桂里を經て歸任の筈

◇森下中東洋拓殖署長　六日午後十時十五分京城發赴任の豫定

◇高橋四郎介氏（朝鮮新聞社長）北鮮出張の處二日朝歸城

◇分部四氏（中山太陽堂廣告部長）二日朝入城浦尾旅館へ

◇出場俊穗氏（府錢組町二、三丁目候補者）▲富岡龍次郎氏（組町二、三丁目總代）兩氏同伴二日本社來訪

◇曹秉相氏（府會候補者）二日本社來訪

◇松岡正男氏（本社々長）久松庶務部長同伴二日夜出發大邸へ四日朝歸社の筈

今月今日

小學校教科書中に明治節を祝ひと加へる旨發布さる、昭和二年今月今日、畏くも數ある御製の中から左の御歌を謹しみ奉るさしのぼる旭のごとくさはやかにもたまほしきは心なりけり

◇天保八年の十一月二日を以て天保錢の通用開始さる、あれでも當時はモダン通貨の一つ、現に生存せる遊藝築一氏は同年二月の出生。

あすの天氣（3）

高氣壓は北支那から朝鮮に跨がり日本海方面は低氣壓の配置が瀰漫で黃海道と元山沖とに小低氣壓がある、全鮮大概天氣が良く靜穩である、明日は天氣が良い

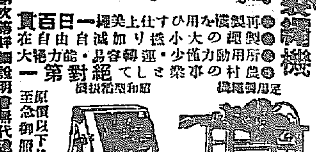
豫報　晴一時曇

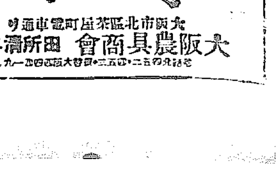
二日正午　一〇九(稱)

一日最低　二三(稱)

白慢の味は　金扇味淋　攝津酒造株式會社　大阪住吉

專賣特許 本家 田所式製繩機　全部鐵製堅牢無比　故障絕無保險證附　一日百貫 高能力速仕上　大阪市北區茶屋町電車通り　大阪農具商會 田所製本店

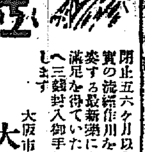




正十八圓 高級萬年筆無代進呈　京正時計 一年保證　發展感謝大賣出し　御注文は一ヶ年保證附 各地方に有力なる特約店募集　大阪市九條通り二丁目　仲庭時計店

洋服　セビロ　モーニング　オーバー　地方注文　財團法人　大阪洋服學校　大阪市之島

女子見習生臨時募集　洋服裁斷科通信教授



月經　◎妊娠調節の御相談は親切秘密に回答す　大阪市東成區生野町　大石ハルヱ

肺病　靈藥秘方公開　大阪府小阪 功德山 德林寺

胃酸過多症　胃潰瘍　十二指腸潰瘍療法　神戶市加納町五丁目八七　日東製藥研究所

歐米醫藥界の一大驚異　淋病根治の決定的治療劑米國で發見　「ゴノツキル」　發賣元 十五藥房　大阪市南區高津四番町七六

特効新藥　エクルモール　らい病　大阪回生病院九州帝大醫學部熊本回春病院等に於て特効立證使用せらる　大阪市東區道修町二丁目　小西伊兵衞商店

球技に御理解深く いともご熱心に天覽
神宮競技に行幸に 供奉の野口侍從謹話

【東京電話】畏き行幸に供奉した野口侍從は左の如く謹話した

午後の部としてはまづ相撲場でありますが午前の競技場と異り、さすがは日本古來の武道だけあつて場内も一入嚴かな雰圍氣と緊張味が溢れ、入御と同時にいひ知れぬ莊重な氣持ちになりました、陛下には本相撲をしばしば御覽あそばされてあらせられることとて御懐しく御喜びにてましますらしく、ちらぎもあらせられず御覽あらせられました、やがて定刻となつて野球場に行幸遊ばされましたがここは又相撲の古典的な莊嚴さに比し近代的な晴れやかさと興味的な緊張の差がありました、陛下の入御と同時に場の内外に千の観衆から湧き起る歡呼はただ觸れるにそれを物語つてゐました、陛下にはこれら若き學徒達の非常な意氣振りに殊に御感深く拜されました、陛下には御特に二試合野球を御覽の御事ありましたので、ルールを大體御理解あり、かつ競技ことゝて大變に御興を添へさせられ、試合の進行上選手が御豫定の時間より二十分も御延期となつたにも拘らず選手の御願には御名ごり惜し氣に拜されました、御風氣が余快と申上ぐる程でありませんので非常に天機うるはしく行幸の後も非常に天機うるはしく御滿足の御模樣に拜されました

選手爭奪の弊害はないか
秩父宮殿下の御下問に 安部磯雄氏の恐縮

【東京電話】天覽野球試合に際し天皇陛下に御説明申上げた安部磯雄氏はその謹話をなした

秩父宮殿下には、聖上陛下が野球場を御退場後も他の宮殿下方と居残られ私にも專門的な御下問がありました、即ち攻守の態勢に際し選手がグラヴを捨て置く方が離れて守る方がボールが當つて守る方が擧はをするやうなときは、どんな規則があるかと御質問あり、野球の旺盛になる趨勢に伴ふ弊害はなきが更に各學校で選手爭奪の弊があるが如何との御下問にはひたすら恐縮の外なく私は『そうした弊害が出るおそれがあり私等いづれも心配してゐる次第です』とお答へし、更にその結果『入學試驗で選手を取くみ、試驗不公平とはならぬか』と御下問あり『多少そういふこともあらうと思ひます』と奉答いたしました、この點努めて私は殿下の御深慮を除くに努める覺悟です、殿下には先日の早慶戰をラヂオでお聞きあらせられた由で山下のリーディングバッターたること、佐藤が本塁打を打つたことなどよく御存じでありました

競漕や庭球に 血を湧かすファン
野球場振はず けふの神宮競技

【東京電話】一日の天覽試合の大盛況の後をうけて二日の神宮競技はまづ青年館大講堂における花瓣職人の鍛錬に火蓋を切り競技場では午前十一時より陸上競技が開かれ、競技では各種のボート競漕が行はれる更に各コートにおける庭球試合はファンの血をわかせ、相撲場における全日本力士選手權試合は好角家の人氣を呼んでゐる、野球場に行はれる中等學校野球準決勝は早慶戰の後をうけたゝめか案外に入りが少い模樣である天候はくもり勝なるも隆雨なく各種競技には相當のコンデイションである

相撲決勝

（第一位）福岡（第二位）和歌山（第三位）愛知縣

同個人決勝
坂井（福岡）勝―負、入江（鹿兒島）
決勝（福島）勝―負、山田（秋田）

神港勝つ
對靜中準決勝

【東京電話】二日學生の神宮競技中等學校野球準決勝神港對靜岡中學戰は一Ａ對零で神港商業勝

軟球中等學校シングル決勝
大野（静岡）六―四、隈根（栃木）

慘劇の家　けふつうす

嫉妬の刀で 不倫の妻を殺害
夫婦喧嘩の末 頸部を滅多斬り

府内光化門通り八八番地元陸一銀行出納係事務員林潤雄（二）は二日午前七時頃自宅オンドルの居間にて愛妻氏（二）を鋭利なる匕首かみそりをもつて頸部を滅多切りとなし遂に死にいたらしめた屆出により林はその場に鍾路署員の手に逮捕されたが原因は愛妻氏が最近友人某とねんごろとなつて居たこと疑いかり夫婦喧嘩が絶えなかつたによるものである。なほ林は二日にも口論の末遂にこの兇行におよんだものである。

巨頭の暗殺や 建物の破壞
義烈團の殘黨ら 計畫中を逮捕さる

朝鮮獨立運動義烈團の殘黨をもつて組織する朝鮮革命同志會と命名して南京に根據を置き海外および内地大官および朝鮮内の同志を糾合して内地朝鮮間の巨頭を暗殺各地の重要建物の破壞を敢行して朝鮮統治に一大支障を將來せしめんと企圖したものであるが首領徐相浩外二十名の同志は何等具體的な企てに入るに先だち京城本町署員の知るところとなり九月二十四日鍾路三丁目で逮捕された

徐相浩は大正十四年八月吏員の目的を以て大正十四年八月支那廣東において韓國の勧誘を受け義烈團の趣旨に共鳴してこれに加盟し十五年十一月廣東城東山居住の廣東地方において義烈團の振興策および朝鮮獨立運動の實行方法の討議に參加し執行委員に擧げられ昭和二年七月わが各種宣傳印刷物を作製しこれを各方面に配布或は講演し又專ら朝鮮獨立の方途を講じ本年八月二十四日求職のため入城し鍾路二丁目文化旅館等に轉宿してゐた處本町署の探知する處となり九月二十四日逮捕を見たものである（寫眞は上より金正鎬、徐相浩、尹忠植）

▲京畿道、藥劑士曺智尹忠植（二三）▲慶南、金槻鎬（二九）▲以下未逮捕同金元鳳（三〇）▲慶北槻院コト柳重煥（三五）▲黄海道崔浦潘（三〇）▲忠北柳友相コト柳興堤（三五）▲平北張志樂（二五）▲不詳韓乗鎬▲同金圭燮（二三）▲同金俊（二四）

▲慶南、陳公木コト徐鳳浩（三二）▲咸北、吳崙（三二）▲慶南、趙鎬コト韓鳳根（三五）▲平北、安維才（二八）▲平南李宗岩（二二）▲京畿道、崔平國コト姜璡浦（二二）▲咸南、姜飛虎（三〇）▲京畿道、金星淑コト金星鐵（三二）を不逞として

▲咸南德源郡赤田面新豐里目下住所不定鄭列國中央執行委員（留學韓國革命）慰會中央執行委員徐相浩コト徐鳳浩

は三十一日京城地方法院檢事局に送致され清水檢事の取調べを受けた結果、一日不拘束の者を除き京城地方法院檢事局より送致され豫審に附せられた、尙は二日夕頃へ西大門刑務所に收容されるはず

不穩な宣傳

西大門署高等係では二十九日夜府内泉町六十八番地・新友會執行委員、新幹會京城支部幹部高袁珠（二三）を引致して秘密裡に取調べ中であるが、同人は昨年二月龍北新友會長となり少年會を興し自らその委員長となりて不穩文書を發行して宣傳をなして居たもので取調べ終了とともに近日中に送局のはず

書留の中から 手形紛失の怪事件
龍山から元山までの間で 兩署が活動開始

龍山郵便局に書留郵便中に封入された金額一千九百八十圓の約束手形が姿を消したといふ奇怪な事件があつた――二十九日午後三時頃、府内漢江通二番地・龍山工作所前田常治郎氏が元山旭町三丁目一番地林木商藤田嘉一郎氏あての金額一千九百八十圓、支拂期日十二月廿四日支拂場所十八銀行龍山支店の約束手形を振出し、稲村方杉田嘉吉に持參させて漢江通り郵便局から書留として發送したところ、三十日右書留は何等の異状なく名宛人藤田方に到着したが、大切な手形が紛失してゐるので直にそのむね電話で通知し來つたので取調べたが一向に行方が判明しないので念のため手形無効廣告をなすとともに龍山署に屆出た、同署では時を移さず元山署に手配する一方關係者を招致して取調べ中であるが、全然見當がつかず奇怪な事件として搜査を進めてゐる

念を入れて 嚴重に封入
全く奇怪至極 送付した田川氏談

振出し人田川常治郎氏は語る
『實に不思議な話です、私が捺印した上、會計方、事務員、給仕と三名の手を通じて行ひ、念を入れて糊をつけて厳重に封入して送つた書留から手形ばかりがなくなるとは奇怪です、昨日（一日）元山の藤田氏から返信したのでよく打合せ元山郵便局の方をしらべてもらうことにしておりますからいづれ判明すると思ひますが、三十日付の元山郵便局消印が明瞭に封緘のところに捺されて居るので、途く何處で紛失したのか見當がつきませんが、直に無効廣告がしてありますから私の方には損害はありません』

こちらも 驚いた
井上郵便所長語る

書留を受けつけた漢江通り郵便所長井上虎之助氏は語る
『郵務の方からお話しがあつたので、直にて書留を受けつけた所の係の者や、配達夫を調べましたが、はじめから封縅されてあり私の方で受けつけ、蓋ひでゐたので外觀で觸れず』

前内務長官 徴役一年
罰金十萬弗に處せらる

【ワシントン一日發聯合】日本へ假商船として海軍へ密輸を企てせんとする米國前海軍長官ドニー氏は海軍油田に關連し海軍油田利權問題の中心として起つた有名な[illegible]

本局に於る心けの事ですから、はじめから[illegible]つたものか途中[illegible]したものか全然わかり兼ます

殉職小頭に 表彰金を贈る
朝鮮消防協會が 功勞を認めて

平北寧邊郡館面館灘洞二〇六番地殉職小頭林承允は去る八月廿日午十時頃苦川面内鍾樂川の決潰のため增水一丈余に達し防水作業中激流に押流され遂に殉死を遂げたが、これがため家屋の流失倒壞の惨禍を未然に防止した功勞を認められその遺族安滿福に對し十月卅一日附金六百圓を朝鮮消防協會長より贈つて表彰されることになつた

國士號紐育着

【ニューヨーク一日發】勞農ロシヤの國士號は本日無事最後の目的地たるニューヨークに到着した

疑獄の中心

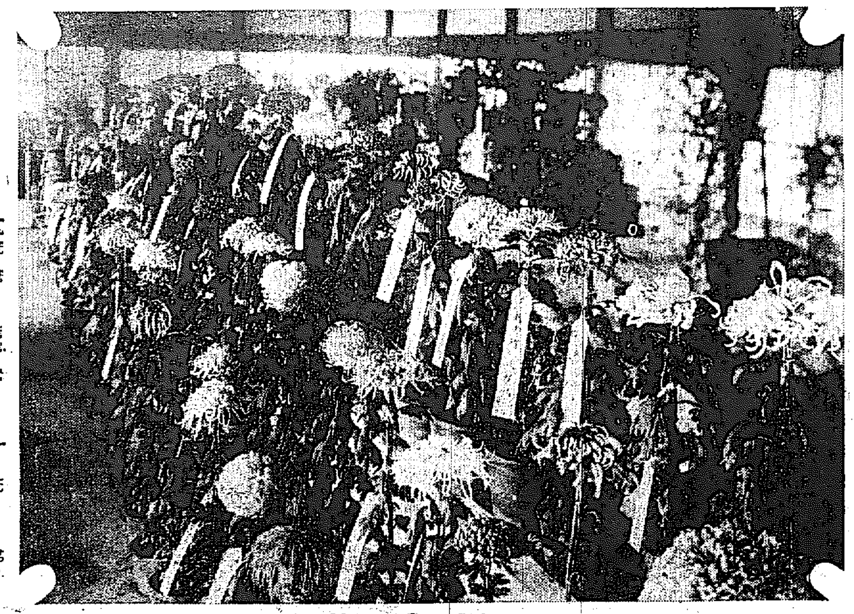
獄事件の中心人物たる前米國内務長官アルバート、フォール氏はは石油業者たるドヘニー氏より收賄したる事實を確認せられ一年の徴役と十萬ドルをいひ渡されたフォール氏は再審を要求、拒絶されたが控訴裁判の確定まで保釋を許された

日支繪畫展 開催

【上海一日發】中、日繪畫展覽會は一日午前十一時よりはなぐしく開會式を擧げた出品數は日支各二百點いづれも傑作のみで入選を集めて居るが會期二週間の豫定である

藤田專務 留置さる
グランド會社の背任

【東京電話】朝鮮疑獄事件の職物として起きた大阪グランド會社の背任事件でさきに同社長藤田兵衛、南門氏の收容を見たが同氏の實兄東京市外中野町桃園三三一藤太工業會社專務藤田與三郎氏



神宮奉獻菊花展（あすから）

天分を 築いてまく（2）

「租國」に發見した 自己の歩むべき道
二度目の歸朝で 最も大きな收穫

工藤氏がまだ淺草にゐる頃、藤原君は自分の才能に自信をもち認めた、イタリーの本場で勉強してみたら必ず物になる、とさういふ信念から大正七年、仕まつてみた父に相談をした父は藤原が淺草にゐる事が[illegible]ることに賛成した、いよくイタリー行きは決定しその準備中父は不幸の病魔がたゝつて急に死去した、悲みのうちに渡伊した藤原には何の財産もあるわけはなく父の殘したそこばくの金のみ、もつたかその金もこれまでのやうな調子で忽ちにして消費してしまつた、それからは可なり苦しい海外生活を續けた

◇

大正十二年に第一回の歸朝をした故國に錦をかざるつもりであつたら、然・その聲樂音樂會は東京神田のキリスト青年會館で催されたが、元來淺草時代からの客はついてゐたし又大震災の前も突して早々くない程度には入場した、でも音樂的には何の反響もなかつた、從つて日本全國的に聲樂家を催す計畫である地方は三四ケ所

大正十四年に二度目の歸朝をしその時は帝國ホテルの演藝場で催したが藝術的には大した成の外全部交渉が成立寐に大阪での催しでは百八足らずの聽衆でありその後間もなくあの大震災があつて如何することも出來ずとり再びイタリーに還る如くにして去つた

◇

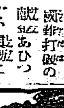
その當時は演奏會のマネーヂにも組織的なる考へもなく入れから相談も持ち込まれるが僅にゴモク音樂會に出演して一部のプロを示して居た、或る時は日比谷公會堂又は國際大學生から成るヴァグネルソサイティー等に歩も見る事が出來なかつた然し興行的に見ては多少効果を上げる事が出來た、それはセロのホフマンを取り組んだ事であつた、だからといつて將來は決して失望すべきものでないことだけは一般から認められた

◇

しづか騒いでゐたが、やはり地方へは然る駄目であつた

彼の最も大きい收穫は第二回の歸朝時彼自身のあゆむべき道を發見した事であつた、それは日本歌曲を歌ふ事即ち日本民謠、日本人の作つたものをより良く研究すべきだと知つたことであることを自覺しなかつたら今日の藤原はなかつたかも知れぬ山田耕作氏の「からたち」を發見したのもその時である。

なると姓名を忘れる×郵便局から二千圓の手形紛失×龍山署のホームズにやり×水に流された消防小頭が表彰され、消防は火を流すものだとばかり思つてゐたらなぐられ



國粹打破のあひつく、國鉱に

天幕雨覆洲布加工
村松商店
京城市古市町一四一 電話本局二七七二 振替京城二八二一番

會葬御禮
男兒 玉 琢

内科 小兒科
京城若草町大通り
今村病院
入院隨意　普通病室 隔離病室
電話 病院用 本局一八三一 自宅用 本局二六五番

朝鮮地圖販賣元は（一覽表進呈）
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

百日咳內服藥
チミツシン
味は蜜の如く甘く、小兒は喜んで服用し一匙の内服は容易に激しき咳嗽を緩和し、就寢前に與ふれば夜間の安眠を得せしむ。
早期に與ふれば病症の進行を頓挫せしめ、進みたる症狀に與ふれば痙攣性發作の强度と回數とを減じ、併病併發の危險を阻止す。
殊に百日咳に對しては的確なる病原療法を缺くの今日、安全にして應用に便なる本劑は今やその豫防と治療に缺くべからざる藥劑となるに至れり。

二八〇一一五……一二四〇八十號
發賣元　田邊元三郎商店
東京日本橋區本町
各地有名藥店にあり
TY 50

推薦廣告
公認候補 京城府協議會員
高木德彌君
右最適任者ト認メ推薦ス
推薦者 本町一丁目有權者一同
府内有權者有志
煙草賣捌關係有權者有志

推薦廣告
公認候補 京城府協議會員
松本清次郎君
右最適任者ト認メ推薦ス
推薦者 大和町一二三丁目

節約には先づ植樹
丹波栗 苗木
節約短期特賣
行詰まりの世界に處する最も有利なるは日本一の大果實丹波栗です[illegible]
正木場 丹波 氷上郡 田[illegible]

腦溢血（中風）
血壓亢進と動脈硬化症
以上の疾病に對する最新診斷法と豫防法並びに最新治療法と血壓早見の栞を本病にお惱みの方と其近親者へ無代進呈す。希望者は東京小石川林町六四 操麻出版部宛申込まれよ
（滑ぐべし・死亡率第一位）

綿
布團綿　中入綿　蒲團　卸小賣
京城本町四丁目
岩見製綿所
電話本局一六〇一番
支店 京城本町二丁目
電話本局六三三番

奉祝盆栽大會
弊園儀今回新築落成に付京城盆栽同好會御贊助の許に明治節の佳辰をトし盆栽陳列會相催し候間御觀覽を仰ぎ度候
追て當日より三日間盆栽菊花支那鉢等大割引販賣仕候
清香園
瑞祥洞百三十五番地（光化門郵便局東一丁）

毎日の御飯を美味しく炊く法

米一升に水一升二合

〇…蓋の密閉が最も大切

われ〳〵は毎日三度々々米飯を食してゐるとであるからわれ〳〵の口に合つた美味しいのが毎日出來さうなものが何々それが六ケ敷くて硬かつたり軟かつたり上手に行かないことが多いから次ぎのやうな方法をとればうまく出來ます。

御飯は釜でたくのが最もよいことはいふまでもありません。米は冬なら前日、夏なら數時間前にざつと洗ぐ程度に輕いて米一升に對し水を一升二合位の割合で入れて置くのであります。たく時は天竺木綿を二重にし、水を濕らしてこれを釜の口にピッタリとかぶせ、その上に蓋を被せ、更に蓋の上に石又は煉瓦等相當重いものをのせます。そして火は初めからどん〳〵焚くのであります。そして湯氣が少し出て來つた時直ぐに火をひいて五分間ばかり置き、更に三四分間パッと火を燃やして消し、後充分に蒸すのであります。かやうにして出來上がつた御飯は米粒が伸び芯までやはらかくして味もよく消化もよいのです

天才少女の舞踊と獨唱の會

四日午後七時から青年會館に開催

京城キリスト教青年會主催本社後援、本社通信部青年會館で開かれるフインランド天才少女シグネとリンダ姉妹を迎へての獨唱と舞踊の會はすばらしい前人氣をもつて迎へられた、今日まで歐米各地から訪れたステージの人々中十五才未滿は今回をもつて嚆矢とし一般家庭からの期待の大きいことは言をまたない姉シグネ嬢の將來はやがては咲き誇らんつぼみ時代の明星として歐洲の天地に知いてゐるだけ誰にきゝのがせぬものである（會費は白券二圓、青券一圓、學生券五十錢）

天勝は五日から

プログラムきまる

天勝一座は來る五日から東亞倶樂部で開演するが同一行は少女歌劇部

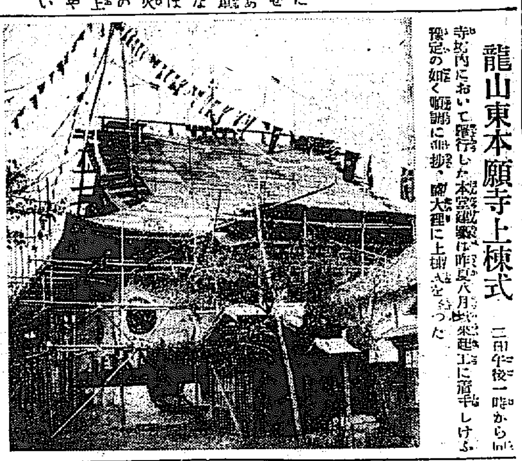
余名に舞踊で名高い澤モリノ男爵の杉寛、花井鐵郎、黒木鐵三等も加はり、總勢七十余名の多勢で、出しものは、すべて新味に富んだものばかりである。入場料は特等二圓五十錢、一等二圓、二等一圓三等七十錢、プログラムは次ぎの通り

一、和洋管樂合奏　娘子連
二、子供の國　少女連
　A、トイショップ　絹子
　B、小奇術
　C、正直ショウちゃん　少女連
三、滑稽奇術（種あかし）　温美、大野
四、『米國巡遊の想出』　天勝
　純日本式大魔術
五、チヤズダンス　娘子連
六、寸劇
　A、文明の悲哀　天勝、杉寛
　B、心の華　黒木鐵三
　C、彩紙車　花井鐵郎
七、舞踊　瀕死の白鳥　澤モリノ
　チヤズダンス　澤モリノ
八、空中冒險大曲技　ヘンリー、松岡　娘子連
九、新舞踊『五節舞』天勝總出演
十、ピアノ、バイオリン、ソロ　ソコロスキー　バルスキー
十一、第四回封切　獨創『大小魔術』　天勝

柔道大會優勝盃　本社京日運動部主催第二回全鮮柔道選手權大會優勝大カップ

龍山東本願寺上棟式

二日午後一時から同寺境内において擧行した本堂建築は昨夏六月以來起工に着手しける豫定の如く順調に進捗、愈大理に上棟式を行つた



明治節奉祝 各派琵琶會

大中女史歡迎を兼ね

京城筑前琵琶界女流家元斗大中萬喜子女史は安田與竹仙史同道入城を機會に筑前文藝社主催、在城各派琵琶後援でその歡迎を兼ね明治節奉祝各派名流琵琶演奏會を三日午後五時から黄金町武德館樓上に催す、同女史は何れの流派にも囚はれず趣味として琵琶を手にし嬢々高貴の御前演奏の光榮を荷ひし名手で在城各派を網羅せる演奏二十數氏の賛助演奏もあり盛會を期待されてゐる演奏曲目は左の通り（演奏は大中女史）

羅正合奏、阪堂旭秋、柳下旭秀、常陸丸（河村旭貢）舟辨慶（細泉旭房）橋、隊長（金永奥水）（小山旭厚）五條橋（河本旭美）峰）吉、落（北條旭陽）扇の芝田旭里）嶋ケ原（能野旭梅）都大中女史）關ケ原（忍袋（京鴨川の露（山手旭史）小栗栖（松岡旭使）石童丸（松井滿水）堅落（帶井旭拳）伽羅の兜（佐川葉）隘の巻（柴田櫻峰）國境警備歌合奏（旭葛吉川旭閣、江藤旭葛、原田旭峰）

カゲセリフ

杵屋佐吉さん京城の長唄界に寄せていはく

京城の長唄は、かなり古くから家庭音樂として流行して居ましたが、前後三回にわたる私の訪問によつても、その都度普及の程度に驚かされた位です。

×

殊に發音などで、お客の粒がいゝのと、お行儀がよいのも非常にうれしかつた。

×

長唄文化は、東京を通り越して一足飛びに朝鮮へ植つけられた感があります。

×

それは東京人士が多く移住されてゐることにも因るでせうが、植民地など、輕く見てかゝると大きな間違ひで、今後京城へ長唄演奏に行く方は、小東京だと思つて行く必要があります。

×

と、頗るお世辭がいゝ。

崔承喜舞踊研究所

古市町に開く

崔承喜さんが、いよ〳〵京城に舞踊研究所を開くことは既報の通りであるが、古市町十九番地（昭和高等學校上）に研究所を選定、研究生の募集を行ふことになつた、應募者は十五歳以上十八歳までの女子（内鮮人を問はず）に限り十一月七日まで履歴書攜帯本人來談のこと

いろ〳〵の會

龍盛會淨瑠璃會

京城龍盛會主催秋季淨瑠璃會は二日、三日の兩日午後六時から府内明治町浪花館で開催するが、當夜は大黒の太助、島之助、大和屋の勝太郎ら京城花柳の太夫の一流を始め多數出演する主なる語り物は左の通り伽羅先代萩▲太功記十段目▲朝顔日記宿屋之段▲卅三間堂▲忠臣藏勘平切腹之段▲重の井子別之段▲三勝半七酒屋之段▲御所櫻三段目▲壺阪霊驗記▲加々見山舊錦繪七つ目▲玉藻前旭の袂三段目

麻雀大會

日本麻雀聯盟朝鮮總本部主催の麻雀大會は六日正午永樂町共濟無盡會社樓上で開催、當日も個人申込みを受付

JODK プログラム

十一月三日（日曜日）

（明治節）

聽取者一萬突破記念プログラム

第一日、午後〇、三〇　氣象概況、各地天氣概況

同〇、四〇　合唱　一、君が代　二、明治節唱歌　京城第二高等女學校生徒有志

同〇、五五　放送舞踊劇『次郎吉の戀』　伴奏　内田とら
　鼠小僧次郎吉　大山泰
　女房お年　花園千代子
　妹お艶　後藤千秋
　久兵衛吉弟分　智山得二
　同　仁扇屋　啓策
　父　宗兵衛　原正三其他
　管領　服部　曾羽正十四社中

同一、三〇　西道耕耿數種　嚴山月

同二、〇〇　ニュース

同六、〇〇　お話（東京より）『明治天皇の御總』　宮内省御用掛　文學博士　本多辰次郎

同六、三〇　『聽取者一萬突破に際して』　京城放送局理事長　保阪久松

同七、一〇　ニュース

同七、二五　記念講演『明治大帝の御聖德』偲び奉りて　赤木萬二郎

同八、〇〇　浪花節『忍藤の彼方へ』　宮崎滔天

同八、三〇　獨唱（東京より）
　一、歌劇『アキスとガラテヤ』　ヘンデル作曲、
　二、リーダークライズより五曲　シューマン作曲
　高音　マルガレーテ　ネトケ　レーヴェ
　伴奏　レオニード　コハンスキー
　イ、異國にて　ロ、月の夜　ハ、春の夜　ニ、開窓山　ホ、ロンドロ短調
　ヴァイオリン獨奏　シューバード作曲　安藤幸子
　伴奏　パウル　ショルツ

同九、一〇　箏曲（大阪より）『明治松竹梅』　箏　三絃　荷仲　米秋

同九、三〇　翌日プログラム發表　氣象概況、時報、ニュース（鮮語）

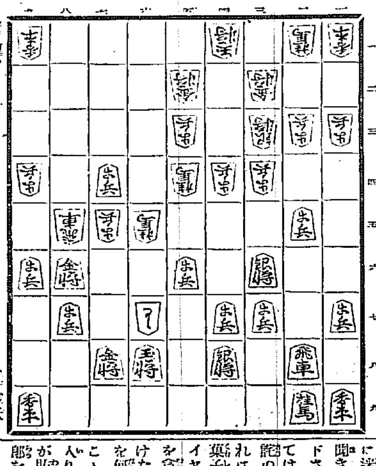
同九、五〇　才談と伽倻琴並唱　朴春載　李…

將棋新手合（五）

於東京市日本橋區蠣殻町一丁目　讀賣新聞將棋所

平香交　▲五段　齋藤銀次郎（東京）
平手先　△四段　志澤春吉（東京）

（圖は六七歩成迄の局面）



持駒　▲齋藤氏　角歩
　　　△志澤氏　角銀歩

△六七玉　▲七五金　△同　玉
△六七玉　▲七六歩　△同　歩
△同　銀　▲同　金　△八八金
△七二歩成　▲同桂成　△同　金
▲六八銀不成（以下譜）　▲七六銀　△六八銀
△五七玉　▲七七歩成
▲七七銀不成

落合木七段講評（先手）六七歩なるを同玉と取る處で、同金と取れば八六飛、同歩六六歩と攻められて敗滅に陷るのである。（後手）七六角と打つのは、決戰の意味があつて良い手である。（後手）六六桂、輕く跳ねたのは、飛車の活用を圖る意味が含まれて良い手である。（先手）六八銀と防禦するのは、此の場合已むを得ない。（後手）七六銀と打ち、飛車の活用を圖るのは良い手である。（先手）五七玉と逃げるのは、已むを得ない手である。（後手）七七銀不成と、敵金を取るのは當然である。（先手）七三歩成と、敵桂を取るのは此の場合已むを得ない手である。

維新秘錄 井伊大老（127）

松林伯知演　吉川保正畫

松林姫之助は山獄に蹴間して三しい、このお山は瀧潤な地、些殿な身の鰹を出すはこのお山なければならぬ、それゆゑ下がる程を引き退るつもり、それを聞いて山獄は甲『イヤ、他の事ならば惡うは致さぬ、ね、これを、なら出て頻に望む、これは何殿しがすやうなもの、まア捕者に任して置けといったが前に出した金を出いて乙『イヤそなたの申す所、元も至極本來この人物は寺社奉行に引渡すが當然であれどもあの方の差配を察しての通りするに宮の御靈屋内にあつた銘鰐を打倒したのでおるから深くは咎めぬが、山獄は甲『イヤ、他の事ならば惡いたせぱとて御靈屋の上にてしたことは内證にいたすことはなりません、斯樣な者を捨て置いてはわれ〳〵役目の落度になるよつてこの人物は寺社奉行に引渡す、一體これは何方の家臣か御直參であれば東照宮の御靈は存じ居るはず、それを存じなれば大酔いたせばとて御靈屋內で亂暴を働くことはあるまい』旗『御尤も千萬主家の姓名を申しますは御助勢を願ひます、その者は田舍の侍でございまして御內府の勝手を更に存じません、それが酩に醉いお山とも存ぜず泥醉いたし狂人に等しき所爲をいたしさぬやう屬と意見をして居るがなかなか…（中略）

まして御座と存じます、われ〳〵共同行いたしましたその内の一人が捕へられ公儀のお手に引渡されるやうな事になりますと我々共の行届かざるやうに重役共に思はれ誠に迷惑仕ります、枉げてこの事お聞き濟み下されその者をお引渡し下さらば有難き仕合せ、つきましては各樣方に御心配を掛けることもお詫のいたし方もございません、これは甚だ輕少でございますが、お菓子料として』甲『これは何です、イヤサこれはなんだ、こんなものを貪るつもりでこの人物に繩を掛けたわけではない失禮千萬、我々を何と思ひ召す、非常警備の爲にこゝに出張いたし居る』旗『恐れ入りましてございます』といつた賄賂が納まらぬやうでは三樹三郎を取戻すことは難しいと思つたするとこの時今一人の山番が乙『オイ〳〵村この方のいふ事は尤ものやうに思はれる、一番に参つた者が一人醉ひになつて如の者は無事に邸に歸つたとなると監督不行届、又この亂暴人も酒をのみ心が悲しゆゑあんな事をいたした聞けば田舍侍とのことだ、遠國から江戸へ出て來て御内府の繁昌にめんくらひそれで御靈屋内の石燈籠とは思はず冠を冠つた樂山子と思ひ暴行をしたものであらうこれを寺社奉行に引渡した所でわれ〳〵の功にもならぬ又石燈籠に人足にかせばそれでよろしい日本政記などを讀んでゐてはいかんさア〳〵參れ〳〵』繩を解いて三樹三郎の手を取つて肩に担け山番の詰所を出て山王藏の方に來ると三樹がスルリと肩より手をとし三『イヤ松林、大きに厄介になつた』旗『醉は醒たか』三『余り暴れた爲、醒てしまつた、俺これからどうなるかと些と心を痛めてゐたが貴公の爲に助かつた、寺社奉行に引渡されると面倒だからなア……』と笑つた

京濱間に殖えた一名物

子安のフォード新工場

自動車の總本山米國デトロイト市のフォード自動車會社では一年に約五十萬人の參觀者がある。換言すれば殆ど華府の人口だけが毎年に來觀する勘になる。

ひるがへつて日本ではどうかといふのに、昨年來京濱間の子安海岸に竣成した日本フォード自動車會社の新工場では毎日多數の見學者が跡を絶たずして居る。

昨今各學校の修學旅行シーズンだから毎日の見學者が詰かけて最新式の設備に驚異の眼を輝かしてゐるつい四五日前には横濱の搜眞女學校の女生徒が自動車界に關しての見學をした。序ながらこれは女子が自動車界に參觀した最初の結果と思ふ。かくてフォードの子安新工場は最早京濱の名物となつてしまつた。

因に參觀は隨意で專任の案内者が居て懇切に案内してくれるといふ。

能率の家元として自他共に許して居るフォードのことだから、あらゆる設備が能率増進を目安に設けられて居る。

例へば各室の間仕切は全部硝子張にして誰が今何をして居るか一目で見透しが利く樣になつており或は便所を中二階にこしらへてその下に當たる床面を巧に利用してあるなど、何から何まで興味の深いものがある。

金剛饅頭　本町　龜屋

今後の大馬鹿者

今後の大馬鹿者と稱すべき者は不必要な子供を考へなしに生む者でなければならぬ、何となれば子供を人にするには非常な艱難苦勞があるに關せず究極其が何等の意義を持たないのみならずその爲めに兩親は悲嘆の上に悲嘆を重ねゝばならぬ事に至るからである。其艱難とは何であるかと云ふに第一に兩親は子を産む時に其生れる子が不具或は低能ではないかと心配し、生れてからは一朝病氣になつたなら其癒える迄の不安は一と通りでなく、學校へ入れては成績が心配になり、高等の學校へ進むに就ては入學準備の勉強が可哀想になり生んでやつたのが悪かつたと悔む程である。無事に大中には此時代に不良化して失望を與へる者も少くない。斯樣に惱まされる學或は專門學校を出たとして此度は就職難で大概は就職し得ない常人及び兩親の寢食を忘れての奔走に關せず大悩みに陷り、中には自殺の方法を取り兩親を悲嘆の狂亂せしめる者さへある。又た女兒に在つても生涯的に濟付かせる迄には兩親の苦勞心配決して男兒に劣らない。斯樣に子は苦勞の種であるから其後繼者二三人は已むを得ぬとして其餘の不要の子を産むは愚の骨頂である。故に之を爲す者を私は大馬鹿者であると言ふのである。人よ産兒制限に就て考へよ。

東京柏木一一六　妊娠調節相談所　小川隆四郎

一度試せば必ず忘れ得ぬ滋養と風味に富む
トマト清酢
夏季と雖も變味の憂なし
各地有名食料品店にあり

專賣特許第三四八二三三八二七二〇二號

ゴム　八　日
カタロ グ進呈　超界の超弩級

發賣元　仁川宮町　ゴム日工作所　電話長九八二番　振替京城一六四八一番

かぜなら！日東カゼ藥

優良醤油

品質鮮滿第一

高　キッコーマン(?)

仁川　高杉醤油醸造場

十一月　三日ヨリ　五日間
梅
解禁の相場見越して
破格大賣出し
一割。二割。三割引。正札の半額品提供
京城明治町
梅澤呉服店

一日より十五日まで
流行のコート地とショールの陳列特賣會
五階

米國製ホームミシン景品付大賣出し
三日ヨリ二十日マデ
期間中お買上一台毎に特製電氣アイロン一個進呈

三中井

商業技師の 市場調査 (二)

イ、商品をどう改良せねばならぬか ロ、如何にすればより良く消費者の要求に副ひ得るか ハ、價格はどの程度がよいか ニ、如何なる包裝がよいか ホ、新製品を調造し新製品を擴すべきであるか ヘ、新用途はないか 等々の點が問題となつて來るのである。

消費市場

まず第一は消費市場であるが、イ、需要は如何なる方法を以つて ロ、如何なる階級が主もなる消費者であるか ハ、現在及び將來の一人當り消費

販賣手段

販賣手段を決定するにもまた市場調査が必要である。即ち イ、消費者が何處にどれだけ集つてゐるか 等の點は市場調査の結果によつて見なければ判らぬ ニ、問屋、仲買、小賣商等の關係をどうするか ホ、販賣には如何なる組織と方法が最も有效か ヘ、如何なる商標或はスローガンが最も有効か ト、能力は何程か チ、消費者の習慣はどうか リ、消費者の嗜好はどうか 等の問題を正しく解決するにはどうしても市場調査の力をからねばならない。

× ×

右は市場調査の効用である。如何なる役に立つかを論じたものである。然しそれは同時に市場の研究を現すものと見てよい。右に擧げた問題を含む全般的調査もあれば、又その一項目だけについて特別に調査することもある。

産繭の激增につれて 製糸釜數も激增 本年は七百五十釜增

本年の産繭額は寡聞を通じて五十萬石を突破したらしく、昨年に比すれば十萬石余の激增振りである。この激增以上の好成績を收めたのは、産繭百萬石計劃に入つた新年に植付た桑が漸く繭増に入りかけたためと認められてゐる即ち、大正十五年に植付けた桑五千八百萬本がそろく繭増に入りかけ明年度においては昭和二年植付の桑が繭増となつて來るので天候その他の障害をみない限り本年より十五萬石の増額を見るべく期待されてゐる、かくて産繭の增加と共に製糸工場の擴張を必要とすることとなるが、本年においては東洋製糸の沙里院工場百八十釜鐘紡京城工場二百釜をはじめ郡是の淸州工場二百釜鐘紡の淸州工場二百釜が増設された結果現在鮮内の製糸釜數は六千三百十七釜に達するに至つたかくて鮮內製糸工場の能力は大體において本年までは相當賄ひ得るとみられてゐるが明年度において更に一千釜程の増設を必要とすべく産繭の激増に伴つて製糸工場の擴張もまた顯著る活況を呈して來た

京城預金貸出

京城手形交換所加盟銀行十月中の京城組合銀行の預金貸出狀況左の如し(單位千圓)

	十月中	前年同期比較
預金		
定期預金	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]
通知預金	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
貸出		
證書貸	[illegible]	△[illegible]
手形貸	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	△[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
有價證券	[illegible]	△[illegible]
預金高	[illegible]	[illegible]
金利有高	[illegible]	[illegible]

粗糸工場の 火保は變らぬ 料率引上無影響

新では大證券利資金の發案により、これに組合の内容及び高利借替の必要を感ずる傾嚮を加味して閲會ることになつてゐる

粗糸引上と決定實施を見た繊維工場の火保料率については米穀昨年当においても大體引上はやむを得ぬものと語つてゐるが先月十一日京城公會堂の米穀大會において問題にならなかつた程である。しかして火保契約の更新期に入つた昨今粗糸工場の契約更新については何等の引上げも無く料率引上げの影響は殆んどない模樣である

滿洲の 紙幣統一計畫 金融圓滑のため

【奉天發電】東北政府に於ては金融圓滑、紙幣統一をはかるため先に東北四省財政經濟會議を開催したが、種々の關係より今なほその開會を見ず、今回當局は協議の結果財政廳長會議を開き、遼寧、吉林、黑龍江、熱河、各省の銀行關係者に來瀋參加方を通知した

昭和製鋼の 朝鮮設置決議 甲子倶樂部が

甲子倶樂部では一日午後二時から臨時總會を開き、委員附託となつてゐる昭和製鋼所の設置に關する件を議題に供し、論議研究の結果左の決議をなし總督大臣外各方面に電報した

昭和製鋼所の建設地は朝鮮内に置く事を適當と認む

高利債借替 低資三百萬圓 第一回分受入

水利組合その他の高利債借替に充當すべき低利資金は第一回九百萬圓、第二回六百萬圓と決定してゐるが第一回の五百萬圓のうち三百萬圓(內殖銀二百九萬圓、東拓百萬圓)はすでに具體的割當が決定し、本月十五日、預金部から受取ることゝなつた、尙ほ第一回の分の殘額二百萬圓は第二回決定分の六百萬圓と合して、本月一日本府と協議、東拓側に協議した結果の割當が決定したらしく、本月末頃に引渡さるることになる模樣である、しかして受入れた殘額及び本年度の第一回

三穀物市場 提携協議 取引所問題か

大邱、群山、釜山の三穀物市場は來る十日釜山において聯絡打合せの名目の下に協議會を開催するがこれは單なる聯絡打合せではなく他に取引所問題が含まれて居るものらしく、大邱穀物市場では一日釜山よりの案內狀を受けると同時に參加の旨を返電した

前承認店が 作業組合 織組

十一月一日から承認店制度を廢止されたため從來承認店組合で行つてゐた製作業は承認店組合としては出來なくなつた結果、これが對策として京城承認店組合は十一月一日京城驛構上で總會を開き從來の承認店の方針に基づき新たに製作業組合を作り、これによつて從來の製作業を繼續することに決定した、かくて鮮銀名義でもこれと同樣な形式によつて製作業を繼續することになつてゐる

同盟會から 通運は脫退

通運聯盟會の幹部、野田、齋藤氏外一日朝鮮運送の總業部長および社長と會見の結果通運會社は同盟會から脫退することに決定した

朝鮮窒素の 操業は遲延 野口遵氏談

朝鮮水電に本年九月より六萬キロ發電豫定中の處降雨少なかつため貯水量が豫定水位の三千フイートに達せぬのでやむなく延期して來年一月より計畫通り操業を開始し本年中に第二期工事を完了すると共に第三期工事の内二十萬五千圓は確實で、これに

分密割高となる 一時的現象か

最近鐵塔と分密との値開きはいちじるしく縮少し、五匁山の値開きであつたものが二十は鐵塔現物二十一錢十五錢、分密現物十八圓八十錢と三圓三十五錢の値開きとなり、分密が割高となつて來た、これは分密の十月中の出來が四十萬俵と豫想以上に多く、ために諸者の氣味があるので連日高騰を見、一方鐵塔は銀行不振のところに加へて去る二十九日更に十萬俵の賣出があり、一部が繼續買を行つてゐるためである、かくて鐵塔と分密の値開きを日毎に縮少しつゝあるが、右は現在端境期の一時的現象で間もなく常態に復する模樣

全市賣出賞上高

新院海州間 來年六月竣工

新院海州間鐵道のうち既設、水溝峴は十一月一日から營業開始したのをはじめとして工事中の新院、海州間は來年五、六月ごろに竣功するものと見られてゐるが、同線中の一部即ち新院、鶴峴間(十三哩三分)は來る十二月末日に竣功する豫定であり、更に引續き海州、甕津間(六哩二分)の工事にも着手する豫定で總督局に濟州圖對中であり、この線が開通しないと効果が現れないところから、鐵道局でも開通を急いでゐる

朝鮮窯業

は水曜會操業本年九月より操業開始の豫定であったが故障がおくれるため之れを來年一月より開始する方へに決定した

人絹工場

は延岡工場を米森平々創業したいからその方が急ぐことになつてゐるが朝鮮工場は電力關係もあり明年度中に工場を設立し六年の正月頃より操業する心算だ、然し朝鮮工場の製品は今、ありふれた人絹と異り細く其の點に於て天然絹絲と寸分變らぬものを製造するつもりで販路は内地、朝鮮、滿洲、支那方面に見出す考へである

石炭の液化

は試験の結果如何により直ぐ開始する程りだ朝鮮炭は諸外國の何れに比しても液化に付最も適當であるから成功するものと信じてゐる其他

アルミニユーヌ

製造並に火藥製造等々計畫はして居るが未だ具體化してゐない云々

金剛電鐵決算

金剛山電鐵の昭和四年上期における決算はこの程終了したが、その成績は左の如し

運輸收入十二萬四千四百九十六圓▲雜收入三萬三千百七十三圓▲計十五萬七千六百七十圓▲營業支出十四萬四千八百六十二圓▲差引益金一萬二千八百八圓▲政府補助金三十八萬九千二百五十三圓▲前期繰越金六千六百二十圓▲計四十萬八千百八十二圓

當期益金處分 法定積立金六百四十圓▲役員賞與千二百八十圓▲配當金(年八分)二十八萬四千圓▲後期繰越金六千六十圓

株 式 (二日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京限米 (二日)

	前場	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米 (二日) 仁川

	當限	中限	先限
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

落穗

▲もとくぞう惚れ合つた仲でもなかつたから▲いよく近づいたと手を切つた。

海外經濟電報

[illegible]

新米出廻り

十一月一日鐵道局管內發送數左の如し

[illegible]

株式 東西强硬に 漸次締る 併し前途暗憺

前場 一日後場引際小締みし機先、今朝は阪地の變りなき前狀を入れて仕手は依然乘らず只東新百八圓五十錢と前日の止値より一齊に引締りたるため當所もこれに追從して大新六十四圓五十錢東新百十圓丁度と下くしたるも人氣は依然冷靜で氣は殆ど極めてゐた、然るにアト寄付たるも阪地より三、四十錢方引けて寄付きアトは東西兩市場が依然堅調に向つたため當所もこれに追從して大引した、即ち昨後場止値に比し一、四十錢高であつた

買氣高み 俄然上進 愈保合岐れか

後場 前場揉掴步調に向ひし機先、後場は東京の先限高で各地一齊に引締りたるため當所もこれに追從して大新六十四圓四十錢東新百十圓丁度とそれく一高段に寄付たるも人氣は依然冷靜で氣は殆ど極めてゐた、然るにアトは東京が又復沸騰したので買氣を呼び遂に東西兩市場より三、四十錢上騰を付けて大引した

四園の關係から 保合離脫困難

百七圓の保合圏内を彷徨してゐた東新取引所の新甫一月限への乘替期を控へて一部買上説の擡頭に刺戟され、東新三圓見當にて一高段に寄付たるも人氣は依然冷靜で

前途依然暗憺

新甫が一月限であることや貿易が漸く改善されてゐること等に好感されて鐘株は一齊高騰したが財界不況の現在株は買向ふものとこになく却つて相場もさしたる傾向を示さず從つて相場界から何の見るべき材料もなく當局の前途はなほ暗擔たるを免かれず

期米 中先限とも 更に沸騰

前場 今朝阪地は更に下寄りした先限は二十四圓九十錢と何れも買先となつて居るが崩落の跡も見えず

高値買警戒で 商內依然閑散

東新の買警戒を探り、他の聯絡に乗つて新甫一月限への乘替期を控へ一部に人氣を呼んで買は依然として百七圓見當に膠着した

來玉

二日前場までに於ける取引玉は左の如し

[illegible]

資本金貳百萬円 朝鮮信託 預金は信託 (株)

つよきよわき 株式

ニューヨーク株の暴落から株價は一齊に金利を引下げこれがため金の解禁の當面に見られて來た、▲その上資品は解禁を控へて相場は改善されてゐる

主力の强硬で 中限益昂騰

一月限受合は中々その不勞が當米二回限契約の增加に高くなつて

中限に對する 主力筋の態度

此の中限が先物中に阪地や地場の成主力筋が強硬なから寄り持つて居る事は既報の通りなるが右の買方が一部が前まで強いて一月限へ乘替しるか一人市場の注目を惹ける所なるが、朝までには未だ乘替へすべき形勢は少しも見へないのみか寶方中湖先一派は阪地や神戸の市場に多大の寶手を有する關係上當

外米續々輸入 品薄で賣行良好

【仁川電話】端境期に於ける鮮米の品薄れに八月以來仁川を中心に盛んに移入されし蓬萊米は昨年の好況にならつて京城の米商地の引續き多に買附けの狀態に陷入りたる

常識情報

正米 (二日)

京城

美事的中 油斷大敵也

仁川期米本玉表

仁川穀物出入 (二日)

[illegible]

京城府永樂町三丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電本二三〇四番

俠艶靈劍 【205】

平山蘆江 閱 藤島一虎 作 竹中英太郎 畫

手品師一座 (七)

京城ちまきや本店 電本720

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁
印刷編輯發行人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

井上英語講義録

機會は去らんとす
英語學習は刻下の急務

毎日の新聞に雜誌に書籍に街頭に、片假名で書かれた語の九割迄は英語だ。更に青年の登龍門たる各種試驗は先づ英語を要求する。英語を知らずしてはレヴェル（水平線）に達する事も不可能。全國獨學者諸君！今秋こそ入校英語を征服せられよ!!井上先生の名講義と諸大家の親切なる添削で小學卒業後三ケ月て中學一年修了尚一年て專検合格の實力保証先づ見本を見給へ

四年度秋期
新學期開講
CBAの讀み方より
新入學募集
◇申込と同時に第一號を發送す 詳細は校則見本を御覽下さい

講義別册附錄
毎月二回の講義以外に無料贈呈する特別附錄
(1)英和小辭典 全六册
(2)英文復習帖 全六册
(3)英習字手本 全一册
(4)特許 英習字帖 全一册
(5)イングリシュ 月一回
(6)受驗 單語カード 月一回
(7)受驗 熟語カード 月一回

記念品贈呈
◇銀杯御下賜と本校主事歸朝を記念する爲め今學期入學者全部に記念品を贈呈す

校則見本進呈
◇ハガキにて申込み給へ◇

東京麴町富士見町四丁目
井上通信英語學校
振替東京三〇二八八番

松岡靜雄著
日本古語大辭典 訓詁篇

訓詁篇の特色

◎在來の古典書中幾多の不當誤謬を發見し、新然新見解に立脚して、特に古來誤謬解釋の免れ難き古事記、日本書紀、萬葉集に對する最も正しき新訓詁の發表である。

◎就中萬葉集の訓詁に至つては全首を洩れなく解讀し、歌詠には逐一詠み下しを付け、原本なくとも本書一卷を繙ふれば、宛然袋の物を探るが如く至便に編纂されて居る。從つて「語誌篇」と「訓詁篇」とは、日本古語大辭典の一大双璧とも云ふべきものである。

◎尚「訓詁篇」には日本古語大辭典全體に對する指導原理にして、且つ日本言語學上獨創的見解の稱ある「語法要録」を付し、著者の卓越せる學殖と造詣とを悉く披瀝してゐる。此の「訓詁篇」が本辭典の附録の如くにして、實は全く獨立せる最新日本文典であると云はれる所以も亦茲にある。

古典研究者の至寶

體裁
菊大判一〇二〇頁
新鑄六號二段組
本文上質紙使用
背革・バックラム裝
最特製函入

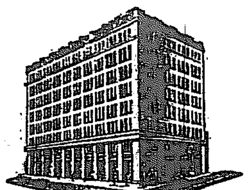
定價八圓
送料三十六錢
内容見本送呈

東京・神田・駿河臺
（振替東京七三一一八）
刀江書院

推薦者芳名
上田萬年　島崎藤村　藤村作
小倉進平　高野辰之　藤田元春
折口信夫　坪井九馬三　保科孝一
金澤庄三郎　津田左右吉　松井簡治
窪田空穗　次田潤　三上參次
幸田露伴　中村孝也　山田孝雄
幣原坦　濱田耕作　吉澤義則
新村出　久松潜一　米田庄太郎

【語誌篇】 本文千四百頁 裝幀訓詁篇同樣 定價一〇・〇〇 送料・四六

創立明治四十二年
太平生命保險株式會社



親切　第一　基礎　堅實

本社 東京・麴町・內幸町
會長 江口定條
社長 石井徹
專務取締役 塚本明壽

資本金五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

取締役會長 專務取締役 原錦吾
本社 東京市京橋區南紺屋町二六
京城出張所 京城府本町三丁目三九番地（電話本局長一五六六番）
出張所長 三鍋才次郎

鮮內代理店所在地
京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、木浦、光州、群山、全州、裡里、花興、鎭海、晉原、兼二浦、羅南、會寧、淸津、元山、咸興、城津、新義州、鎭南浦、沙里院、海州、晉水、統營、馬山

Baby Dictionary ベビ辭典

至誠堂發行の小型辭典
マッチ箱より小さい辭典

ビベ英和辭典 語約三萬
ビビ和英辭典 語約一萬七千
ビベ新辭典 語約三萬
ビベ漢和辭典 語約三萬

厚四分 一寸七分 約九百頁 文字實物大

◇岩間の土砂は一筐の寶石に如かず、小にして大、大にして小、書型快小、內容博大、懷中顧問、學生のペット

◇印刷＝技術の精緻を盡し、漢字の振假名まで頗る明瞭。紙面の鮮麗なるは遙に外國本に優れり。

◇語句＝教科書中の語句は勿論。日常必須のものは余す所なく、トーキー、テレヴィジョン、電光ニュース等の新語頗る豐富なり。

▼用紙は特製舶來上等のインデアペーパー▲
▼印刷は斯界の精英ＫＩパントンプロセス▲

定價各金六十錢 送料各二錢

文學博士藤村作先生監修
現代人の必ず備ふべき綜合國語辭典
掌中新辭典
新式小型三五判式 六五〇頁 印刷鮮麗 革裝特價一圓八十錢 送料金四錢

昭和四年九月二十日大增訂版
攜帶至便最も新しき六法全書
掌中六法全書
新式小型奧袋 洋式爪掛印刷一千頁 總革特製 特價一圓二十錢 送料金四錢

文學博士幸田露伴先生監修
引方簡便活用自在現代的和漢辭典
掌中漢和新辭典
新式小型三五判 HB式印刷鮮麗 一千一百頁 革製定價二圓五十錢 特價二圓二十錢 送料金四錢

東京高等師範學校教授 青木常雄先生編
分り易く引き易い英和の第一書
掌中英和辭典
新式三五判 總革製インデアペーパー印刷八百四頁 革製定價二圓二十錢 特價一圓九十錢 送料金四錢

國學院大學教授 池田四郎次郎編　故事熟語大辭典　菊大判定價 縮刷版特價六圓 送料金八十六錢
文學博士 朝永三十郎著　教育辭典　縮刷版三圓五十錢 送料金十二錢
東北帝大教授文學士 篠原助市著　大漢和辭典　縮刷版五圓八十錢 送料金十八錢
文學博士 服部宇之吉編纂　簡明學修辭典　特製三圓八十錢 普及版定價三圓 送料金十二錢
文學博士 高野辰之監修　英和商業辭典　定價金一圓 送料金十二錢
商學士武田英一・商學士瀧谷善一共著　和英商業通信辭典　定價金三圓八十錢 送料金十二錢
早稻田大學教授 前田定之介著　増訂解法適用算術辭典　定價金三圓五十錢 送料金十二錢
長澤龜之助著　増訂哲學辭典　定價金五圓五十錢 送料金十八錢
長澤龜之助著　増訂解法適用算術辭典　定價金二圓八十錢 送料金八錢
神戶高商教授 竹原常太著　スタンダード和英大辭典　定價金十圓 普及版定價金六圓 送料金二十四錢

寶文館新刊月報圖書目錄御申込次第進呈

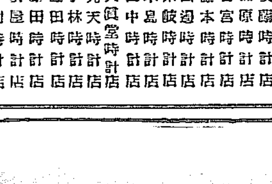
發賣所
東京日本橋本銀町二ノ三 振替東京二八〇三
大阪西區阿波堀通 振替大阪四三
寶文館

世界第一、良品廉價

特徵
振動不感
指示正確
機械堅牢
日章印極厚側

ハウス高級時計

세계제일의량품을염가로제공함니다
특장은엇더한진동에도틀님이업고
가락정이정확하고
긔계가튼튼함니다
일장표의극히두터운겁덱이오

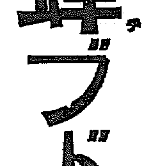


朝鮮特約時計店

釜山 成功堂時計店
馬山 木村時計店
大邱 安藤時計店
大田 浦原時計店
群山 古宮時計店
全州 藤本時計店
光州 田邊時計店
木浦 糸岐時計店
仁川 木島時計店
京城 田中時計店
同 天賞堂時計店
同 丸天時計店
平壤 小林時計店
同 藤田時計店
鎭南浦 齋藤時計店
新義州 堺昆時計店
元山 中村時計店
咸興 伊藤時計店
羅南 屋本時計店
淸津

輕快なる躍動

見よ！輕快そのもの〻如きスポーツマンの筋骨の躍動を……張り切つた筋肉、逞ましき骨格、全血管に躍り渡る若き血潮の躍動を——皆これ食前一杯の蜂ブドー酒の賜！



蜂ブドー酒

近藤利兵衛商店

4—101

寫眞機械材料（目錄進呈）
岩瀨寫眞機店
釜山本町一丁目電車通
電話七五五番
振替京城七八八番

東萊溫泉 溫泉旅館
荒井旅館
電話八番

釜山驛前 諸官衙御指定
荒井旅館
電話二七六番 三番

第五拾壹回
五分利國庫債券募集

申込十一月四日ヨリ同六日迄

發行價格　額面百圓ニ付 現金應募 九拾七圓五拾錢 代用應募 九拾七圓（代用ハ五分利國庫債券ナ號ニ限ル）
利率　年五分四期拂 利回 現金應募 五分參厘參毛 代用應募 五分四厘
償還期　昭和拾七年六月迄ニ
保證金　額面百圓ニ付五圓（申込ノ際代用證券提供ノ向ハ不要）
現金拂込　第一回十一月十三日 募入額百圓ニ付五圓（保證金振替） 第二回十一月廿六日 同 九拾貳圓五拾錢
代用證券提供　十一月廿六日迄
取扱店　日本銀行本支店、代理店

昭和四年十一月

日本銀行京城代理店
朝鮮銀行

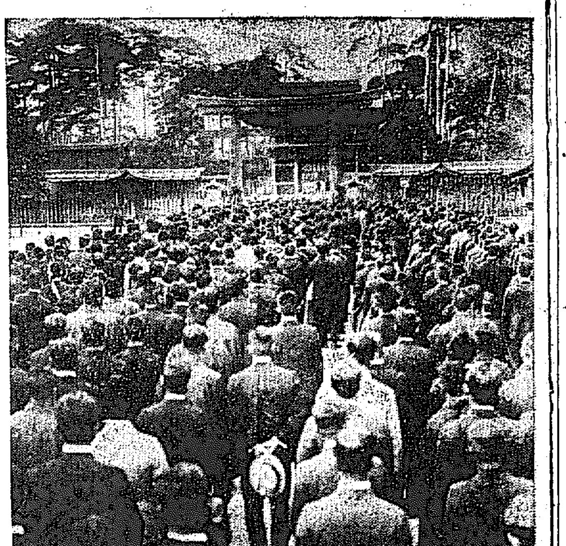
明治節奉祝

神宮祝典
府民四千神宮前庭に參列 府の奉祝式も行はる

三日は輝かしき明治節であるこの日午前八時半、朝鮮神宮では祭典が行はれ總督以下朝鮮貴族、文武官總代、府民總代等多數參列の下に盛典が行はれこれに引續いて午前十一時半から京城府主催の明治節奉祝式が行はれる。式次第は次ぎの通りである

午前十一時迄に參列員一同式場たる神宮前大廣場に整列、ラッパ吹奏によって一同禮を付け、修祓あって拜禮君が代のラッパ吹奏裡に日の丸國旗が掲揚さるれば府民を代表して松井府尹玉串を奉奠し、この時參列員一同最敬禮、次に頌歌を合唱し、松井府尹奉祝文を奉讀。

これにて式を閉ぢ、參列員は直に隊毎に東參道から順次京城神社に參拜して隨意解散することになつてゐる。參列者はすでに京城府あて申込濟四千に近いがなほ多數府民の參列を希望してゐる



明治神宮參拜 ([illegible])

菊花品評會等々 この日朝鮮神宮では午後二時から朝鮮菊花同好會の菊花品評會が催され續いて第一號獻花第一祭が擧行され授與式と共に行はれる外、二時半からは京城明治節記念講話會を神宮境內で開かれる等、終日南山は賑ひを見せるであらう

本府の祝賀

國を擧げて奉祝するけふの明治節に當たり、本府では午前十時總督、政務總監は第一會議室において各局部長、同館員および外國人の祝賀を受けシャンパンをぬいて『けふの佳き日』を祝ひ、午前十時卅分からは有位有勳の本府職員、在京城第一次所屬官署の長および勅任、同待遇、中樞院議長、同顧問、參議等第一會議室において、兩陛下の御寫眞を拜賀することになつてゐる、午前十時三十分からは本府判任官、同待遇官御寫眞を拜し、終つて一同は設けられた大ホールの祝賀會場に入り祝酒を酌み交し萬歳を奉唱し、總監の發聲で兩陛下の萬歳を三唱して閉會することになつてゐる

國際親和會の奉祝懇話會

國際親和會では明治節祝賀懇話會を當日(三日)は日曜日に相當するので二日午後三時半から朝鮮ホテルで開催した、定刻メソヂスト教會チェームス・シー・ベーカー氏、アーチル氏等をはじめ五十余名の外人側並に親和會員等約百五十余名參集し君ケ代合唱ののち、和氣あい／＼裡に茶の時を樂んだ、半にして、有賀會長留守なので本社長松岡正男氏代りて外人側に歡迎の辭を述べ、ベーカー氏外人側を代表して謝辭を述べた、ついでフインランドの歌手リンタール孃などやかな興を添へて午後五時半散會した(寫眞はホテルの奉祝懇話會)

本社の奉祝會

本社でも三日は休刊につき明治節奉祝會を二日午後五時樓上で擧行、社員全部集合、濁酒を汲んで祝意を表した

本府高官の異動―
五日頃に決定するか
內地より轉入者もあり、內地への轉出者もあつて 可なり廣汎の模様

【東京特電】朝鮮總督府高官の異動は既に內定し、內地より轉入し來る高官もあるらしく、多分五日の閣議において決定を見るはずである。今回の大異動には鐵道、遞信、專賣の外局高官には異動なき模様であるが、右異動に伴ひ道知事級にも相當の異動が行はれる模様であり、內地から轉入の高官ある如く、朝鮮から內地へ轉出する高官もあるもののやうである。

冗費を節して
産業の發達を助長
朝博終了を俟つての緊縮通牒 愈よ覺醒の秋來る

本府は二日付各道知事、第一次所屬官署長あて公私經濟の緊縮について通牒を發したが、右は濱口內閣成立直後政府の方針に順應してそれ／＼徹底すべき決定の所、折柄朝鮮は十三道を擧げて朝鮮博覽會準備に忙殺され、朝鮮は朝鮮の産業と文化を中外に宣傳し、又在鮮二千萬民衆に對しては過去二十年の總督政治を周知せしめ、これを機會に朝鮮の文化と産業を大飛躍せしめんとする重大な使命を有することとて、この緊縮を高調することは折角、朝博の意義を滅殺せしむるに至るやもはかり難いので、本府は非常時に際會したるかの如き意味の下に政府の緊縮を鮮內に勵行せしむることを一時見合せ、朝博終るを機會に大々的に公私經濟の緊縮節約を前記の如く知事および第一次所屬官署の長に通牒したものである、各道および第一次所屬官署では本府の通牒に隨ひそれ／＼公私經濟の緊縮實行運動に着手するはずであるが、朝鮮は朝博の出品および觀覽に一般に出品を助長したこととて、この機會に一層無駄を廢除し公私經濟の緊縮の實を擧げかつ又各種の産業や副業に朝博の刺戟を參酌して改善を加へ公私經濟の緊縮に加ふるに産業の改善と增加により全鮮十三道に生色あらしめんとするものである、なほ各道知事は本府の通牒により實施した公私經濟の緊縮運動をそれ／＼本府に報告して來ることとなつてゐるから朝博後の十三道は公私經濟の緊縮と産業の助長に大渦をまくことであらう

特科兵の獨立と
歩兵教育大隊制
軍制改革に考慮される二案

【東京電報】軍制改革に關し軍部當局に於いて比較的弊害少きものとして考慮されてゐるものは
一、師團數の減少
二、歩兵の教育大隊制及び特科兵の獨立
の二案であつて、前者は師團の上より見るも便宜ではあるが、四ケ師團を廢して幾何も經ざる今日更に師團の廢止をなすことは不可能と見られ、從つて、後者が問題の中心となりつゝある、しかして本案の基礎となるべきものは左の如し

一、歩兵 聯隊の三大隊中一大隊は大隊長以下幹部のみを殘しその指揮下の三中隊を全部廢止しこれを教育大隊とし豫後備召集兵幹部候補生の教育その他の研究に當る、中隊廢止の代償として機關銃隊一中隊を增す、右に依り全國に於て百四十中隊、(十四聯隊)を縮小する

一、騎兵 近衛師團を除き騎兵十六聯隊中二中隊を全部師團編成より取除き、これを十ケ中隊として二ケ旅團に改編し、これにより騎兵六旅團及び一聯隊として機關銃裝甲車等を充實す

一、砲兵 大體今の儘とし先射砲兵を充實す

一、工兵 現在の十七大隊四十八中隊を師團より切離し三十六中隊に縮小し、六聯隊又は三聯隊に改編す

一、航空兵防空爆彈方面を充實す

一、輜重兵 現行十五大隊三十中隊を師團より切離し四聯隊十六中隊に縮小し、機械輸送、動物輸送に分ける

明年早々具體案を作成

【東京電報】陸軍々制調査會は參謀本部における常備兵力並に編制に關する編成改革の調査研究が愈々具體化したので近く行はれる大演習終了後委員會を續開の上十二月中頃までに調査を完了し明年春早々討議に基づき軍制改革の具體案作成に取かゝる方針であると

公正會の軍縮論
兩代表宇垣陸相を訪問 愈よ一歩を踏出す

【東京電報】貴族院公正會に高まれる陸軍々縮要望論は一日の同會政務調査理事會においても種々意見出で公正會としては輿論と陸軍當局との間に立つて何等か適當なる對策を講ずるがよいとの見地から近く矢吹海軍政務次官並に會を代表して岩倉男は宇垣陸相を訪ひ公正會の意のあるところを述べる事となつた、これにより公正會の軍縮論はいよ／＼具體化の第一歩を踏み出したものと見られる

兩會議代表 日光と箱根探勝

【東京電報】萬國工業會議および動力會議出席の各國代表は二日、三日の兩日を中入れとなし、二日朝海軍代表約百名は二班に分れ各一泊の豫定で日光、箱根の秋を賞するため東京を出發した、殘りの代表は帝都の復興事業を視察した

主義を認めて
實行は延期する
二日の太平洋會議 居留地問題討論

【京都電報】支那問題討議第二日(二日)の太平洋會議は支那の居留地問題が討議されたまづ支那代表は

居留地制度は(一)主權に反する(二)國內の安定を妨ぐ(三)支那人の納税權利を無視する(四)財支權を濫用せらる

の四つの理由により現居留地は無條件即時回收を希望したが、各國代表は

主義としてはこれを認めるが實際問題としては治外法權の撤廢と同樣時期尚早と見るもの多く主義を認めて實行を延期すべしとの折衷案につき協議された、なほ支那におけるボイコット問題は來たる七日の太平洋外交問題討議の會議に上程することとなり、一行は保津川下りに打興じた

滿洲問題は 四日より圓卓會議
日支米各三名委員

【京都電報】第六日目に這入つた太平洋會議は一日より本大會の核心とも見るべき支那關係問題に入つていよ／＼緊張の度を增し午前七時四十五分よりのプログラム委員會は來る四日より圓卓會議に上る滿洲問題を最重要問題として日、支、米三國は各三人づゝの代表を出席せしめ會議上の準備をとると決定したなほ午前九時より圓卓會議を開き支那外交關係問題と居留地並に租借地問題を議題とする各卓子に分れ討論に這入つた

德川公 赤十字社社長仰付らる

【東京電報】二日畏き邊りより左の御沙汰があつた

正二位勳一等公爵 德川家達
日本赤十字社々長被仰付

勞農黨
結黨大會を終る
中央執行委員を決定し 宣言を可決す

【東京電報】勞農黨結黨大會第二日は二日午前十時開會、樺太名好郡惠須取よりはる／＼上京した六十歳余りの老爺三浦菊作が異常な熱辯で遭遇した苦難の鬪爭を報告すると、珍しくも勞働階級に姿を見せてゐた大山郁夫氏夫人より子さんが感に打たれて涙を袖に拭ふなど緊張裡に正午休憩、午後再開中央執行委員長大山郁夫、書記長細迫兼光兩氏以下中央執行委員の顔觸れを決定した

宣言

【東京電報】二日の勞農黨結黨大會は左の如き宣言を可決した

一、過去三年に亘る我陣營の歷史は慘憺たる惡戰苦鬪の連續であつた、併し我陣營の實は少しも變らぬ、勞働者農民の鞏固なる戰鬪的同盟である、この同盟とは我國資本主義發達の現階段における必然的産物である、然もこれは如何なる彈壓にも破壞されるものではない

二、本大會に於て正式に採用された綱領規約政策組織運動方針は我黨の鬪爭力を擴大し大衆的に地上鬪爭を中心生命としてあくまで資本家地主の堅壘に肉迫せんとするものである

三、我黨は勞働組合、農民組合、無産階級の統一、政治的自由の獲得に向つて突進する、我黨が合法政黨として新な形態をとつたのは大衆鬪爭を不斷に續けるためである、如何なる場合にも吾等の中心問題は無産階級開放である

午後政策の審議に入り、反動諸勢打破の件、その他を可決して大會を終つた

草間財務局長 三日夜東京發

【東京電報】草間財務局長は三日午後九時半東京發歸任のはずである

辭令(二日)

任府技師(六等) 營林署技師 岡田信三郎
山林部勤務を命ず
府技手 細尾源藏
任府營林署技師(七等)
江界營林署長を命ず

京城府議選擧
立候補定員に達す
五日過には定員超過 龍山は三つ巴の激戰

龍山元町二丁目の塚崎敏作氏は二日府議立候補を聲明し、これで內地人側は廿一人となり、朝鮮人側立候補九名と合して漸く定員だけの立候補をみたが、なほ形勢觀望中の人が多いので、五日過ぎには定員超過となり、激戰なる白兵戰とならう、塚崎氏は龍山富井賢太郎氏に譲り出馬しなかつたもので、同氏今回の出馬により龍山は塚崎氏および現議員富井賢太郎氏、新選の山田鎭雄氏と三氏三つ巴の白熱戰となつた

總督歸城

仁川に休養した齋藤總督は二日夜歸城した

佛教大會
名古屋に開催

【名古屋電報】第二回全國佛教大會は二日午前十時より名古屋市東別院會館に開催、全國より佛教關係者一千二百余名參會、柳尾彌五郎氏司會者となり左の議案を審議し四日の總會に附議する事となつた

一、釋尊降誕二千五百年記念事業の一として昭和九年世界佛教大會を日本に開く(委員附託)
一、教化總動員に對する決議を大會の名に於てなすこと(可決)
一、國寶價還寄附金募集の件(保留)
一、宗教法案制定促進をはかる件(可決)

昭和製鋼は
朝鮮が適當
甲子倶樂部決議

甲子倶樂部では一日午後二時半から京城長谷川町新築事務所で臨時總會を開き、昭和製鋼株式會社工場位置に關して左の決議を行ひ濱口首相、松田拓相、兒玉政務總監その他へ電送した

決議

昭和製鋼株式會社の事業中心は朝鮮內に置くことを適當と認む右決議す

昭和四年十一月一日 甲子倶樂部

十月中の 對外貿易

【東京電報】大藏省發表＝十月中における對外貿易は五千二百三十一萬九千圓の出超を示し昨年同月のそれに比し四千三百三十六萬圓の激增である、十月中の(單位千圓)

輸出	二〇三、五〇四
輸入	一五一、一八五
計	三五四、六八九

で昨年のそれに比し輸出二億三千八百四萬圓、輸入一億九千五百十六萬圓の減である

內地知事に 異動あらん
森岡栃木縣知事の朝鮮入りに伴ひ

【東京電報】森岡栃木縣知事の朝鮮入りにつき栃木縣知事には元朝鮮總督府交通局長木下信氏最も有力である、若同氏が受諾せぬときは中住三重、小濱福井、山中富山知事の轉任説有力で、これ等の轉任の後には長井埼玉、齋藤富山、平田福岡の三內務部長の榮轉を見るは間違ひないと見られてゐる

露支兩軍
富錦に於て又激戰
支那軍に利あらず 富錦を遂に放棄

【ハルピン至急報】二日午前零時ハルピン支那側東北邊防軍司令部への入電によれば、富錦地方における露支兩軍の激戰は支那側に利あらず、支那陸海軍は富錦を放棄し全部[illegible]に總撤退を行つた

露艦二隻を擊沈して退却

【ハルピン二日發電】支那軍部の消息によれば、ロシア騎兵二千、飛行機五臺、砲艦六隻は松花江下流ラハススを砲擊したので、支那東北艦隊はこれに應戰しロシア砲艦二隻を擊沈したるも遂に敗退し富錦方面は危機に瀕し住民は恐慌を來してゐると

中等教員の
初任給を下ぐ
形を變へた減俸案 教育界は大恐慌

【東京電報】過般問題となつた減俸案は主として地方經費節約を目的として發案されたものであるが、これに代る一案として中等教員の初任給を低下するに決し近く府縣當局に通牒を發するはずであるが、これは正しく中等教員に對する形をかへた減俸案であるため教育界はすくなからず恐慌を來たしてゐる

初任給引下げは 勤續者の優遇
明年度から實施か 初任級は八十圓と六十圓

【東京電報】中等學校教員の初任給引下問題は過般の高等師範學校長會議に臨時教員養成所長會議においても決定されたものであるが、明年三月の卒業生から實施すべく文部省において目下考慮中である、現在各府縣の中等教員の俸給は平均中學百二十圓、高女百八圓なるに初任給は高師出で百圓、臨時教員養成所出で八十五圓といふことになつてをり、十年位たつても初任給とあまり變らぬ状態なので勤續優遇の見地から初任給を引下ることになつたものである、その結果は來年卒業生の初任給は大體八十圓(高師)六十圓(臨時教員養成所)位となる模様である

通運重役會 專務常務制復活

【東京電報】國際通運は二日重役會を開き左の件を決定した

一、十一月二十日定時總會開催
一、配當は据置
一、木浦、雄基に支店設置の件
一、專務常務制復活の件(專務)吉村總務部長(常務)小幡營業部長、田島監理部長、山下計算部長

人

◇猪田虎雄氏(府議候補者)◆中馬越之助氏(後援者)上原尚志氏(同上)立候補挨拶のため二日本社來訪

◇釘本藤次郎氏(朝鮮博覽會協贊會理事長)朝博終了挨拶のため二日本社來訪

◇東山秀雄氏、岩田千峯、細西源五郎、伊藤通司四氏は塚崎兼作氏府議立候補につき挨拶に本社來訪

◇有賀光豐氏(殖銀頭取)八日歸城の豫定であつたが七日より委員會開催につき右歸城延期となつた

◇今村翁助氏 令孃結婚式列席のため一日朝京都へ

◇寺尾猛三郎氏(現府協議員)病氣にて植村病院へ入院加療中

◇須藤素氏(慶南知事)二日退城

◇池田克己氏(司法省書記官)二日夜京城發元山へ

◇小川蕃氏(城大教授醫學博士)四日午前十時京城發列車で東京へ

◇今村豐氏(城大教授醫學博士)同上

◇別府八百吉氏(京城日々理事)二日夜東上

◇藤井寛太郎氏(不二興業專務)二日夜京城發東京へ

◇中屋重樹氏(京電常務取締役)二日夜京城發湖南地方へ、四日歸城の豫定

茶話

前鐵相が私鐵疑獄に連坐したとて實際にはなつても國際にはならぬかも知れぬ▲海の向ふ側では前內務長官が石油疑獄にて懲役一年罰金五十萬ドルをいひ渡されてゐる▲太平洋をさしはさんでから東西呼應されても困つたものでこのゆゑにこれを太平洋會議の問題にするわけにも參るまい▲フォール氏はアメリカのでも日本のでもかくなつた以上政治家としてのみならず社會人としてもアウトだ▲フォールとアウトが明治神宮外苑に行はれ▲秩父宮殿下安部磯雄氏に御下問ありしことには▲攻守轉換の際選手がグラブを捨て歸るがあれにもしボールが當たつて守る方が損をするやうなときはどんな規則があるかとあり▲ある學校の試合の結果をもせずに次ぎの試合をするのは遺に似てまことは遺憾である▲それから各學校で選手爭奪の噂あるが如何との御下問もあつた▲それから入學試驗で選手を寛く見、試驗不公平ならぬかとの御下問もあつた▲それに對し安部氏は、そうした弊害が出るおそれありと答へてゐる▲多少そういふこともあらうとおもひますとも答へてゐる▲されど新聞記者に向つてはそれから冷汗が流れましたとは語つてゐない▲ゴルフのクラブに錢を盡すと同じ心得にて選手を買ひ込んだり▲一般機からチームを蒐集したりする慾のコレクションを作るに似たものは▲この御下問を拜して少しく考へることだ▲國民的大祭日、明治節菊花の節はけふぢや▲去年まではこの日わが祇節の儀の日▲茶話子にも相當勤仕のつとめがあつたが▲今年は朝夕休刊の儀を撰じて四六時をただそこはかとなくくらすのみだ▲めぐまれし日なるかな。

明治節奉祝のため 本日朝夕刊共休刊

◇經濟◇

鋼材漸く落着

金物界は需要不振と歐州鋼材の投げ物氣配で相場は非常な安値に陥れ、不振を極めてゐたが、昨今歐州丸鋼は六ポンドナシルと五シル見當を引返し、やゝ愁眉を開くに至つた、勿論これを內地相場に引直し、輸入税諸掛かりを加へると八十七圓八十錢となり、現在鋼材業者の工場渡し八十七圓に比してやゝ高値となり、歐州ものの輸入を受けることが少くなつたのと現在內地品はすでに生産原價を割りつゝある状態に踏みこれ以上の値下りはまづあるまいとの觀測とで鋼材市況は昨今落つき氣味となつた、なほ亞鉛引平板は波板三十番尺七十六錢、七尺九十一錢、八尺仁川渡し九十二錢見當、波板天井一圓二錢見當を唱へてゐるが、製造家が生産を控へてゐるため在庫が極度に少いから、これ又これ以上の安値に落ちることはあるまいとみられ金物界は漸く不振状態から脱し得た

◇株式◇
大株短期引跡

大新 六十五圓三(不變)
鐘新 百五圓二(廿錢高)
日魯 三十六圓八(廿錢高)
東新 百十二圓丁(十錢高)

◇期米◇
各地期米後場止

下關二九四〇▲桑名十一番二八一 十二番一一▲名古屋二九〇四▲金澤二七六五▲熊本二八五六▲大阪最終氣配七十三錢(一錢安)

釜山廻米報(二日)

玄米 一、七一九
伊 玄米 一、一六三九
白米 上 玄米 一、七八五三
玄米 一、七八七七
計 玄米 一四、五四〇
[illegible]

◇商品◇

ゴム低落 二日神戸現物は三十六錢七厘五毛と前日に比し二厘見當も又復低落し當地現物も三十八錢見當を唱へてゐた、右はロンドン、シンガポールが前日に比し高値を唱へてゐるに拘らずニューヨークが株式暴落の餘波を受けて、現物十セント二分の一と四分の三方低落したのによるらしい

綿糸布漸落 二日當地現物は三〇番手一二百二十三圓と前日に比し更に一圓方低落し、綿糸も前日二百十七圓と一圓方低落した、これは一に農家が農繁期の域を脱してゐないためである

砂糖保合 精糖は昨今弱々と賣行あり市中賣唱へも昨今二十二圓七十錢見當を動かない、分蜜は精糖に比し割高であるためこ賣行は殆んどない

京城鮮魚保合 二日京城水産市場水揚高は三千七百八十五貫、四千三百十九圓五十錢で、相場は前日と變らなかつた、相場左の如し(單位圓、十貫建)

タイ上七〇▲並タイ六〇▲アマダイ二五▲テヌダイ三〇▲サハラ三〇▲小ダイ九〇▲モエビ五〇▲クルマエビ八〇▲小ブリ一八▲ヒラス二〇▲カキ二〇▲ずハ一〇▲アジ一〇▲メバル八▲アナゴ一〇▲ヒラメ二三▲イカ一八▲ハモ二〇▲アワビ五〇▲ニベ一五▲サヨリ四五

不良銀行を生ずる主因

大藏省が全國一千有余の銀行に對し、檢査に着手したのは昨年であつた。爾來銀行檢査を進めこのほど約八百行を終了し殘余の二百余行もまた近く片づく見込であるといふ。檢査にあたつた事務官の語るところによれば全國にわたり不良銀行の頗る多きことに喫驚した。あたかも銀行といへば不良なるものなりと斷じて多くあやまらないといはんと欲するかのごとくである。

何ゆゑにかくも銀行は不良たりや。大藏當局の信ずるところによれば一、銀行重役の瀆職による貸出の多きこと二、大口貸出の多きこと三、不動産擔保貸出の多きこと四、銀行重役が政黨に關係せること五、貸出先の信用調査不完全なることに歸着する由である。われ等この點につき言を朝鮮地方に轉じ、なにがしの銀行といふを假想の對象とすることを敢ずるものではないけれども、ただ〻耳痛き感なきを得ないではないかと申したい。もとよりこれが對策は右五項につき、その一つ〻の病弊を摘出して、これを革正するより外はない。」

銀行重役の瀆職貸出は、如何にもありそうなることにして、現に監理取一なりし銀行においてすら行はれた事實が暴露せられてまだ間もないのである。この項はもとよりこれを嚴禁すると共に同銀行の內容を持つ現在貸付金といへども速かに回收の途を講ずる必要があらう。大口貸出禁止については一口の貸出限度を定むるより外はあるまい。銀行の拂込資本金、積立金合計の十分の一を越えざるを貸出限度とするがよいともいはれてゐるが、朝鮮の場合は合併によつて資本額が不當にふえてゐる銀行あり、減資により資本額を突然にへらした銀行あり、にはかにこの原則に從ふことの可能なりや否やいささか疑問であるけれども、大たいの標準をかく定め置く限り放漫貸出の弊はこひねがはくばこれを避くるを得ん。

貸出金額は小口貸付を建前としなるべく危險の分散を計らしむるがよいが、商業金融と稱しつゝ不動産擔保にてさへあれば、いくらでも貸出す、しかも不動産擔保にあらざる擔保はこれを嫌斥するといふ朝鮮金融界の一種の風潮はこれを改めなくてはなるまい。從つて不動産擔保の貸出はこれを取扱ふとする銀行に肩代りせしむる必要も起こり來るのであるが、はたして朝鮮の場合このこと實行に可能なりや。

銀行重役が政黨に關係することは朝鮮の場合考へても見ることが出來ないはずであるけれども、過去實は必ずしもそうでない。過去は知らず近き過去においても生々しき記憶は幾らでもこれを想起することが出來る。貸出先の信用調査に至りては殆ど全く成つてをらず、出たとこ勝負にて貸付を行ふの風があり、調査のために銀行間の協調を計るといふこともなく、與信上の連絡などは捨て顧みられやうともしない。朝鮮の場合このことを憂へて、その匡救策を考へるがため銀行檢査官なるものが設置されて居たが、その成績や如何、その現狀や如何。朝鮮はもと貧弱、金融機關の完全なる發達を庶幾することは無理なる注文である。あるけれども、しかもなほ改善の余地は多々ありて存する。銀行當局が如上不良銀行を生ずる主因五項を見て苦笑せざれば幸である。

普通校用の教科書定價問題
詳細に研究して出來る丈安くする

學務局編輯課では明年四月から普通學校用修身書、國語讀本、歷史、算術、高等普通學校用國語讀本、漢文讀本等を新刊又は改訂發行することになつてゐるがこれが定價については先般來內地の教科書に比し朝鮮は高價であるとの非難に鑑み、編輯課は特に注意を拂つてゐる。これがため改訂、新刊する場合は印刷會社より印刷、製本費、材料費の內譯を報告せしめ、定價を決定してゐたが今回は特に紙代、印刷費、挿繪原版代、製本費クロース代、製版代等詳細に分ちて報告せしめ、會社の計算に不信の點ある場合は、これを訂正せしめ、飽迄合理的價値とすることに努めてゐる。これがため內地に比し國定教科書は發行部數の關係で高價であるがその他の教科書は大部分內地で發行のものよりかへつて安くなつてゐる。なほ國定教科書は內地では明年四月から新に値下げする模樣であるから朝鮮が新刊又は改訂教科書を如何なる定價にするかは相當興味ある問題とされてゐる

朝鮮貴族保護の昌福會陣容成る
低利資金の融通あるも今年は餘り期待されぬ

三百五十萬圓を基金とする朝鮮貴族保護に當たる昌福會はすでに財團法人の登記を受け役員には兒玉政務總監を理事長に、生田內務、草間財務、林茂樹の三氏を理事に、閔丙奭子を監事に、韓昌洙男、高羲敬子、尹德榮子を參議に、林理財課長、神尾社會課長、高武中樞院書記官の三氏を幹事に、田中總督府外事課長を事務官にそれ〲任命があつた、二百五十萬圓の既定低利資金交附と共に右役員は保護の實行方法について協議することになつてゐるが本年度は年度內に低利資金の交附あるも殆どこれに對する金利はないので從つて運用資金も僅にしてみるべき事業はなし得ないであらうとみられてゐる

松毛蟲の被害
忠清南道を筆頭に
全鮮驅除豫防補助三萬圓

本年度の旱魃は朝鮮方面にいちじるしく穀作物等に被害甚大の模樣であるが、更に大氣乾燥のため松毛虫の繁殖甚だしく、中部地方において殊にいちじるしいが、全鮮中一番多いのは忠南で本年度總督府から配布された病害虫驅除豫防補助費においても第一位で、地方費の多い關係もあるが、八千百九十圓、京畿道の四千七百九十圓、全南の三千七百四十圓、忠北二千六百五十圓、慶北二千四百四十圓、黃海二千二百圓、平南二千百三十圓、慶南千九百六十圓、平北千五十圓、江原五百十圓、全北百六十圓、計三萬圓である、被害は旱魃地方において被害多く例年よりも甚だしい忠南は驅除デー三日間において論山郡を除く全道で收つた松毛虫の數は三萬石といふ數に達した、

工藝指導所傳習生募集

商工省工藝指導所では今回第四回傳習生を募集してゐるが志願者は左記事項並に同所傳習生規定(昭和三年十二月六日商工省告示第四十九號)で規定の上出願すべしとなほ指導所の內容は左の如きものである

一、傳習事項

イ、和洋家具設計(現代一般家庭向家具の設計圖案並に製圖及試作)

ロ、洋塗工(各種塗料による一般仕上げ)

ハ、家具圖案並に製作(木製板物及挽物家具圖案並に試作)

ニ、原型製作(鑄銅工藝品に關する原型並に鑄造試作)

右各項に關する實技

一、傳習生の定員　二十名

一、傳習開始及期間　昭和五年一月八日より三月末日迄三ヶ月間

一、出願提出期限　昭和四年十一月末日迄とす

詳細は本府又は各道產業課に就き承合せらるべし

世界動力會議に就いて【完】

世界動力會議日本國內委員長　東京帝國大學教授　工學博士　加茂正雄

お隣の支那からは四十名の出席者がある。かくて外國からの參加者は、その家族を入れると約二百五十名を超え、日本人の會員は一千名に達してゐる。

更に敬上の參加者中英のアレンキツブ、ヒルハウスの諸氏、獨のミラー、ケンツトゲンマツチヨス諸博士、米のスペリー、キース、マイヨー氏、瑞典のエンストロム、佛のベルク、イタリーのマウロウ等の諸大家は會期中兩會議に出席後援のもとに催す東京、大阪における國際講演會において一般公衆の爲に、おの〲その蘊蓄を披露されるはずであります。

かつては、五十年前その存在すら認められなかつた、東洋の一島國日本が、世界の文化、人類共榮の目的をもつて、一大國際會議を主催するに至つたのである。明治年代から近年に至るまでの長い間、武力と模倣とのみで一等國の仲間入りをして居ると認められて來た我國民が世界の權威を招いて、あまねく日本の文物を紹介し文化を批評させ、學術の進歩をみせる機會の到來したのはまことに心から欣快を叫ばざるを得ないではありませんか。

しかして前述の如くに、提出論文の數においても、その質においても、また來加する各國代表の數においても、これまでのどの國に催された同じ樣な會議と比較しても何等の遜色がないばかりでなく、事實還に今回のそれは、これまでのいづれをも凌いでゐるのであつて、全世界において全く空前で或は絕後の會議ではないかとも考へられるのであります。

これを要するに歐洲大戰を一期として、工業上の發見などの點において急速の發展を遂げた東洋の日本に對しては世界各國が特に多大の注意と、特殊の興味を感じてゐる一の證左とみられるのであつて、單に會議の成功を語るシンボルとして喜ぶことよりも、むしろ我國民として、ますます深く顧に銘じて特に緊張なる覺悟を持たなければならぬと思ふのであります。卽ちこの大なる成功を收めると否とは、かかつて本會議の關係者並に我國民の努力と注意如何にあるのでありますが、しかして現にこれ等外國參加者が、悉く各國における一流の人士のみからなつて居ることに想到すれば、この知識階級の人々に從來誤解されて居た我國の眞價と國民の眞意の存するところを充分に理解せしめることは、ただに將來における工業設備の上に、國富の增進、國力の發展の上に大なる貢獻をなすのみでなく、國交上においてもまた極めて重要なる影響をおよぼし、世界永遠の平和を確保する上においてその寄與するところ少からざるものであると信ぜられるのでありますから、單にこの會議を一部專門家の會合とのみ考へてこれを看過することなく、國家のため重大なる意義を有する會合として、完全にその目的を遂し、その效果を收める上において、普く全國民の注意と理解を有せられんことを希望するのであります。

部會日程
四日以後の東京

第五日　十一月四日(月曜日)

會場(衆議院議場)

午前九時半―正午

部會　B　電力統制(E)　管理及行政(ホールB)

部會　D　動力發生(C)　蒸氣タービン(ホールC)

午後二時―五時

部會　A　動力資源(A)　石炭及其處理(ホールC)

部會　B　電力統制(F)　管理及行政(ホールB)

第六日　十一月五日(火曜日)

會場(衆議院議場)

午前九時半―正午

部會　A　動力資源(A)　石炭及其處理(ホールC)

部會　B　電力統制(D)　配電及送電(ホールB)

午後　休會

第七日　十一月六日(水曜日)

會場(前同)

午前九時半―正午

部會　B　電力統制(B)　水力(ホールB)

午後二時―五時

部會　C　輸送用動力(B)　鐵道(ホールC)

部會　D　動力發生(B)　蒸氣及其燃料(ホールB)

第八日　十一月七日(木曜日)

會場(華族會館)

正午　世界動力會議日本國內委員長主催海外會員招待午餐會

午後二時半―五時　總會閉會式

米穀調査會の諸提案に對する批判並私見【七】

經濟學士　朝倉昇

結論

以上述べたる諸提案の外に有賀案、上山案の如きは、朝鮮農界にとり重大なる提案なるも、有賀案に對しては、私の朝鮮に在勤する官吏の立場からこゝには敬意を表し、これに對する批評を避けることゝする。上山案に對して一言せば、鮮、臺米の移入に對する政策としての鮮、臺米の移入を月割平均的に移入せしむるの態度を設くることは、結局政策上移入に對しては統制をとるよりほかなきが、このことたるや上來述べたるが如く、わが國の食糧政策上並びに外地經濟上重大な影響をもたらすものであつて、現在においては、鮮臺かゝる差別的待遇は實行し得ないのである。大正一年朝鮮米移入税の撤廢を斷行したるはその一時的原因として戰時の米價騰貴の趨勢を抑制するにあつたとはいへども、その根本は內鮮經濟共存の大原則によりたるものである。從つて今更朝鮮米の移入を統制するが如き假令施立ち得るが如きは絕大に不可能なることである。

これを要するに米價調節に對する根本原則は(一)自治經濟の大綱に基づき、將來發起ぜる可き米穀商人の自衞心を刺戟せしめざることと(二)產業的なる經濟界の大勢中において、國家の仕事としては、米價安定を策することは過去の事例にも示す如く、兎角士族の商法にもなりがちのこと故なれば、その適度的政策としては、止むを得ざるも、同じく國營をこれに擬するとせば、最も機敏に活動しうる自活的機關に委するを適當とするを以て、かゝる根本原則に背馳する如き政策は、なるべくこれを避けること、(三)米穀販賣に對する生產者の自治的團體の發達不充分にて、かつ農業者の市場に對する知識の缺乏なる現代において、國家がこれが指導者として、自らこれを統制するは、かゝる見地より現行米穀法の存續並びに之が修正の必要がある。これ等の根本大綱によりて米價調節の方策を案出すべきである。よつて、(一)米穀資金に對しては、國家が更に米價調節のために現在の特別會計運用資金の二億七千萬圓を增加する必要を認めない。

獨逸國民の反對多し
ヤング賠償案の成否氣遣はる

【ベルリン卅一日發電】ドイツ國民黨國社黨其他の右翼諸派の聯合委員會で提出された「ヤング賠償案に反對し國民投票をなす」とする案は、三十一日夜までに總選擧民の四分の三においてヤング案反對議員に投票する九パーセント半を獲得した、議會運動は選擧民總數の一割四百十萬票を獲得すれば法律上有效と認められる事となつてゐるが、殘りの四分の一の選擧區でこれが實現されるかどうか聯盟案の運命上興味ある問題である

全國副業品生産高九億圓に達す
農村の疲弊救濟策
純益多いのを奬勵

【東京】農林省は農村の疲弊を救濟するため各府縣と呼應して農家の副業奬勵に努むる外、共進會、講習會等を各地に催し、專ら副業の宣傳につとめた結果、最近頗る副業が盛んになり、副業總生産額は全國を通じて約九億圓に達するに至つたが、最近同省調査によるこれがおもなる生産品並に生産額は左の通りである(單位千圓)

種目	生産額
眞綿	三、八七五
織物	五、九五八
竹細工	四六、九九二
寒天	四、三四八
下駄	九、二九〇
木炭	九三、七二一
指物	一九、八〇四
杞柳製品	四、八八六
麥稈製品	五、二七三
麺類	一五、五一四
澤庵類	六七、〇七七
罐詰品	二四、七二五
櫻	一五、三二四
籠類	九、八九〇
布帛工品	三、二九一
履物	五、四六〇
和紙	二一、六七〇
蒟蒻	六、四四八
柿	一三、三五三

等であつて木炭、竹細工、和紙、指物等が最高額を示してゐる。なほ農林省は農家副業品目を詳細調査する爲、各府縣に對してその調査方の依賴通牒を發すると共に過般來關係官を全國各地に出張せしめてゐるが、この調査の終了後最も純益多きものを選擇して大いにこれが指導奬勵に努むるはずである。

鄕土片々

◇眞珠●靈●● 濟藏で聞こえた前代議士前田卯之助氏函館市內の或る料理店でのれんで飲食中カキ酢の中から時價三百圓の眞珠一粒をかみ當て大よろこび。

◇不敬●代議士●● 元憲政黨選出代議士木村秀興氏は喪服の服喪中に伊勢大神宮の式年遷宮祭に參列したことが判り問題となる。

◇遺産●四十萬●● 大阪堂島の金持婆さん堀越たみ(六〇)は孤獨を悲觀して縊死を遂げたが、遺産四十萬をそれ〲分配うけた親戚一同『ほんまにえゝお婆さんやつたがなア』と讚辭たら〲。

◇叱●から●れ死● 母に叱かられた少年、函館市船見町大森遊吉(一七)は妹ふじえ(三)を背負つたまゝ市外鐵田村の鐵道線路で飛込み自殺を遂げた。

朝鮮漫筆(30)

百遍舍千休

更衣

朝鮮の大晦日が近づいて來ると、どの家でも正月の晴れ衣を新調する。砧の音は夜おそくまで家々からもれて來て何となく忙しさうである。

正月のはれ衣は普通そのまゝ着通して舊曆二月の寒食まで着て寒食の墓參りと同時に袷に着換へる。その袷は五月の端午まで着て單衣にかはる。男の袴は單衣を『コーウイ』といひ袷や綿入を『パヂ』といふ。又單衣の上衣は『チヨクサム』といひ、袷や綿入れの上衣は『ウドツト』といふ。

端午の節句の時分は餘程暑い時分なので昔はこの節句に宮中から扇を下賜された位で、民間でもボツ〲扇を取だして用ゐ始める。

六月十五日は流頭といつて髮を洗ひ流す日であり、卽ち水泳デーであるからうすもの、かたびらの類が着初められる。

秋風が立初めると、家々で砧の準備に忙殺される時期で、砧の音のもれない家はない。

昔支那の詩に

長安一片の月、萬戶衣を擣つの聲、秋風吹いて盡きず、總べて是れ玉關の情、何れの日か胡虜を平げて、良人遠征を罷めん

といふのがあるがさすがに思ひ合はされる床しさがある。

七月十五日以後は袷を脫て麻衣類をひろげても人は笑はないがそれまでに寒いからとて毛皮を着けると人から笑はれる。毛皮類は正月一杯位で切り上げて寒いからとて三月頃に毛皮を着けると笑はれる。

十月前後には袷を棄てて綿入になる。

以上は朝鮮の衣服の大略であるが大體規則的に季節に從つて更衣が守られて居る。」

朝鮮人の讀書

昔の朝鮮人は猛烈に讀書した。讀書の對象は漢學である。しかし漢學の勉強によつて人生一切を解決したのであつた。法律も卜筮も醫藥も天文も政治も祭祀も宗教も一生涯の努力を傾注して解決しようと努力した。孔孟の道は自然に孔孟の道以外のものを考へる事になつたの然し今日の時代は孔孟の傳統だけでは人間生活の一切の規範は六ケしい。改めて新學問を志す人が多い。但し新學問に取得があり、隱者が積んで居るから人にはどこか困るが、近時の經典な讀書を讀むでもなく、それかといつて字句を暗誦して經典を讀むのでもなくたゞフラ〲と上層子の青年が多い譯である。

子供と人參

僕は子供の時に親が澤山に人參をのませたのでどうも頭がいたくつて困つたことを覺えてゐる。といふ人もあり又僕は子供の時分に人參や鹿の角をせんじてのんだ爲にこの年になつても身體が非常に健康であるといふ樣な話をする人もある。

子供が或る一定の年齡に達すると朝鮮では金さへあるとその子供に人參や鹿の角の樣な滋養劑をさかんにのませるのらしい。

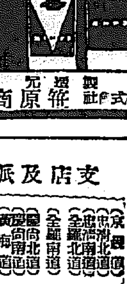
子供にも人參をのませて身を丈夫にしてやらうとする親の愛こそいぢらしい。

出生と不淨

子供が生れると三日間外來の人を家の中へ入れない習慣がある。階級によつては二週間も訪問客を入れない家もある。

それは喪に居る人、卽ち不淨な死體を觸めた人が這入つてくると生れた子供が一生そのたゝりで苦勞するからである。

それで男子の生れた家でも門にトンガラシを繩にはさんで張り、女子の生れた家では炭とトンガラシとを繩にはさんで張る事で既七五三繩を張ると同一にして張出して不淨の外來人に警告を與へるのである。

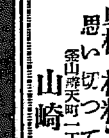


國際ソース

大量製産　安くて好く〱　美味―　國際ソース　國際酢の素

國際酢の素

製造元　株式會社　笹原商店



寫眞機、材料アルバム類　思い切つて安い

山崎寫眞機店　釜山辨天町一丁目(電話一二七五番)

皮膚泌尿花柳病

醫學博士　渡邊晋

京城黃金町入口　日本生命前　診察　十二時半マデ及ビ夕方

男女防護ゴム　サック　本邦唯一の精良品

○上製　一打卅八錢　三打一圓　六打一圓七十五錢　十二打御値三圓卅錢

○特製　一打五十五錢　三打一圓四十錢　六打二圓六十錢　十二打御値五圓

○特上　一打七十五錢　三打二圓十錢　六打四圓　十二打御値七圓五十錢

○別誂　一打一圓　三打二圓六十錢　六打五圓　十二打御値九圓五十錢

○船來別選　一打一圓卅錢　三打三圓　六打六圓　十二打十二圓

○羽二重　一打九十錢　三打二圓四十錢　六打四圓卅錢　十二打御値八圓

○絹綿　半打一圓十錢　一打二圓

○女用　一個七十錢　二個一圓卅錢

○目立ぬ樣個人名儀で密送す　他品と比較乞ふ　送料十二錢郵券五分增

東京銀座新肴町八　振替東京七貳貳番　丁子堂　大阪支店　西區新町通一丁目　振替大阪百六番

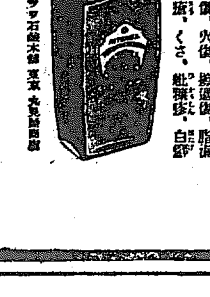
皮膚を健かに美しく

お顔の小皺を防ぐ芳香強腐液

○ミツワ雪の雫

本品は醫用雪の雫と殆んど其內容基礎を同じくして居りますが、特にお化粧下の用途に適するやうに製造されて居ります。

醫用雪の雫全效　あれ、きゝくれ、皮膚剝脫、ひび、霜燒、凍傷、火傷、擦過傷、脂漏、濕疹、毛瘡、くさ、粃糠疹、白癬



ミツワ石鹼本舖　東京　丸見屋商店

強力　蛔蟲驅除　原藥

サントニン

藥物的効果の最も確實な蛔蟲驅除藥として日本並びに英・獨・米諸國の各名醫が推奬する世界的原名あるサントニン原藥より製剤する「セメン」又は「セメン散」を御勸め致します。

軍隊では軍醫諸賢の御推奬により軍人の蛔蟲病治療のため本製品の莫大な御注文を御下命になりました。何卒軍隊の例に倣つて「サントニン」製剤たる「セメン」又は「セメン散」を最寄の信用ある藥舖で御求め下さい。

(御市中藥舖明書進呈)　セメン又はセメン散　―お奬めします

サントニン日本輸入元　東京　大阪　三井物産株式會社　藥品掛

鮮產第一

芳醇無比　鮮鶴

株式會社　增田屋商店　仁川・京城

資本金參千萬圓

株式會社　朝鮮殖產銀行

月賦又定期償還方法に依る殖産資金貸出の外普通銀行業務を取扱申候

京城府南大門通二丁目　電話本局長四〇五〇番　營業部四〇〇九番　頭取　有賀光豊

支店及派出所

(京畿道)仁川、水原、開城　(忠清北道)淸州、忠州　(忠清南道)公州、大田、論山、江景、鳥致院　(全羅北道)全州、群山、井邑、南原、裡里　(全羅南道)光州、木浦、麗水、松汀里　(慶尙北道)大邱、金泉、尙州、安東　(慶尙南道)釜山、馬山、晉州、統營　(黃海道)海州、沙里院、兼二浦　(平安南道)平壤、鎭南浦、安州　(平安北道)新義州、宣川、定州　(江原道)春川、江陵、鐵原　(咸鏡南道)元山、咸興、北靑　(咸鏡北道)羅南、城津、清津、雄基、會寧

右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候

尙全鮮各支店及派出所ニ於テ朝鮮貯蓄銀行ノ代理業務トシテ貯金ノ預入及拂戾ヲ取扱申候

南軍司令官の茂山巡視

京畿道

魚市場まで暗礁に乘揚ぐ
青果羅市問題から 仁川府議會紛糾す

十月三十日流會となつた仁川府議會は一日午後二時五十分より府會議室に召集開會

出席 後藤、奥濱谷、河野、村田、丹羽、今村、吉田、孫飛漢、張錫佑、鄭世璋、金允福の十一氏出席

議案

一、諮第二十八號 昭和四年度仁川府歲入出豫算追加更正の件

一、諮第二十九號 魚市場設置出願の件

一、諮第三十號 魚市場使用承認の件

寺島府尹議長席につき諮第二十八號議案は千代田艦の記念マストの建設費千圓と青年訓練所經營費千二百圓合計二千三百圓を在郷軍人分會に補助增額を計上せんとするもの、諮第二十九號は仁川水産會社の經營にかゝる魚市場は本年九月十一日を以て期限滿了につきこれを國として府ではこれが敷地に充てるため花房町の海面埋立を計畫したが明年七、八月頃竣工の見込みにつき差當たり從來の場所において府が魚市場を設置せんとするもの、諮第三十號は仁川水産會社上りの前記府營水産市場における類市營業出願に對し同意を與へんとするものであると提案理由の說明をなしたる後審議に入り

後藤氏 記念マスト設置費の內容を質したる後府營水産市場の設置地並に建物が未だ完成せず、買收上の府營が行はれない時期に於て、而も緊縮方針の今日、何を苦しんでかゝる緊縮なる府營を取り急いで行はんとするか

と鋭く突き込み寺島府尹より御說御尤もであるがこの際府營に移して置くのもよからうと思考すると答ふ

金允福氏 本案は仁川水産會社に對し府營水産市場に於ける營業許可に同意を與へんとするものであるが現在外里には四十餘年の昔から引續いて營業してゐる朝鮮人側の魚市場がある、若し之を無視して水産會社にのみ營業を許可するならば非常な苦情が出るであらう、理事者は之に對して如何なる措置をとる考へか、私はこれ等を解決した後本案を決定しても遲くはないだらうと思ふ

後藤氏 青果羅市の騷動は未だに解決を見ないではないか、强者には無理押しをせず弱者には無理押しをすることは甚だ面白くない、本案はやり通すもよからうが理事者は良心の命ずる所によつて正々堂々とやつて貰ひたい

と府理事者の青果會社に對する態度と本案魚市場に對する態度の矛盾に對し痛烈に攻撃し快辯を吐いて堂々大見得を切り、寺島府尹が『朝鮮人側の魚市場はどうなつてゐるのか一向知らぬ』と述ぶるや

金允福氏 青果會社の方には重きを置いて妥協に努めてゐるにも拘らず四十餘年の永い歷史を有する朝鮮人側の魚市場を無視するは不穩當である

寺島府尹 水産會社を許可したのは水産會社があるばかりで他に何ものもない

と規則ずくめで應酬するや金允福氏慨然として『府尹は規則ばかりふりかざし一方のみを立てゝ一方をほうむるは不親切極まるものである』とやり返し孫飛漢の兩氏も『野菜市場の方には妥協をすゝめ魚市場の方にのみ偏ばなる態度をとるは不都合極まる』と理事者の措置を難じて議論がうぐと起こるや寺島議長は形勢不穩と見てとり休憩を宣して懇談に入り村田、吉田の兩氏は『外里の魚市場は從來の府當局の行爲をやつてゐたもので本件はさきの府協議會で滿場一致可決したものであるから決議した後において妥協せしめたらよからう』と主張したが孫氏は京城にも本件類似のものが訴訟の結果規則違反でないとの判決が下つたので道が先般の取締規則をだしたものである、妥協せしめるといふても本案決議後においてはどうにもならぬではないか』と反駁し次いで問題の魚市場の經營者たる鄭世璋議員より明治十八年市場創設以來の沿革を詳述し、仁川青果會社の如き最近出來たものとは趣をことにしてをり殊に仁川水産會社の營業期限滿了後は兩者いづれも同等のものと思はれるから適當の考慮を願ひたいと述べ、休憩二時間にわたつて論議したが結局纏まらず朝鮮人側議員は全部本案を保留して兩者を融和せしむることが妥當であると主張し後藤氏の意見もあり、本日は一應會を打ち切り來る六日繼續して更に審議することゝなりそれより村田氏提出の左の緊急動議を滿場一致可決し午後六時五分一まづ閉會したる後寺島府尹より來る二十日の府協議會員の改選に際して適用を受ける朝鮮地方選擧取締規則に關する說明があり同六時十五分散會した（仁川）

決議

一、海外貿易振興策につき仁川自由港の完成を期す

不幸な兒にお菓子でも
無名の兵士から送金

廿師團の演習に參加した無名の一兵士から卅五日平壤警察署にあて金一圓の小爲替に手紙を添へ親をなくした不幸な子供に菓子でも買つて與へて貰ひたいといふて來た氏名がないので誰とも分らぬが廿四日平壤に部隊が宿營したのと消印から推察して多分平壤部隊の兵士であらう、手紙の大要は左の如くである（平壤）

御願ひ致します私達一同は色々樣々御世話になりました丑又町の角々までもさわがしました此の度にも又水原と同じ樣に親をなくした寂しい小供に一片のパンでも買つてやつて下さい僅でも愉快の思ひに遊ばせてやつて下さい誠に僅少ですが同封の金で買つてやつて下さい御願致します

大工の投身
高橋警部が救助す

京畿道高陽郡崇仁面龍頭里、住所仁川栗木里大工職林泰龍(三五)は一日午後七時頃尾島附近の岸壁から投身自殺をはかつたが折柄巡廻中の高橋警部が發見し洋服を脫ぐひまなく高橋警部はざんぶとばかり海中に飛び込み林を救助したが林はさきに一人娘を失ひ悲觀の極に厭世自殺をはかつたもので高橋警部の勇敢なる行動は賞讃されてゐる（仁川）

忠淸北道

面議改選懇談會
纏つた懇談もなく 有耶無耶で散會す

中尾根興六氏その他の主催にかゝる面議改選に關する懇談會は卅日夜公會堂において開會された、定數の行きわたらなかつた關係か會するもの僅に六七十名に過ぎず改選期を控へ會合としては物たらなさを感ぜしめた、開會時の七時を遲れて八時過ぎやつと開會、主催者中尾根氏は登壇して開會の辭を兼ねて『本日は面政刷新大演說會として最初届出をしたが懇談會とせよとのその筋の注意がありかく名稱を改めた』と說明し面議員職責の重大を說き次ぎに『前改正の際は當選者の數を內地人七朝鮮人四と協定されたがさて選擧の結果は內地人八、朝鮮四となりそれで押し通した、かくの如き前例があるので今回は朝鮮人側では六六を主張してゐる由であるそれはむしろ當然の要求であると思ふ、しかし或程度までの協調は必要で有權者數その他より見て內地人七、朝鮮人五の比が至當であると思ふ兎に角一旦協調して立つとすればお互にそれを破らないことにしたい』と述べて降壇し前田氏代りて『候補者の推薦について有權者は一般市民の輿論の趨勢を見て有爲の才を推すべしである』次ぎに大野氏は『當地の人士は實行力に缺けて居る』は珍しく奮發であるこの點の

りがそれを立證する』と當たりちらし『候補者として立つ上からは早くから名乘をあげて堂々運動に立つべしである』と逸早く打つて出た同氏の自薦ありてなほ『有權者が候補者を擧げるには必ずしも身分の高下を問はず、候補者は私情にとらはれず、言行一致の士であらねばならぬ』と說き代つて佐田氏『金持ちだからとて立候補となり、またそれをおすのは間違つた考へだ、金もち、有力者が何だ三萬圓の公會堂は金もち、有力者で建てると公言してゐたのが二萬圓たらぬとて一般に寄附をつのつたザマは何だと脫線して攻撃しふりあげ喝采をあび、その他、朝鮮、小木會、新井田の諸氏登壇こもぐ氣をはき九時半散會した、懇談會と銘うつて演說會の形式となり何等纏まつた協議もなく有耶無耶に終つたのは遺憾であつた

江原道

京春自動車の許可は適當と認む
從來の經緯と今後の方針 ―道當局の意見―

春川市民一般の長年の熱望であり懸案であつた春川市民側出願の京春間乘合線路は最近に至り京畿道廳の意見一致したので、二十六日許可指令が春川自動車商會宛式に通達されたことは既報の通りであるが今回の許可については現營業線路に利害關係のある少數の人々から猛烈な阻止運動を起し、全鮮自動車界に相當注目をひいた關係上この線路が許可になるまでのいきさつと今後の方針を質すため道當局を訪ふと保安課では大要左の如き意見を語つた

今回の問題について紙上兎角の批評を試みる向もあつたやうだが京春間の交通機關は我道の關門たる作用を爲すもので道所在地と京城との間が自動車に依つて連絡されてゐるところは實にこの線路だけである。從て單にこの意味からしても自動車交通が如何に重大な使命を有してゐるかが判ると思ふ。而も近年地方の發達に伴つて益々その重要性が增大するのみならず交通量も逐年增加しつゝある然るに現在は內鮮自動車運輸株式會社が殆んど獨占の形で大正十二年以來營業してゐるのであるがその乘客は春川發の分は勿論京城發の分も大部分が春川在住者である之は地勢と商取引等の關係から來た現象であつてこの區間の自動車營業について春川地方が如何に自然の勢力を持つかが窺はれるであらう。そこで春川市民は春川側から營業を始めて春川在住者の便益を增大しやうといふ運動が起るに至つたことも洵に已むを得ない現象であつたらうと思ふ、その春川側よりの出願狀況は

大正十二年九月 山中友太郞氏出願

同年同月 田邊武雄氏外一名出願

同年十一月 久武常次氏外十八名出願

同十三年六月 崔瑢浩外一名出願

同月 朴光熙氏出願

同十五年十一月 荒木松之助氏外七名出願

同月 龍尾大藏氏外四名出願

同十二月 佐々木喜市氏外三十七名出願

昭和二年一月 梅原重吉氏十八名出願

同四月 今回の出願

ざつと右の樣な次第で從來如何に春川市民がこの問題で騷いでゐるかゞ判る。斯樣な實情にあつたけれども現在の營業者は斯界一流の人に依つて經營せられつゝあるので何とかしてこの出願を抑へ、同會社の營業振りを善く改めさせてこの不滿より來る願望熱を消せしめやうとして吾等當局は大正十二年以來幾多の考慮を續けて來たが現營業は投下資本の節約においては結構であるが本道の現狀を以つてしては業態の改善に依り旅客の福祉を增進する上においては未だ完備を期する能はない。そこで道路の點が少ないので一路線一營業主義は必ずしも適切なりとは認め難く又本道においても競爭營業を認めたる地方では相當の成績を擧げて居り一面春川側の今回の出願はその交通業者において兩會社併立すと雖も相當の採算を見る確信あり許可を適當と認めたので京畿道と協調の上にこの度の許可を見るに至つたのであつて吾等當局としては充分研究を重ねて本問題に善處したつもりである（春川）

長安寺郵便所閉鎖

金剛山中の長安寺郵便所は登山者の利便をはかり探勝季節に限つて事務を執つて居るが本年は五月十五日事務開始以來利用者頗る多く殊に探勝者も多く好成績を收めて十月末日限り閉鎖した

江陵電氣總會

江陵電氣株式會社は第四回定時總會を二十六日江陵公會堂にて開催し諸議案は何れも原案の通り可決取締役村井甚衛氏の任期滿了につき補缺選擧を行つた結果同氏が當選した（江陵）

師範學校音樂會

明治節當日たる三日明治天皇の御聖德を憬仰し奉るため師範學校主催で音樂大會を午後二時から開催する出演者は同校生徒を始め市內普通學校および小學校の兒童同好の令孃たちが多數出演するはずである又當日は菊花展覽會も催す（春川）

咸鏡南道

警察官大異動
一日附發表さる

道內の警察官に對し一日付左の如く大異動を發表した（咸興）

警察部高等警察課勤務に命ず 惠山署係警部 加藤誠

同保安課勤務を命ず 安邊署長警部 矢柴生次郎

同衛生課勤務を命ず 新興署長警部 一色鑑太郎

元山警察署在勤を命ず 長津署長警部 武田駒三郎

補安邊警察署長 衛生課警部 島田鐵四郎

補文川警察署長 豐山署長警部 齋藤貞次

補新興警察署長 好仁署長警部 島中太三

補豐山警察署長 成興署係警部 岸田薫一

任道警部補中山警察署長 高原署警部補 須田平次郎

惠山警察署在勤を命ず 文川署長警部 福永廣喜

補好仁警察署長 保安課警部 市山重太郎

補長津警察署長 元山署係警部 齋藤良藏

任道警部咸興署在勤を命ず 警務課警部補 八木友次郎

警察部高等課勤務を命ず 同 警部補 則及羅男

任道警部補、警察部衛生課勤務を命ず 同 巡査 山崎三千男

巡査教習所教官兼務を命ず 定平署警部補 島清

警察部警務課勤務を命ず 元山署警部補 池田齊

咸興署在勤を命ず 休職島取締警部 恩田宗五郎

任道警部補、命咸南駐在所勤務 成興署巡査 平田巖一

元山警察署在勤を命ず 西王寺同 東村豐熊

命新高山警察署在勤 警察部巡査 荒木五味藏

定平警察署在勤を命ず 衛生課警部補 船木愼次

命川內駐在所勤務 警務課同 片岡繁一

任警部補 命元豐駐在所勤務 同 前田長太郎

命新昌駐在所勤務 興南 同

任道警部補、命遮湖駐在所勤務 惠山巡査 佐藤忠一

任警部補、命甲山署在勤 新興巡査 岡田利之助

命文川署在勤 定平同 崔昌烈

命永興署在勤 新興巡査 李根燮

命新興署在勤 新興巡査 宋東柱

命利原署在勤 文川同 金永河

任道警部補、命新昌拔署在勤 新昌拔巡査 金昇祿

任道警部補、命警務課在勤 端川警部補 高興五郎

任道警部命高等警察課勤務依願免本官 洪原同 野村吉作

任道警部命高等警察課勤務依願免本官 豐山同 廣瀨辰一

蟹罐詰組合組織

最近北鮮二道から產出する蟹罐詰は年額三萬箱約六十余萬圓に達して居るが原料の濫獲濫製の粗惡品の販賣業者の拙劣等により[illegible]の不利益少からず[illegible]在によつて更に聲價を失墜する恐れもあるので近く開通さるゝ新線の開通を機として咸南北兩道の蟹罐詰業者を網羅し蟹罐詰組合を組織し製品の統制に努め共同の利益を確保すると共に內地の聯合會と提携してアメリカ輸出品としての聲價を擧げる目的で北靑聯東、西湖津松下島治郞、新浦寺岡本淵三、城津崔斗源次郞、端川松太郞諸氏發企認可の出願の豫定で咸南水産係長が斡旋中である

八谷課長は今時の官吏には珍しい土地のために盡す人である鐵道といひ築港といひその盡くされた功は實に大なるものでこの人だけは官界の異動に際しても滿州から離してはならぬと頗る輿論に成り勢になるまでは滿州に置くことにきめてしまつたとはいかに八谷君が滿州に人氣あるかを知ることが出來る

◇噂さの如く官界の異動ありとすれば吾南道にも頗る關係が多かつた、村知事と吾田內務部長の榮轉は勿論のところとして名參與官として評判のよい樂野の參與官も脫きそうだ小田地方、宇野學務、八木警察など新進氣鋭の各課長連も共に榮轉するものと噂させられて居る

初氷

元山地方は三十一日夜來氣溫急に低下し一日朝は薄氷を見たがこれが今年の初氷であり昨年よりは一日遲く例年よりは一日早かつた（元山）

臺所から節約して獻金

大社教婦人會員が

元山杉內氏の國債償還資金獻納は元山府民に大きなショックを與へ引續き獻金者が現はれたことは既報の通りであるが、こゝに又卅一日府內泉町出雲大社教婦人會員十六名はお臺所から節約した金を持ち寄り合計五十八圓五十錢を醵集の上府當局に申出でた、なほ同婦人會はこれを機會に『節約は臺所から』をモットーにかたい結束を結び生活改善の一歩をふみだすことにきめた、獻納者左の通り。なほ一日には府內旭町から無名で金十圓の獻納方を申込んだ人がある（元山）

▲五圓島崎フデ▲五圓井追マツ▲五圓梁崎八重▲三圓寺師キミ▲二圓五十錢吉郷マスノ▲二圓富田ヤエ▲二圓福田トク▲三圓蒔地好子▲二圓中本タキ▲二圓岩坪薔枝▲二圓本カメノ▲二圓立石トク▲三圓伊藤チヨ▲一圓 但し復興債券十五圓券一枚中川タマ▲五圓右同▲五圓券一枚太田ヨシ▲五圓右同同山本ツギ

黃海道

海州軟式野球優勝戰

海州體育協會野球部では高等普通學校グラウンドにおいて左記のメンバーでスポンヂ野球聯盟試合を行ふべくすでに三十一日には殖銀對漁聯と激戰し四對三で殖銀の勝ちとなつた決勝戰は今三日擧行する（海州）

十月三十一日 殖銀對漁聯

十一月二日 警察對財務

同三日 午前十時より決勝戰

籾火事

去る二十一日午後二時殷栗郡殷栗面紅門里張世應氏方內にある籾積から發火北風強く大事に至らんとしたが消防組の活躍で一部の籾を燒いて午後二時四十分鎭火した損害原因取調べ中であるが數日前夜も同家から發火して大事に至らず鎭火したので放火の疑ひがある（殷栗）

海州から

◇去る廿八日海州港築港起工一周年記念祝賀會が行はれた、過去一ヶ年の工事を眺めると頗る順調に進み五ヶ年間になすべき全工事の殆んど三分の一をなして居るこれは全くこの道に特に經驗の深い八尋土木課長と中川出張所主任の努力にまつは勿論のこと、だが又一方一般從業者の雨の日も雪の朝も厭はぬ奮鬪によるのである。

◇牧山武藏築港期成會副會長が

旱害地を訪ねて（三）
晉州 三更生

晉州に歸り着くや旱害對策に奔走して居る商工會役員の淸水、井上、久保、北川諸氏と會見して泗川における社會課長一行の視察振りを語り、郡界まで出迎へをなし、道路の兩側の井村面の被害狀況の幾分を說明する必要ある點を語つた、井村面は九月の初め頃には七割減を豫想された部落もあるが、旱害に基づく被害は更に深刻を加へ、僅に不十分なる結實あるのみにて、收穫皆無とも見らるべく、如何に急ぐに旅行するも一部以上の收穫を獲得することの出來ない窮狀である、社會課長一行は西川郡の觀察に入りたるため日沒に至りて視察を終り地方の觀察は翌日廻しとなつた。

×

二十七日夜晉州旅館に神尾課長一行を訪れた、震災後における東京の商工業に敏腕を振つた經驗を持つ神尾課長は、被害の大きいとには驚いた様子であつたが、旱害は內地に類例のない事態なるがゆゑに慎重考慮を要するものがあるので困ると見ると

×

山本技師は農家の副業問題に關聯して水利組合を作りて灌漑を研究しつゝある部落の屋根を亞鉛鐵屋根に改造しつゝある現況を語つたが、以て範とするに足るものと傾聽した

×

二十八日一行は、郡當局者および商工會の淸水、北川氏等同道して牛居、大坪、澗洞、大谷面の如きは概して三割作以下の被害地にて、殊に旱害地域と成るべき資格を有するに拘らず鑿井をなし地下水を灌漑して良好なる成果を得たる個所の點在する事、發現の恩惠に浴することが出來ないとその地の有力者は語つて居た、將來の努力をなして收穫を得たとは『旱魃すべき實行』でなければならないが、それが爲に、全部落の感興がはずれた結果となつたとすれば、『實行の標準』と稱すべく、當政家の時に考慮を要すべき問題ではなからうか

×

神尾課長一行は終日郡內視察の豫定であつたが、郡內役の山下道地方課長の都合により午後一時晉州

慶尚南道

迫間溫泉は面に寄附
許可を取消す
既設溫泉に影響があれば

東萊溫泉迫間氏の溫泉掘鑿については一般の重視するところであつたがいよく東萊面に一切の權利を寄附することゝなり卅一日付で許可の條件として『一週間以內に面に移轉せざれば無効とす』の條項を加へ該溫泉は面の使用を許可した。然して該溫泉の使用により萬一既設溫泉に影響を與へる樣な事があれば溫泉保護のため何時でも取消すことになつて居るが、何等の影響がなければ特別許可の方針としてこれまでの營業獨占的許可主義をやめ一個人でなく面當局をしてこれを經營せしめるなれば相當距離を置き新に掘鑿をも許容することになる譯である。なほこれにより從來溫泉は城外に湧出せぬといつた所田技師の話は完全に覆されたもので今回の迫間溫泉の如き明かに地域外でしかも一日の湧出量百二十石におよび一日の一戶の旅館使用量十五石內外であるからなほ十五ヶ所の旅館が經營される能力がある譯である。（釜山）

淸水氏講演

釜山商議所では五日午後二時から商議所上で商店界社長淸水正巳氏を聘し商店街の建設と小賣店の繁昌策と題し一場の講演會を開催すると（釜山）

氣溫低下す

釜山地方は卅一日夜來より風出で小雨を催し一日朝は急に氣溫低下し攝氏六度を示し俄に冬仕度の必要に迫らるる狀態となつたが右につき測候所では二、三日來低氣壓が半島を通過しその後滿洲附近に高氣壓が現れたため急に氣溫の低下を見たもので引續き氣溫は下るであらうと語つてゐた（釜山）

組長の獻金

鎭海要港工作部職工組長首藤六太(五二)氏は現代の趨勢に鑑みて內外債の償却の一部に充當せらるべく功勞賞中若干を三十圓づゝ獻納方を工作部長へ申出でた（鎭海）

穀檢手數料大減收

本年度豫算に計上されてゐる慶南道穀物檢査手數料は本年稀有の大旱魃に厄され米作大豆作共相當な減收を豫想され即ち米作四割減としても四萬八千圓の徵收不足は免れず更に大豆作の減收もあるので大いに憂慮されてゐる。ただ然し收穫高と實際の出廻り高とはその關係一寸豫想するに難きものあり、こゝに多少の希望は持たれてゐるけれどもいづれにせよ大したものではなくまづ穀檢手數料の大減收は免れぬところである（釜山）

全羅南道

豫の汽車に帝文山驛より乘車して羅州地方が旱害對策の途に着いた、羅州地方が受害對策として當面に緊施せる羅州三千浦間の道路改修、羅州、咸平、靈光の道路改修、羅州より宗洞を經て道路に連絡する道路の開鑿、潤池の浚渫、水利組合の組織その他各般の救濟事業により生活困難より死線に近づきつゝある數萬の人の命を蘇生するに至らしめられんと祈りてやまざるものである

松汀里雜俎

◇松汀里陳列會は二十六日から五日間驛の廣場で開催した自給鉢の出陳あり構內廣場の事とて汽車の乘降客は待合の時間を利用して觀覽し中には觀覽を目的として乘車來訪の好事家もあり夜は市內の參觀者多く非常な大盛況裡に三十日終了した

◇松汀里神社秋季例祭は二十九三十日執行二十九日は宵祭りにして神社通り兩側に燈籠を點火して市內各町大夜燈及各戶軒燈を點し市中は全くお祭り氣分となり三十日は銀行其他一般休業し祭典は午前十時から岩淵神官の祈禱祝詞あり各町代表者玉串奉獻を一般市民各學校生徒參拜し式終る引續き參拜者ありて近年に無き多數の參拜者であつた

◇松汀里東西兩本願寺主催有志後援による菊花の展覽會は廿八九日の兩日西本願寺に於て開催した各自秘藏の珍品出品數豫期以上に達し陳列の場所なく主催者側では第二會場を岡山別館に置き非常の盛會で有志の希望により一日延し三十日終了した

忠淸南道

大田雜俎

◇大田面協議會員の選擧も目睫に迫つたが立候補を宣言するものなく只管形勢觀望の模樣であるが暗中飛躍は隨所に行はれ一兩日中には相當顏ぶれが判明するであらう

◇既にのぼつて居る候補者の顏ぶれは第一區須々木精次郞、末吉定十、村上專之助、吉村卯之吉、第二區大里勝太郞、草野富士太郞、第三區本司義左、小松芳太、第四區中尾常次郞、南部京平、原孝一、第五區古田乙吉、馬場資松、山源氏等である

◇總選擧に於ける選擧人名は九月補欠選擧を行つたため七月二十日現在で內地人七二九、朝鮮人一七一合計九〇〇人議員の定員十二名で十と二の割合となる譯である

◇鐵道同友會大田支部野球部では四日から約一週間の豫定で野球試合を擧行、鐵工務事務所、保線區二組、運輸事務所、驛列車區機關車區聯合軍の四組、軟球工務事務所二、運輸事務所、大田驛、列車區、機關車區の七組

◇大田庭球協會では三日午前十時から協會コートで秋季庭球大會を擧行

◇鐵道局道回の異動で大田驛助役赤本政雄君は林谷驛に同驛長坂井又吉君大田運輸事務所勤務、同所勤務古城剛之助君雄基へ榮轉

◇遞信局主催地方通信競技會は全鮮各主要局で擧行するが大田局では十七日午前九時から同局內で擧行忠南北各郵便局所並に全北の一部から優秀な選手が出場する

全羅北道

湖南便り

◇群山府協議員會の改選期は目前に迫つてゐるが朝鮮人側では早くも猛運動を開始し李炳僖、金炳基、張基彥氏等が名乘りをあげてゐるこれ等新顏組の外に二、三の新顏組があり內地人側では森本岩之助氏の噂があり新聞では米商側の松本市五郞、前田辰次郞、松本又八氏の名が擧げられ組の五六の者が當然再出馬と見られて居るので可なりの激戰が豫想されてゐる。

◇益山面議は扉米助氏の立候補をきつかけに各方面で潛航的の活動となり投票日中には意外に多くの立候補を見る樣な形勢を示して來た

◇群山菊花會では群山家政學院で二、三の兩日菊花品評會を開催す、群山菊花同好者主催の明治節祝菊展は一日から右近商事會社構內に菊花のアーチを作り陳列場には持寄りの鉢數實に三百鉢にも達し何れも非常な出來榮えで盛況を呈してゐる

◇群山競馬倶樂部主催の鮮內五大競馬と稱する秋季大會は絕好の秋日和に府郊外京場里馬場で一日から開催

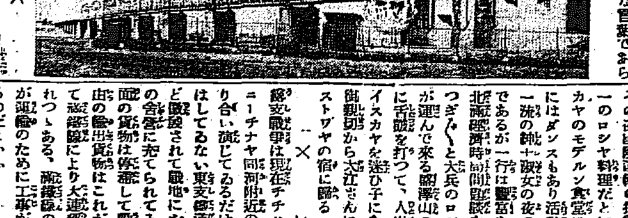
◇全北部線開通に伴ひ鐵道局では湖南線一部の列車時間改正を實施することとなるが仄聞する處によると全州群山民の要望する直通が實現する模樣である

◇群山府全州通の吳服商矢野三郞氏は國家の財政方針に鑑みるところあり國債償還資金の一片として金一百圓を府當局に申出でた

◇群山府は近年目醒しい發展と共に人口の增加を見つゝあるが目下計劃中の府區域擴張も愈々來年四月の新年度から實施せらるゝ事となつたので現在人口二萬四千が一躍四萬を突破しやうといふ勢である然し擴張區域は下層民が大部分なので府當局では專らこの方面に諸施設をせんとしてゐる

北滿を巡りて（六）
安東縣支局 平田生

ハルビンは人口四十萬露國人は十二萬であつたが今回の露支問題で本國に引揚げてゐるといふ者數は約五萬人內地人約三千七八百人朝鮮人四千五百人新市街地に人を見ると、帝政時代のロシヤでは極東政策の中心地として如何に遠大な期待をこの地にかけて設計を進めて居たかといふことが知るかに判り初めて來た私等でさへ驚くばかりである東洋のシカゴだと誰かがいつた、それがこのハルビンをいひあらはす適切な言葉であらう



× ×

松花江の水は市內より三、四尺高い（夏は少いといふ）現在この流れに沿ふて日とともに膨脹し發展しつゝある支那街は六七年前までは水につかつてゐた野地であつたといふハルビン一ケ年の貿易額は輸移入二億五千萬圓輸移出二億圓で內地との取引は約六七千萬圓最近露支關係の影響を受けて大ぶ減少してゐる、東拓支店、朝鮮支店、正金銀行其の內地の銀行は今四千萬圓の綿布融通資金の投資をしてゐたが最近は擔保問題や露支問題や緊縮方針のたゝりで千五六百萬圓となり不振の狀態に陷つてゐる。

× ×

一方米系銀行インターナショナルバンクを初め外國經營の銀行がどしどし活躍し北滿における金融界に壓倒的勢力を占めつゝあるといふ、志士之碑建設の功勞者で商工會議所會頭の加藤明氏は內地人經營の銀行の發展は直に在住內地人の金融に影響する、現在の樣では雜底われぐが內地の金融機關によつて發展を計ることの出來ぬのが遺憾であると嘆じてゐた

× ×

惡に降服されて國を追はれたロシヤに對する反動が、民族自決、和平回收となつて現れ鐵道守備權の回收、敎育權の回收、東支鐵道管理權回收、電話回收、郵便局回收、行政權回收と次ぎくと成功して來たのに勢ひを得た支那側が遂に東省間題金融排斥等斷乎として一歩も譲らぬ强硬な態度に出てゐるので在住邦人は少なからず惱まされてゐるといふことである

× ×

その夜鶴見總領事の招待でハルビンのロシヤ料理だといふキタイスカヤのモデルン食堂に行く、こゝにはダンスもあり活動寫眞もあり一流の紳士淑女の夜の歡樂場な樣であるが一行は豐富な大江さんの北滿經濟時局問題を聞きながらつぎくと大兵のロシア人ボーイが運んで來る本場のロシア料理に舌鼓を打つて、人出の多いキタイスカヤを縫ひ子にならぬ傑との街觀覽から大江さんに送られてモストザヤの宿に歸る

× ×

對支戰爭は現在チチハル、ボクラニーチナヤ同河附近の國境でこぜり合ひ演じてゐるだけで一般權威はしてゐない、東支鐵道の貨車は殆ど徵發されて戰地における支那兵の給營に充てられてゐるので各方面の貨物は停滯して動かず滯留出の輸出貨物はこれがため甚だ下して減額により大連經由で輸出されつゝある、滯留貨物の復歸もこれが緩和のために工事が急がれてゐるのだといふ

× ×

翌日は同支店の自動車でハルビン領事館、東支鐵道公所、商工會議所、商品陳列所等を訪問し夜は午前一時より加藤會頭より北滿ホテルのキャバレーに招待され午後三時まで强烈なウオッカを飲んで踊り狂ふ紳士淑女のダンスで夜あけまで踊り抜くといふロシヤダンサーのダンス、ソプラノ、テナー等數人のハルビンの夜を味はつてそして午前五時頃の夜あけ頃になる迄いゝダンスが出るのだからと引とめる加藤會頭厚意を謝して引擧げた（寫眞は松花江の鐵橋）

地方集會

◇大律地方委員會長招宴 安東地方委員會長大律敏氏は今回引續いて第三回の地方委員會長に當選したので卅一日在安新聞記者一同を料亭東雲に招待して盛宴を張つた（安東縣）

地方人事

▲申忠南知事 兒玉總監赴任につき七日大田へ出迎へ成歡まで見送りの豫定

▲矢野忠南警察部長 同上

▲朝野勇太郞氏（平安南道警察部）一日赴任

京城通信

見倦きたるもの

京城　一記者

女郎買のぬか味噌汁といふことがある。傾城屋は國費百萬圓協贊百萬圓個人二百萬圓を要したところの京城における大混亂であつた。もとより効用のマルでなかつた傾城屋ではないが、野川の方からいふと何としても大混亂たるをいなみがたい。大混亂のあとには大藝術が來るのが順序だ。十一月二日付發せられたる官通牒すなはち是。

×

官通牒にのるところ一々ゴ尤もと申さざるを得ない。家屋は實用的にして堅牢を旨とし、衣服は踏襲の既製品、食物は半つき米にいわし、さんまの類、鱈漬、鰊鰯、宴會廢止、主人は贅澤、主婦は金出賞のこと等々。いささかも反對すべきやうはない。これによりて家具屋は那邊所にとどめを刺すべく、衣服は丁子屋に限り市場は夫人、奥様、おくさん、おかみさんをもつて大入り滿員たること請け合である。しかも料理屋は倒產すべく、大小食堂は閉鎖し、喫茶屋は悉く中止、飲屋は千物屋に早變りし、タバコ屋はオゾンを賣り、酒屋はカルピスを賣らとすべし。

×

さてそれからさきの問題は、家賃を下げてもらひたい、燃料の非同騰ぶりがしたい、醫療費を安くしてくれたまへ。電燈料をもう少しドげよ、ガス代の据置きはこまる。預金利子を上げて月給を増すべしまだある……等々。とにかく倹約のお布令はまことに結構。ただ消極的でなければならぬ。躬行躬踐を垂るゝやうでなくてはならぬ。單なる口頭禪は、鶴尖耽に聞きあきた、また見あきた（二日記）

慶尚北道

あまりに……無慈悲な處分だ

浦項を騷がせた漁業令違反事件

今春二月以來の驟寒であつた漁業取締後の迎日灣における漁業令違反事件に對しその後石川迎日郡守の名によつて管轄中の大小漁業三十九ヶ所の違犯漁場主に對しこの慶北浦項諸接は一切の搜査を了し最低三十圓から最高は一ぱいの百圓までの範圍内においてそれ／＼罰金を科したが更に今村慶北道知事は右の內情狀最も重きもの九件に對し一年乃至二ヶ年漁業停止の行政處分を斷行すべく目下石川郡守をして該漁業免許狀の取上げをなさしめつゝあるが、これらの違犯行爲の內容を聞くに重なる投網位置の異動すなはち免許通りの位置に投網布設をしてないといふだけで他に何等の實害もなき違犯行爲に對して當業者にとつては死一等を減じた經濟的致命傷ともいふべき停止處分をしかも附加刑的に二重に加罰するといふことは餘りに酷刑であるとし當業者らは悄然自失殆どそのなす處をしらず寄り／＼協議中であるが一方漁業當局の主張する處を反駁するに永年紛議をくり返してきた漁場の陣地形式を昨秋五十ケ所も機械的にかく整理し調整を斷行したかひもなく依然として漁業の紛糾たる投網位置の違犯が根絶せぬからこの處斷となる漁業の發達を助成すべく泣いて馬謖を斬つたのであるといつて居るが、一方停止處分に到つては該當業者の營業はなき窮々有力漁業家の語る處は左の如くである（浦項）

浦上三百間の異動でも規程通投網してない以上違犯は即違犯に相違ないから今後の測量に一人の當業者を立會さして厳らず事實を一小技術員の不完全な測量を資料とし斷罪するなどは輕率なる投網による紛擾の解決は從來航路が他人の漁區さへ侵害せざれば即ち可也と云ふその筋の調定裁りに服してきてゐる以上今回程度の異動投網の反則なるもの卽ち寧ろ多年斯した當局の調定仲裁ぶりに馴致されてきた一種の傳統的慣性の顯はれであつて今更こと新しく云爲すべき性質の現象でも何でもない、而もこれに一罰の致命的酷刑を科する當局の行過ぎが見られるであらうか、現に一例として擧げたいのは往年甲乙の二漁場が共に與へられた位置では正常投網の内の爲めに漁道を妨げられると言ふので甲乙二網を動かすよりは使用の少ない丙一ヶ所丈けを退かしめて共利用を甲乙に負擔せしめたから勿論內の網はこれが爲め規程以外數十間を異にする位置に犯則を強要されたが三者共に何の文句もないので此調定は往昔の大岡裁き以上の好評を博したのであつた斯うした路者の永年に亘る調停仲裁に馴致されてきたもので今回に限り殊更に被告を政へてしたのでも何んでもないのである

濱崎氏を擔上げ會頭候補を爭ふ

穀物市場側の形勢

有權者の一大集團である大邱穀物市場では府議戰に聞議を控へ、各穀物組合員の間に一種の關心がある鳴りを靜めてゐるかの感がこれは穀物組合長濱崎喜三郎氏が目下府議戰のため躊躇してゐるのでその歸邱をまつてゐたが同氏は十一月一日歸邱したので組合では直に表面的運動に入つた興味の中心である濱崎氏が府議會頭候補として出馬するか否かは歸邱早々の事とて明確な態度を示さぬが當然起つべくかつ周圍が無理押しにしても出馬を懇請してゐるので今明日中には或ひは會頭候補を承諾するに至るかも知れないが同氏起つと決定すれば小倉氏との會頭爭ひは免れぬ處でこの一騎打ちによつて大邱選擧界の興味をつなぐものであり從つて兩派の得票爭奪は猛烈を示すべく今期府議戰は平和の大邱に一波瀾を見るであらう、目下市場側から噂に上る候補者は中稻三郎の四氏で韓翼東、古谷治輔、高木昌治、大谷氏はすでに立候補しており他の四氏は濱崎氏の出馬如何によつて明瞭にするがこれ又今明日中には決定するであらう、市場側府議會員の方は古谷治輔、木村綾治、韓翼東の三氏で古谷氏は斷然に出馬するに決定すれば府議の方を斷念したい意向である（大邱）

有權者名簿閲覧

十五日改選される大邱府議有權者名簿は三日から五日間毎日午前九時から午後四時まで關係者の縱覽に供することになつた（大邱）

公認候補

八名推薦

府議選擧に内地人側申合せ

大邱府議戰は内地人側は殆ど議員で今後二三名の動きがある位であるが鮮人側は案外落着き拂つてゐるが從來の選擧戰に鑑み今回は競立を避けるべく三十日夜有志有權者約八十名は朝鮮商銀に會合公認候補として八名を推薦することを申し合した（大邱）

一家七名の有權者

來たるべき大邱府議選擧に一族で膨大な有權者を持つものは京町鄭煥東氏で同氏は一門は勿論一家でさへ氏を筆頭に合計六名が皆有權者であるが恐らく一家七名といふ有權者は他には絶無であらう（大邱）

平安南道

焚火して瓦斯中毒

巡査に發見されて一名助かる

さる廿四日午前十時頃平壤府船橋里所在所諸石、國島兩巡査は大同江上に碇泊中の船に人氣のないのを怪しみ乘込んだ處同船は鎭南浦商工會社所屬第一昨丸十七號で船員同里船夫洪淳義（四〇）外一名がのつてをり兩名は窓を密閉し焚火をして寝たものらしく焚火のガスに中毒し人事不省に陥つてゐるので兩巡査は同里仲仕寳料明義（三七）と共にこれを救ひ出し人工呼吸法により蘇生せしめんとしたが洪は蘇生したが他の一名は遂に蘇生しなかつたがこのことを道知事に傳へられ知事は三名の功に對し近く表彰方を詮ずることゝなる模樣である（平壤）

鐵道局異動

總督府鐵道局では十月廿九日、十月三十日および十一月一日付けで左の如く異動を發表した

釜驛構內助役書記　阿部　健
雄南驛長を命ず
　釜山書記　大塚　靜雄
　定驛助役書記　筒井多右衛門
清津驛助役を命ず
　邱驛驛務助同　岩崎　熊四郎
城津驛助役を命ず
　江景驛助屆員　田中　儀治郎
南岡驛助役を命ず
　鶴亭驛同　湯淺　浩
谷口驛助役を命ず
　京列旅事書記　青木　秀雄
金泉驛助役を命ず
　清州技手　内田　岩雄
慶州機關區長を免ず
　木浦光機長同　本田　元雄
定州機關區長を命ず
經理課兼務を免ず
　定機長技手　會田五十治
木浦機關區長兼
光州機關區長を命ず
經理課兼務を命ず
　機技手　宮崎中三郎
雄基在勤を命ず（兼務免除）
　羅津運輸助技手　矢野八十喜
草梁機關區運轉助役を命ず
　草機運助同　古川　晃永
開山機關區運轉助役を命ず
　平機區助書記　宮脇　武雄
會寧機關區庶務助役を命ず
　清機四在技手　橋本　節
清津建築工事係助役を命ず雄基在勤
　清建九在技手　村木　秋枝
九龍坪在勤を免ず
　會驛長兼　佐々木敬三郎
雄基在勤を命ず
　羅驛長同　元岡　政夫
會寧驛長兼新興驛長を命ず
　下洞驛長書記　今村　[illegible]
輸城驛長を命ず
　清驛助同　平田　[illegible]
龍洞驛長を命ず
　釜鎭驛長書記　原田　[illegible]
釜山驛構內助役兼事務助役を命ず
　釜驛同同　白田　三郎
釜山鎭驛長を命ず
　密驛同同　志村　靜次
釜永驛長を命ず
　沃驛同同　渡邊　初生
院驛長を命ず
　院驛同同　三原　[illegible]雄
沃川驛長を命ず
　上南驛同同　原田　[illegible]三
院洞驛長を命ず
　馬驛助屆員　井手　常[illegible]
上南驛長を命ず
　金驛同書記　杉本　武城
馬山驛助役を命ず
　道驛同同　柳田　直賢
大邱驛構內助役兼事務助役を命ず
　鎭海驛屆員　山邊　[illegible]
清道驛助役を命ず
　慶州驛助同　淺野　正雄
釜山運輸事務所勤務を命ず
　鐵驛同同　梅原　武一
慶州驛兼慶州信號助役を命ず
　昌驛同書記　宮崎　[illegible]一
羅浦驛助役を命ず
　秋驛同屆員　鶴岡　鐵夫
昌原驛助役を命ず
　釜列車馬山同　栗谷　茂城
秋風嶺驛助役を命ず
　林驛長書記　坂井　又吉
大田運輸事務所勤務を命ず
　大邱驛助事務同　赤本　政雄
林谷驛長を命ず
　光驛助同　江里口嘉一
大田驛構內助役兼事務助役を命ず
　大列車屆員馬山下　定三
全南光州驛助役を命ず
　豆驛助同　時任　重行
德德驛助役を命ず
　德驛同同　中島　[illegible]
豆驛助役を命ず
　論驛同同　山口　傑一
江景驛助役を命ず
　大列車光在同　中野　[illegible]
論山驛助役を命ず
　京列車心書記　服部　[illegible]
鶴山驛構內助役兼事務助役を命ず
　京驛小屆員　林　獻一
鶴亭驛助役を命ず
　京列車書記　東川佐三郎
　同同屆員　川本　光雄
　同同　寺島　重[illegible]
　同同　佐藤　正明
京城列車區旅客專務を命ず（各通）
　順驛助屆員　八木田卯三
定州驛助役を命ず
　平列車同　[illegible]田　[illegible]
順安驛助役を命ず
　元設助較在技手　生井　[illegible]吉
較倉在勤を免ず（鐵）
（以下省略）

家庭講座

しもやけの豫防

凍傷は榮養及び循環障害
凍死は全身凍傷から來る
凍傷豫防にヴヰタミンAD

低温度が皮膚に作用を及ぼす病氣で、その症状は皮膚に高温度が及ぼした場合、つまり火傷と全くよく似た變化をあらはすもので醫者はこれを三度に別つて居ります。

第一度紅斑性

凍傷、第二度水疱性凍傷第三度腐痂性凍傷と名づけてゐるのがそれであります。紅斑性といふのは最初耳や鼻先、手足などが赤く腫れてムヅ痒くなる時で、水疱性は化膿した場合、腐痂性さは其の部分が壞疽狀態を呈しだんだん腐つてくる事をいふのですが從來凍傷は單なる

皮膚病のやう

に考へられてゐました。處がそれは大違ひで、全身の循環障害又は營養障害を起してゐる貧血者、過敏性及痴鈍性腺病質の兒童が多くこれに罹つてゐるのを見ても、原因が全身の虚勞衰弱にある事は否めません。それは全身凍傷だといはれる凍死者の場合にあつても寒冷に對する

全身の抵抗力

が強く、吹雪と戰つて猶且つ筋肉の運動を緩めない強壯者は血液の循環がよく、自家保温の力で寒氣を征服するから凍傷死を免れますが、虚弱無抵抗な者は寒さに負けて心身の運動器官が弛緩し血行が淀むに從つて睡氣を催すと同時に凍死するのださうであります。これは北極探險隊や雪中行軍の兵士の上に往々實現される事實で又半身麻痺症（中風患者等）に於て健康な半身よりも麻痺した側の半身に多く凍傷を見るのでも明かで、凍傷が

循環及び營養

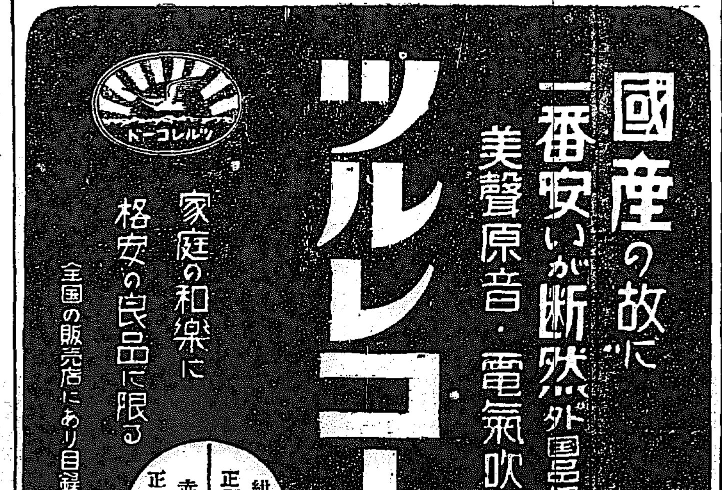
障害によつて起る事は最近醫界の定說である上からは、最早姑息な塗擦劑などの對症療法に滿足すべき時代ではなく、進んで根本から體質を改造し、血液の循環をよくする事は素より全身に營養を補給し、新陳代謝を盛んならしめ、抵抗力を強壯づけるべきは云ふを俟ちません。

眼鏡印の肝油

が秋から冬へ、人體の運動器官が萎縮する時の補精強壯劑として活動基本たるヴヰタミンA及びDの缺陷を補ひ、佝僂病、軟化症、夜盲、角膜乾燥症、營養不良、心身疲勞、諸貧血病、姙婦産婦、脱毛症等に偉効あるのみならず、これからの嚴寒に凍傷豫防として全身の循環及び營養障害を除き抵抗力を助長する持藥とするならば、これによつて冬の脅威が一つ白紙になつたともいへませう。

宮內省御用達
菊正宗
京城　前田商店
釜山　本嘉納釜山支店

本店　京城府南大門通一丁目十四番地
電話光化門長七六〇番　振替口座京城二一〇〇番
株式會社　漢城銀行
取締役會長　白　完爀
專務取締役　堤　永市
支店　南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町



大同生命
本社　大阪土佐堀
支店　大阪・京都・名古屋・東京・仙臺・廣島・福岡・金澤
支部　札幌・京城・横濱・神戸
當社保險種類中
四分五厘系加配當及滿期割增金附特別養老保險ヲ御勸メ致シマス

副業としても尤も有益なる良書をお奬めす
國立岡崎養鶏場長　松川潔著　增版箱入　定價金五圓　送料金二十四錢
松川養鶏法
我國養鶏界の最高權威たる著者が多年の實際的經驗と深遠なる學理を基として著述せしものにて玄人にも素人にも充分會得し易く解説したもので又我國養鶏書中の最高のものたるを信じ敢て一讀を奬む
松川潔　大森清次郎　共著　片手間養鶏法　定價一圓五十錢　送料十錢
仁部富之助　千葉安藏　共著　副業養鶏法　定價一圓七十錢　送料十二錢
宇根大治郎著　實用養鶏法　定價一圓五十錢　送料十二錢
農學士　今村猛著　三坪養鶏　定價一圓二十錢　送料八錢
農學士　芝田清吾著　副業養豚法　定價壹圓　送料十錢
一條仁著　兎の飼ひ方研究　定價一圓三十錢　送料十錢
飼育、其他經營さへよろしきを得れば副業として養鶏ほど趣味的にして實益の多いものはない。鶏種の撰び方より販賣に至るまで凡そ養鶏の秘訣を懇切に指導せる良書たる事を斷言す。
發行所　大阪市東區備後町二丁目三番地　振替大阪七一二九七番　湯川弘文社

フジヤマ印蓄針
絶大の光榮!!!
久邇宮殿下御嘉納の榮を賜ふ
如何に其優秀を物語るか忘るべからざる蓄針界の衿持
山は日本一　針は世界一
優良　無比

意匠登錄第三九一一九番
⊙高低兼用針 ⊙普通高音針 の二種あり
⊙定價販賣二百本入壹鑵金五拾錢
⊙各地到る處の蓄音器店、樂器店、時計店に販賣せり萬一品切の場合は代理店又は發賣元へ御用命願上候
代理店
大阪市東區今橋一丁目　大久保演奏堂　電話本局一六五五番　振替大阪三八五八六番
大阪市南區心齋橋北詰西　サカヱ商會　電話船場二八四番　振替大阪二八二〇九番
大阪市南區西清水町二五　吉川奎盛堂　電話南三二九四番　振替大阪三五九四五番
京都市四條通御旅町　オリエント商會　電話長本局一五四八番　振替大阪四八七一番　東京六八九八六番
發賣元　大阪市港區九條北通一丁目　田中蓄音器店　電話西二三五六番　振替大阪五〇八四五番

川柳、俳句、短歌（三）

句山生

俳句は俳句である。俳句でなければならず、句でなければならぬ。すなはち裏からいへば俳であり句である限りは俳句でなくてはならない。しからば句とは何ぞや。今こゝに金澤庄三郎博士の廣辭林が僕わたくしの机上にあるからこれを繙つて見ると

『句』（一）文章又は言語の一切、即ち單語を綴りて成りたるものにして未だ一文としての意義を形成するに至らざるもの

とある。『未だ一文としての意義を形成するに至らざるもの』とあるけれども、これは文法學者だけの解釋で、文學としてはこれにこだはるべきではない『太陽』といつた單語だけでも『一文として』はどうか知らぬが『意義を形成して居ること』はたしかである。從つて『句』とはよし『一文として』ではなくとも『意義は形成』するところの（しない句もあらう）文章又は言語の一切である。從つて十七字でなければ句でないといふは偏見である。といつて十七字の何倍もの句もなく、その幾分の一もの句もない。尤も理論をいへば十七字でなければ句でないといふけあやまれりとして、その何字までかを局限することは出來ないのであるから何字までにも増して行き十七字の一倍になつても何たるを失はぬはずになつて來るけれども、そうなると文學ではなくなるに相違ない。相違ないとはもとよりわたくしの獨斷で、正しい獨斷とはわたくし自身徹底して居るが人ありさはさにあらずとて、今度はその人の『獨斷』を以て對抗し來るかも知れぬ。それもよからう、たゞしそれがためには十七字の何倍もの句を拔出して、しかもそれが文學であるところのものを見せてもらひたい。立證の責任は彼にある。

要するに十七字の何倍もの句は成りたたず、何分の一もの句も成り立たないのである。いひかへれば十七字が中心となつて字あまり字たらずを塩加へま並塑ひいて俳句たるべき句は成り立つのである。または別の觀角からいふて、十七字に拘束されず自由に句形を選擇したところが『偶然』十七字の近くに落ちつくたといふのがあつてもひつきやう同じことである。わたくしの隣合せに住む弱が、おれはこの町のこの家が好きだから住んだんで、何もおまへの隣に住みたくて來たわけぢやないといつたつて、わたくしの隣は隣である。海紅がホトトギスと流派も傾向もまるでちがふんだ、その證據には家賃は獨立にちやんと拂つて居るといふたからとて、隣合せに住んで居る事實の否定とはならない。しかも擲踊提尾だ。名札は別々に掛けて置くだらうが世間ではこの擲踊長屋を俳人長屋と『獨斷』する瘋子と碧梧桐がいくら不服だつて『總稱』される以上はそれつ切りである。

明治卅九年頃
杜鵑船やすきな料理の二三品
大正十二年頃
酔牡蠣の皿の母國なるかな

いづれも碧梧桐の句である。近ごろの氏の句を探したけれどもかき爵の句が見つからぬから（見つけかねるほど無知識で無證據なのです）やめたが、どちらも句にはなつて居るではないか。俳句としての句に。にもかゝはらず――碧梧桐は大家だけにそうボロをだすやうなことをいはぬにきまつて居るが――その亜流または末流に至りてはホトトギス系がどうのからの、新傾向がどうのからの、心あるものをして噴き出さしむることのみ勞へふけりまた申し上げてゐる。瘋子の句も句なら、碧梧桐の句も句だ。昔の句も句なら今の句も句だ。みな俳句だ。ざまァ見よ。

そこで『俳』であるが、これも一團所辨林にあたつて見る。はい（俳）（一）たはむれ、わざをぎ、おどけ（二）俳句、俳味

恐慌時代（十）

中島啓輔

僕の事で、田島が命の鑑定をして見ると、七十錢位あるやうに思へた。彼は、その七十錢で先生への御禮が足りないに違いないとは思つたが、さてどうしやうもないのに苦しんでゐた。

そんなことは先生は御存知なくまたいふのだ。

『あなたが眞に心から神前に御願ひする心持ちになれば、きつと御神籬をしてあげる日も近日のうちです』

と、今度、その時神殿の『さんげ／＼』は終つた。

『ちや、まづあなたがこの日月數御禮になる御祈禱をして、神様に御禱ねしませう』

『はア』

そこで、先生が神殿の方へ向いて祭つた。

『おい、そちらが濟んだら、彼の方が御待ちだよ』

で、すぐ彼は、神殿へと導かれてその前の一段低い所へ控へられる通りの姿勢で坐つた。ちよほ暫くのほろ／＼先生は一段高い所に坐を占めて

『まづ眼鏡をおはずしなさい。それから私がよろしいといふまでは決して目をあけてはいけません。一心に神を御祈りなさい。神は直にこそ通じられるのです。あなたに神が通じられることは、やがて奥様に通ずることになるのです。一心になつて下さい。』

から前おきをして、くるりと彼に尻を向けて神殿に向つた。

御祈禱が始まつた。高天ケ原に神どまりまします――と低聲の神道の祝詞の文句から始まつて、だん／＼何かを讀まれ、柏を打ち合はし轍鐵の響。幌を讀み上げ、さんげ／＼六根清淨になり、日本の神佛兩方の言葉をつきまぜた祝詞が隠微してゆく。そしてはては彼の身先へうなりを生じて何かを振下ろして『ヤツ』と氣合をかける。初め田島はおかしさをこらへて目を閉じてゐたが、いよ／＼勤行後の文句にかゝつて、生死長夜の長き夢、醒めすべき人もなし、こゝに中臣帝おはします御名を還武帝と申し奉り――と來ると、とても彼は笑はないではゐられなくなつた。

『何をぬかしやがるんだ』

と腹も立つ。だが若し笑つて神様こ神の怒りにふれたなら、そして子は助からんかな―、などと考へ出すと、騒くのことで笑をおさへ襲をしづめることが出來た。然しだん／＼祈禱が進むで氣合の聲になると、不思議にも彼はつり込まれてゐて遂に迷ぐましくさへなつて來た。そして祈禱が終つた頃には、彼は全く無心の境地に入つてよろしいといはれたのに氣がつかなかつた位だつた。眼鏡をかけて見るとちよぼひげ先生すつかり汗をかいてゐた。

『實に御奇特な御心持ちです。神様は感應ましまして、明後日二時から四時の間に、御宅へ祈禱に行けとの御つげです。どうか今の心持ちで當日を御待ち下さい。それまではきつと奥さんを神様が守つて下さいます。私も毎夜十二時から一時の間に、御祈禱をして御願ひしておいてあげます』

そして、御々と當日の供物の用意のことなどを話して座を立上がつた。で、田島は。

『御禮はどうしたらよろしいでせう』

と恐る／＼聞いて見た。すると

『御心持です。お賽錢ですから』

といふ。そこで、ほつと安心の心持ちになつた田島は、ガマロから五十錢銀貨と十錢白銅とを取り出して、賽錢箱へ投げ込んだ。

『二つ音がしたから、一圓入れたと思ふだらう』

そして、彼は逃げるやうに歸つたのだ。

全鮮短歌大會入選歌評（四）

松村桃代

私の選の態度は、しみじみ讀んでゐるところの作者の生命の息吹きといふものに大體重きを置いたのですが、何分選の時間が短いので、あはただしい氣分のもとに讀んだ感がないとはいへません。このハンデキャップに就して選後の感想を記すのは、私としても大變冒險であることを申して置きます

つぎ／＼に人はさりゆく宿の宿にとゞまるわれの荷物とゞけり

作者は淋しくて寂しい心をあらはにいつてゐませんがよくその時の寂しい息吹きが籠つて表現されてゐるといへませう。『雨の宿に』の字余りにも微妙なる感情の動きが感じられます。

しろ／＼とひそみ保てる夕顔のあさ花をわたるすでに秋の風

下句が余りに重いやうですが、作者は余韻感興を避けて沈潜的に詠まれてゐることに、好意が持てました。『すでに秋の風』の『すでに』には詩壇難避的な感がないでもありません。然しこの歌のリズムのかたさに感じました。

夜をこめて降り來る雨やひでり田の稲の葉は息づきてあらむ

上二句は今少しおとなしく歌はなければいけないでせう。强調しすぎて、下句の感動に就してはしつくりと來ません。そのあらはれとして一句の『夜をこめて』が礙に問題となり得るでせう。然し全體として無難の作と思ひました

町中に紅葉貿る子の山さびて言ふとのはぬ韻のかなしさ

余りに素材的といふ批難はありませうがそれをなほ押しきつてゐるフレッシュな感動をうけることが出來ます。それに好もしい作者の純情が籠もつてゐるではありませぬか。

兄なる子逝きて幾年着し衣のいまは弟に合ふべくなりぬ

作者がもつと表現に苦心したならばと思はずにはゐられません。少し粗雜でなかつたでせうか。『兄なる子』は他に言葉があるでせう。が感がありながら私が選つたのはやはり酬るところのものがあつたからです。

最後の問題は表現といふものに就する意見ですが、これは歌の深い研究でありますのでこゝでは述ぶることが出來ません、以上大變亂暴な選評ですが思ひついたことをしるして見ました。文中蟲語な言葉もあることゝ思ひますが御ゆるしを御願ひ致します。

第一回全鮮俳句大會　兼題副選者合點發表（下）

四點

溫突に一つの窓や土用干　裸骨
黎明の蓮に少しの雨ありぬ　青洲
壓しの梨の核より闇の道　穗子
鵙落し遥かしざりて忍び鳧　九峰
大原一湖を吹ける野分哉　とく女
水郷に蜩こぼるゝ夜寒哉　合邑
彼此方に草家洗ふ花野哉　綠雨
いつまでも青鬼灯や草の中　白骨
大まかに縛り置きたり門の萩　松浦
銀漢やチラチラ灯る牧の島　茂女
焼畑の灰のしめりやちちろ虫　雛ひし
黍刈り見通す畑となりにけり　石亥
山の端の麗ゆる鴫十引きに鳧　白馬
さながらに秋暑き日のつゞき鳧　岳水
寒念佛風に吹かれて遠ざかる　幸々
裏悠風つのり來る夜學哉　潮風子
子に歌ふ鴉へ寒かりぬ　孤芳
露のふし／＼赤し初時雨　流東
流氷の音凄じきかな哉　愚愕
夜のいと西瓜の水を厭ふ鳧　信子

五點

鳴ごとのあらはねど初蛙　一規
波克皆又兆正月の酒にあり　梅園
つくづく毬栗にもたれ歡へ鳧　曲郎

謎の走りて見えず蟷の頭　柳浦
一月や子が毛拔せて肩寒さな　志岐
手洗にも神に灯しぬ靈偶異　帆影郎
春の山畑をふくみて寒き鳧　朴宝
草の芽のふく／＼朝のにぎはふ　久女
栗鼠をお牧の茶屋へ下りる鳧　水雨
妊笠に鐵砲虹のあたりけり　雁川
どの家も寂しまい門納涼　九峰
十字架を首にかけたる踊哉　舟芳
流燈の消えぎへる小川哉　舟遊子
提灯の揺れ通しな踊の茶屋　鉾舟
蠑足はやくなりぬ夕の花芒　一山
松明に鱗の流るゝ虫送り　舟芳
夜商子が背負ひし籠にかる　かをる女
天高し山の子柿もぎりゐる　喜八子
病人に日々の朝顔咲きに鳧　朱城
盆前を山水走る芙蓉かな　孤岳
紫をいたゞき初めし紫苑哉　菊坡
その上に冠つけし案山子哉　德子
溫突に何もかも置き多館　白雪洞

六點

左義長の明のとどく障子哉　秋月
通塑の花に明るき障子かな　晋雲
ついて來る舟たよりに冰まり　愛小
韻詠のすみし夜の海月哉　三猿郎
年寄のよくやすみゐる蚊帳哉　房
內房や蟋やく／＼と花柘榴　丙
船虫や草に沈める大錨　白馬
鄕に物の聲や夜半の秋　風零子
道々にこぼれそめたる木の實哉　草能
初秋の持つ程の荷もなかりけり　園路
門蜑じつと栗の花匂ふ鱗哉　合水
苗取りに傘差し隣せて買ひに鳧　琴水
玉といてかたむきにし芭蕉哉　駝王
見えて居る宿禰りの提灯　一規
溫突の建ちかけてある小菊　方子郎
まゝごとのすみしコスモス揃鳧　牛山
年木樵る老が毛皮のちやんちやんこ　淡夢
花鶏追彼となく焚き誂げり　光村
勝鶏に餌を拾はせて話し鳧　碧
水出流れ來るもの何もなし　柳浦
棧橋に掬ひ上げたる海月哉　石仙
鵙叱借まれながら育ち鳧　朴蓉植

九點

材木島雨に出てきて蹶ばれ鳧　三猿郎
はたく／＼や芝美しき御陵みち　鬼松
風邪やゝに癒えし慰の莨哉　青月

十點

蝿叩かゝりし夜の桂かな　帆影郎

十一點

ふところの煙草ぬれきる夜振哉　牛山

十二點

提灯に飛びつく虫や水見舞　三猿郎

十四點

流燈をさへぎる舟のありに鳧　紅霞

順天『柊』短歌會詠草

〇耕すずめ飛び立ちし後の靜けさや黍の垂穗はいまだゆれつ　本田小春

〇いかばかりちかひたまふも誰人か處女と見るべき君がまなざし　森田薇村

〇さらさらと稲の穂ゆるる田舍路の夕冷著くなりにけるかも　桑谷白珠

〇コスモスの花一つ一つ摘へとりて花束つくるこの朝けかも　青木愛雄

〇ましぐらに鳥の影おちし大空のそのあい色にさびしさのわく　木尾綾子

〇縹鮮のなく音ほそりてさ庭べにしめりすがしく秋の雨ふる　石井潮花

〇朝霧の晴れしづかなり山鳩は羽音かすかに溪を渡ぐるも　日根野直雄

〇夏痩せのわが双腕の靜脈にたかぶりて血のめぐる秋はも　鶴賓風雰子

〇あひ會はばたゞしかるべしひひらぎの歌會の夜のゆかましけれ　本田翀緒

〇寢てはゆめさめてはうつつまぼろしの心にうつる影ぞありけり　根岸康子

〇朝まだき戸のすき間よりふと見えし青空の色のなつかしきかな　諸方一路

京城盟楠會（鶴仙居）

虫時雨山の灯が消えにけり　信子
庭の草皆秘になりし虫の聲　京二
雨の中虫鳴けば菊のびたり　鳴潮
夜の雨虫聲の虫眺めをる　貞雄
宵月に照らる髑の虫鳴て　龍象
眠らたらぬ菊に朝の虫鳴て　秘女
逝きし人はみなしづかなる夜の虫　閑堂
虫鳴く病舍の夜は寒かりし　雨彦
夜の雨灯隅の虫の鳴き出しぬ　鶴仙
虫なくや亡き子の事しのばれて　紫岳
穗のがれて何か虫の鳴く　千萬樹

學藝界

◇土師長風子氏（俳人）北一地方へ旅行
◇矢澤沙村氏（同）大邱より黃海道西鮮へ旅行
◇草本以德氏（同）寧夫撫順、大連旅順等の視察旅行より歸城
◇臨牀研究（十一月）結核と『ツベルクリン』注射　山口壽太郎▲將來の榮養　服部彌二郎▲學生學　ダァベンポート▲犯罪心理と內分泌　ニコラベンコ▲臨牀講說　佐々木好母

募るもの

短歌『風』　榮舟先生選
川柳『紅』　翅花坊先生選
俳句『霧』　亜浪先生選
詩、童謠、民謠　佐藤浩先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以內、用紙は原稿紙一枚に限り種別を明記の事

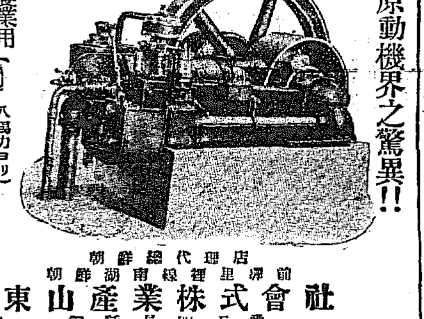
締切　十一月卅日

會報　編輯同選

養鷄用完全飼料
其他家畜用飼料一切
東洋畜產興業株式會社
京城府義州通二丁目　電話本局 五一七 六六七

直接噴油式　モダーグ　ディーゼル機關

原動機界之驚異!!



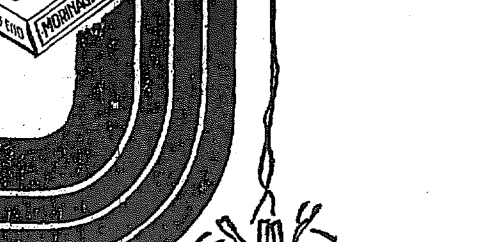
農業用 工業用（型種）八馬力ヨリ八十馬力迄
重油ヲ燃料トス消費量一時間一馬力當リ一合一勺時價九厘六毛
廢油使用モ可能此場合一層經濟ナリトス

朝鮮總代理店
朝鮮湖南線裡里驛前
東山產業株式會社
電話長四五番

高級 白梅便箋
東京便箋
書きよいスラスラと
全國到る處の紙文房具店にあり
美くしい封緘シール添付けあります
製造元 山根東光堂

贊化病院
京城府明治町一丁目　電話本局二四四〇
醫學博士 古城憲治
內科 小兒科
入院隨意
普通病室及傳染病室

森永ミルクキヤラメル
一個五錢・十錢
森永ミルクキヤラメルの榮養價は三、一二五カロリーです



緊縮とは……
~~煙草の煙~~
榮養の菓子

K—53

CHEVROLET
低廉で運轉費かゝらぬシボレー幌型をお買ひ下さい!
日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー
ポンテアク
オークランド
特約販賣店
W・W・テイラー商會
京城府太平通二丁目

味よく滋養無比の强壯料
化學工業博覽會銀牌受領
國產獎勵東京博覽會優良國產賞牌受領
◎ミツワ人參葡萄酒
香味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

ミツワ人參葡萄酒は、科學的研究を經て效力卓絕と認められたる人參を、特殊の操作に依り、小店經營、朝鮮赤項ミツワ農場葡萄園產なる芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、元氣の增進、營養の佳良並に身體の强壯と、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除く味よき滋養無比の强壯料なり

▼如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ひらるべし▲

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を强壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、精神や筋肉の疲勞を早く回復したい人
一、身體の虚弱けて居る人
一、貧血して居る人
一、產後や病後の衰弱を速に回復したい人
一、病苦や不快の感覺を忘れたい人
一、食慾を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、營養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉强又は勞働して疲れた人
一、肺結核、腸結核其の他結核性の病で發熱の永く續いて居る人
一、精神が鬱々とする人
一、時々氣を失ふ人
一、手足や腰が冷えて寢付けぬ人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、陰萎遺精など生殖器[illegible]に惱んで居る人
一、些細の事を氣にかける人
一、何の事も無いに泣きたい人
一、悲觀して厭世的になる人

定價　壜　金貳圓拾錢

（現品寫眞圖）

11.30

賣捌　和洋酒食料品店　藥店・雜貨店
最寄に販賣店なくば直接本舖へ御註文あれ（郵券代用三圓以下差支なし）
ミツワ石鹼本舖（東京下谷區二長町營業所　振替東京七一〇）丸見屋商店
代理店　釜山榮町一丁目二十七番地　福榮商會

入院隨意
痔疾專門
京城府明治町二丁目本通り中央
京城肛門病院
電話本局三、七二一

新開業、和洋室完備
茶代廢止、顧客本位
東洋ホテル
經營主 篠田東一
大連市伊勢町十六
電話七二一九三番

演習畫報 師團假設敵演習第一日天安、下北里間に於ける戰鬪

フランス教會が率先して 家賃値下げを斷行
本町二丁目の貸家に對して 二割の引下げを行ふ

家賃引下げの烽火があがつたので、心ある家主は借家人への苦境を察し、自發的に家賃の値下げを行ひ、更にこれが傳はつて家賃を引下げるべく決心を堅め調査を進めてゐるものもある、その他各所にも家賃の引下げに留意して來た模樣で寄る家が多くなるにつれて漸次家主の自覺を見るに至つた樣子である

一部の金は國難獻金に
家主の誠意に感じた借家連

家賃問題が喧傳されてゐる際に、奇特な家主が現れ他に先んじて家賃の引下げを見た。この家主はフランス教會である。フランス教會は信徒總代（平山、岩谷氏等）の名義で本町一帶にわたつて土地を所有し、借家をも持つてゐるが、本町二丁目三十七番地にある十一軒、洋品店、精屋菓子店、ダルマ堂、愛生堂藥房の四軒に對し今回家賃百圓を一割引の九十圓に引下げた

しかして更に十圓方の引さげをすることになり（都合一割）近く岩谷氏の病氣全快をまつて信徒總代會を開いて決定することになつたが、この通牒を受けた前記借家人では教會側の意向に感じ、更に十圓の値下げを受けるときはその內から五圓を教會經營の學校へ寄附として寄贈し、殘り五圓はこれを積立て國家の減債貯金に獻金すべく申出てゐる、なんにせよ嬉しい話で家主對借家人との間はかく親密にありたいもので、この明るい話が外國人の家主から出た話だけに內地人家主の間にも相當刺戟を與へるであらう。

古くて不完全
改造期にも當るので 大勢値下げに傾く

家賃引下げの聲は非常な反響を起し、家主の自覺が加はつて來た、從來京城の貸家の多くは十年以上の古い家が多く、暖房設備その他に不完全なのが大部分でいづれも改造期に直面してをり、家賃不當の聲に刺激されて、家主側では借家人の立場を考慮して來たゝめでもあるがこの結果、近來各所では疊や建具の修繕を申込むと直に修繕してくれる家主や自發的に一割や二割と値下げをすべく調査しゐるものが現れ漸次明らかな家主が影を潜めて來た模樣である

野中氏が値下準備
初音町並木町一帶に

初音町二百番地野中健造氏は、初音町、並木町一帶に土地、貸家を持つてゐるが、近來家賃引下げの聲が擧がつて來たのに鑑み、所有貸家を一、二、三等に分けてそれぞれ値下げするべく調査を初めた。近く實現する模樣である。

この野中氏の借家は何れも建築以來十數年になり、建築當時空き地を利用しただけに敷地を廣くとつてあり、家賃も他に比べて割安だとの評判であるが、野中氏は十數年になつて相當償却も出來たし、家賃は家が古くなつて來るだけ引下げなければならぬといふ持論で"今まで各戶について一圓、二圓宛引下げ一時好況時代に比べて卅圓程度の家が約五圓の引下げをした位であるが、今回更に引下げることになつたもので、野中氏が興柱會を組織してゐる宗教家であるだけこの計畫は借家人に好感を持たれてゐる

秋更けた古戰場に 六千の精鋭馳驅す
愈よ師團假設敵演習に入る
成歡にて　秋田特派員發

第二十師團假設敵演習は晩秋の氣冷かなる成歡鳥山附近地區において二、三兩日擧行される。旅團對抗演習の疲勞を一日の休養によつて恢復し士氣旺盛なる將兵六千余は實員軍および假設軍に分れ一日午後五時より對敵行動に入つた實員軍指揮官は頭腦明晰、戰略の達人として知られた上原平太郎中將、假設軍指揮官は有數の戰略家西尾壽造少將、戰場は日清戰役の古戰場として有名なる成歡、安城附近。なほ參加學生步兵隊（水原高等農林および仁川南商業）約百七十名の參加ありて、演習は最も壯觀を極めやう

實員軍想定

（第一乃至第四師團を基幹とす）は忠州方向より北進した敵軍第一軍の利川、白岩里の線にある敵陣地に對し一日朝以來攻擊中である。後れて戰場に輸送された敵軍第二十師團（師團長上原平太郎中將）、騎兵は步兵第三十九旅團（第七十七聯隊缺）騎兵第二十八聯隊（一小隊缺）、野砲兵第二十六聯隊（第二大隊缺）工兵第二十大隊（一小隊缺）衛生隊及び師團輜重（假想）は逐次（京城）正面および烏致院に下車し水原方向に前進し敵の側背を脅威する任務を受け、一日夜主力を以て天安附近に宿營した。なほ一日夜八時までに師團長の知り得た狀況は左の通りである

▲第一軍の攻擊は一日夕刻に至るも各所で共大なる進展を見ない

▲一日正午以來軍隊の輸送は約一時間々隔を以て水原に到着し該地に下車中

▲一日々暮頃敵の優勢なる騎兵は西井里附近に進入した

▲敵は數日來土民を使役し鳥山附近に陣地を構築した

▲師團が協力を得る飛行機は五機（偵察（獨立飛行第二中隊））で敵の戰鬪飛行隊は我に比し優勢らしい（飛行場は長湖院を以て充つ）

假設軍想定

白岩里、利川の線に堅固に陣地を占領し後續兵團の來着を待つて攻擊に轉ずる企圖を有する北軍第二軍（第十一乃至第十三師團を基幹とす）は一日朝以來激烈な敵より攻擊を受けてゐる。（編組は旅團長西尾壽造少將、旅團司令部步兵第三十九旅團、步兵第七十八、第百七十八聯隊より成る）騎兵第二十八聯隊（一小隊缺）野砲兵第二十六聯隊第二大隊、工兵第二十大隊の一小隊、衛生隊および騎兵隊一隊、第一縱隊、衛生隊および輜重は假想）は鐵道により平安道地方より水原に輸送され、烏致院方向より前進する敵に對し軍の側背を掩護する任務を受け一日夜其兵力を烏山附近に集結宿營した。なほ一日夜八時まで旅團長の知り得た狀況は左の通りである

▲第二軍は一日朝來約四師團より成る敵の攻擊を受けたが各方面共その陣地を確保してゐる

▲步兵七、八大隊砲若干を有する敵は一日日沒頃天安附近に達した

▲軍主力より轉進し旅團長の指揮下に入つた騎兵第二十八聯隊は一日日沒西井里附近に位置する。又學生步兵隊（約百七十名より成る）は鐵道輸送に依り二日午前四時頃烏山に到着し、旅團長の指揮下に入る筈

▲工兵第二十大隊の一小隊は混成旅團の爲め數日前より土民を使役し烏山附近に陣地の據點を構築した

▲旅團に協力せしめ得る飛行機は偵察機一機、戰鬪機六機で、敵の戰鬪隊は我より劣勢、飛行場は水原附近（敵兵を以て充てる）

浦和高校遂に臨時休校か
文部當局と打合せのため 茨木校長急ぎ東上

【浦和電報】寮生活の自治問題を要求して全校生徒六百名が同盟休校を斷行した浦和高等學校では生徒側の態度强硬で學校側の說撫に應ぜぬため學校當局は事態容易ならずと見て二三兩日臨時休校するに決し茨木校長は文部當局と打合せのため急ぎ上京した

臺灣館の一番
特設館の賣揚 廿二萬八千圓

朝鮮博覽會期五十日間における各特設館の賣あげ高は廿二萬八千七百五十五圓二十七錢にして一日平均四千五百七十五圓九錢に當たる、最も賣行きのよかつたのは臺灣館の二萬七千九百十四圓、次ぎは宮島館の一萬七千二百四十二圓、滿洲協會の一萬六千四百七十七圓、全北館の一萬四千六百一圓等で忠北館の六百四十七圓、京畿館の一千百四圓等はすくない方である、なほ食堂の方は九月二十二日から閉館まで六萬二千三百四圓九十七錢で一日平均千五百五十七圓六十錢となつてゐて平北等は三萬圓を突破し成績良好の方ですくなくない所でも千圓近くに達した

汗の奉仕を 國難の一助に
黃金町四丁目 青年團員の美擧

國防獻金はぞく〳〵と京城府に申込まれてをり經濟戰強調に處する府民の態度もうかがはれるが、京城府に一日に申込んで來たのは、京城府側局の集團八甲婁勝次郎氏の五圓をはじめ、一中學生の一圓二錢、全羅北道裡里の一職業婦人とした一圓、京城府内の一女性とした五十圓をはじめ、卅圓旭町一丁目四十圓をはじめ、十二圓五十錢黃金町四丁目の田女史、十二圓黃金町四丁目青年團一同、などで、累計六千三百九圓六十二錢に達してをり、この內黃金町四丁目青年團の獻金は、先に閑院宮殿下御滯城中町內に火災その他の不詳事のないやう去る九月廿九日夜から青年團員が毎夜町內の夜警に從事し更に朝博開期中に及ぼして十月廿一日迄つゞけ又一面町內の淨化を圖るため下水掃除も勵めこの奉仕活動に對し町內から團員の辨當料を給してゐたが、團員は汗の結晶たるこの辨當料を使はず節約、雜打開の一助にもと獻金したもので、取扱をしてゐる府の係員もその殊情に感動してゐる

高橋末亡人寄附

故京城府稅務課長高橋源六氏の未亡人操子は亡夫追善のため、二日京城府を通じて府內社會事業團體へ金二百圓を寄附したので府ではその厚意を感謝し適當な方法を以て各種社會事業團體へ配布することとなつた

朝汐の歸參叶ふ

【東京電報】日本相撲協會幹部內力士朝潮は一日天覽相撲の際羽織服を着用せずして土俵に入場したため不謹愼なりとの理由で高砂部屋より破門されたが右は別に惡意あつてのことでもなく全く不注意より出た行爲であるといふので神宮競技の相撲總務委員加藤隆正氏は二日高砂部屋を訪問し朝潮の爲に詫を述べて諒解を求める處ありために破門だけはまづ取消すこととなつた

ウインター・スポーツ……（上）
ラグビー戰を劈頭に 冬期運動に移る
スケートを中心として 各競技準備を急ぐ

ウインター・スポーツのシーズンが來た。秋のシーズンをへて間もない昨今、早くも寒氣の襲來のため、野球、庭球など秋のスポーツはそれ〴〵終りをつげて、スケート、スキー、卓球、籠球、ゴルフなどウインター・スポーツの季節が近づいて來た。今年のスケジユウル通りグルけ——まだすつかり決まつてゐないが、三日の鐵道グラウンドにおける京師對府鐵中、京師對本府のラグビー戰をさきがけとして各スポーツの幕は開かれる、その他スケート、卓球などの大會もそれ〴〵準備に忙しい。

ラグビー 十月廿日からはじめる豫定が遲れ、三日から鐵道グラウンドで午後一時（京師對鐵中）午後三時（京師對本府）から聯盟戰の火蓋が切られる、スケジウルは▲六日龍中對鐵道▲十日鐵道對京中▲十七日鐵道對本府、京師對京中▲廿日龍中對京中▲廿三日龍中對京商▲廿四日京師對鐵道、本府對京中▲廿六日京師對京中▲十二月一日京中對京商となつてゐるが、この內京商チームは內部紛擾から不參となつたので、同チームが優勝候補となつてゐるだけに痛惜とされてゐる

サッカー これは主として朝鮮人側が中等學校聯盟戰を計畫して居るが、として徽文、中央、培材他七校が十一月中旬頃からア式蹴球戰をはじめるべく準備中である

スケート 明年一月十五日漢江で朝鮮體育協會主催の全鮮スケート大會があり、二月上旬には鴨綠江の氷上で全鮮氷上選手權大會があるが、今年は昨年中止してゐた漢江川（京電前）電氣車課橫にスケート場が出來て、京電經營のもとにこれに電燈をつけて夜間でもスケートが出來るやうになるはずで一方昌慶苑の池も依然としてスケートのため開放されるから、今年こそスケーターに取つては非常な惠まれた年となるはずである

卓球 來る十二月十五日本社來賓閣で京城運動具商主催のピンポン大會があるが、その他の大會は未定である。

スキー 昨年龍冠山ではじめられ昨年は龍山砲兵隊でスキーの練習をするものも現れたが、何分降雪が少く山の勾配も適度でないので盛んといふ事には行かないが、今年の降雪次第によつてはスキーがはじまるであらう

アイスホッケー 昨年早大チームが來たのと城大チームが出來たので朝鮮にアイスホッケーがはじめられた、今年は鐵道や京師でもアイスホッケーチームをつくるべく話を進めてゐる樣子である

ゴルフ 淸涼里ゴルフリンクでは雪のゴルフも又格別に面白いので今から多數練習をはじめてゐる天狗もあつて冬のゴルフは秋にも增して盛んであらうといはれてをり、冬の朝鮮のスポーツは鴨綠江、大同江、漢江の三大川を中心として年々盛んになつてゆく

優勝盃を繞り 譽れを競ふ
本社の競獵大會 ゆふべ出發す

本社京日運動部主催第二回全鮮競獵大會は三日の明治節をトし、朝鮮狗倶樂部後援のもとに、京畿、鐵道局々友會、龍山天然中獵友會等の獵場に開催されるが、天狗連は優勝の榮冠を獲得すべく虎視眈々の有樣である、本社は特に鐵道局との交渉により二日午後九時五分京城驛發釜山行列車を第一號車に限り特に專用列車として臨時に運轉し便宜を計り歸途は大田驛より最終部に連絡することに決定してゐる出獵者はこれに乘車し喜悅こゝろ加者はこれに乘車し喜悅の獵談を交はすると同時に中獵物獲得優勝賞盃に記念品を授與することになつてゐるが、優勝カップ獲得のほまれはいづれに歸するか興味をもつてみられてゐる

英艦仁川入港

英國支那艦隊フォーク號（一萬トン級巡洋艦）は來る十一月六日仁川入港、十二日まで碇泊の豫定

神宮競技 人見孃の日本新記錄 二百米で

女子二百米豫選にて人見絹技孃は二十四秒八といふ日本新記錄を作つた

▲硬球女子シングル決勝
小林（名古屋）六—一 三—六 二—二 菊池（ポプラ）

▲女子三段跳決勝
一、中野（近畿）一〇米七六
二、石川（東海）一〇米六二
三、葛尾（關東）一〇米二八
四、相澤（東海）一〇米二六

▲一般鐵槌投決勝
一、沖田（關東）四四米五八（神宮新記錄）
二、塚本（近畿）四三米九〇
三、中川（近畿）四三米三四
四、長尾（關東）四二米大六

▲一般走高跳決勝
一、木村（推薦）一米九一（神宮新記錄）
二、渡邊（關東）一米七五
三、川村（關東）一米七〇
三、甲斐（九州）一米七〇

▲青年團百米決勝
一、佐々木（秋田）一一秒二
二、稻山（埼玉）
三、松永（長崎）

▲一般千五百米豫選
A組
一、久宮（朝鮮）四分十五秒

▲一般百米第二豫選（B組）
一、矢野（朝鮮）一〇秒九

▲一般四百米第一豫選（C組）
一、深津（朝鮮）五三秒八

朝鮮代表敗る

【東京電報】神宮在鄉軍人軍刀術一回戰
羽田（山形）勝　新宮（大邱）負
平野（京城）勝　安達（福知山）負
二回戰
田中（福岡）勝　平野（京城）負

▲女子砲丸投げ決勝
一等　大田ヨネ（關東）九米三八
二等　石田マサ子（關東）
三等　藤森サチ子（東海）
四等　神川靜子（近畿）

▲劍道決勝
青年團決勝
勝　　負
松本（兵庫）胴　古川（宮崎）
現役兵士站道士劍道決勝
淺野（戶山學校）胴　藤（戶山學校工兵）

廣商6敦賀2

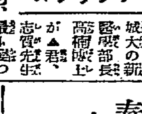
【東京電報】中等學校野球準決勝戰廣島商業對敦賀商業は六對二にて廣商に勝つ

學生馬術競技大會 けふ、道の騎馬隊馬場で

第二回朝鮮學生馬術聯盟競技大會は三日午前十一時から京畿道騎馬隊馬場で開催する事となつた、參加校は法專、高工、醫專、齒科醫專、大阪の五校で各校六名づゝの選手をだす事になつてゐる、余興競技等もあつて盛會を豫想されてゐる、來觀を歡迎すると

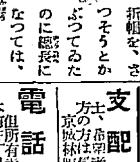
中央館

（三日から）時代劇『劍士甚兵衛』全七卷▲現代劇『愛する者の道』全十卷▲洋劇『冒險倶樂部』全八卷

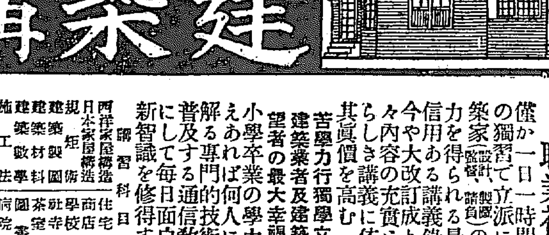


アナウンス

城大の新醫學部長高楠博士が▲君、志賀先生が總長になつてから、最も變つたものが一つあるが知つてるかな▲といふので、たつた今食堂から出たばかりの志賀總長の後姿をみると▲成る程むかしは中折帽を、さうとかぶつてゐたのに總長になつては、やゝ古めかしい山高帽をかぶつてゐる▲高楠さんそこで▲でも志賀先生がかぶつてゐると田舍の村長さん用の山高も、やつぱり村長さんらしくないから感心だよ、總長の板についてるなあ』だと▲所が高楠さん御自身も、醫學部長になつてから變つたことがあるんだが御本人御承知でない▲といふのは醫學部長官舍が、こんど醫學部長官舍になつたので最近こすのだが▲それが無茶苦茶に廣いものだから寒くなると燃料代がいるといふ口癖が出來たことである▲そこで『困る〳〵』（官舍は高楠博士）



サンベルト
海軍省指定工場
阪東式調帶合資會社
神戶市明和通二丁目
THE SUN BELT
京城驛前　滿鮮代理店　サンエス調帶營業所

建築講義錄

實力養成 職業補導
僅か一日一時間半の獨習で立派に建築家（設計、監督、製圖、請負）の資力を得られる最も信用ある講義錄
今や大改訂成り益々內容の充實こゝに新らしき講義に依り其眞價を高む
苦學力行獨學立志
建築業者及建築志望者の最大幸福!!
小學卒業の學力さへあれば何人にも解る專門的技術を普及する通信教授にして毎日面白く新智識を修得する
講習科目
西洋家屋構造 日本家屋構造 規矩術 建築製圖 建築材料 建築數學 施工法 鐵筋混凝土 鐵骨構造 請負制度 建築法規 住宅建築 商店建築 學校建築 社寺建築 茶室建築 圖書館 病院建築 活動館劇場 工場及倉庫 電氣設備 煖房換氣
會費 一ケ月金八拾錢 四ケ月金參圓拾錢 八ケ月金六圓 十四ケ月金拾圓五拾錢
編輯顧問 工學博士 伊東忠太先生 工學博士 佐藤功一先生
內容見本入會案內贈呈
東京市四谷區大番町十番地 帝國工業教育會 振替東京三〇八七〇 電話四谷三八八七番

東京蒲田 日本自動車學校
フオド、スター、シボレ、ビック他各車多數整備設備完成當局指定
東洋唯一の理想的教授を見よハガキで申込次第學則案內書呈す

近思筆學は自宅で執筆する收入確實年中無休の仕事
照會は三錢切手封入
婦筆生募集
大阪市港區吾妻町三ノ三 三友社書房

內科胃腸科 腦神經病 北島醫院
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三一七四番）

日東カゼ藥

奉祝明治節
仁川本町三丁目
共益社出張員
梅田常吉

京日案內

支配人 採用 某會社支店に人格資力ある温厚の士、希望者は履歷書寫眞を送付のこと 京城林町一九〇 上原春雄
電話（本局）買入れ度し 但所有者と直接交涉したし 本町三丁目二二一 新光社書店
貸家 西四軒町所在新築二階建オンドル付賃二十八圓及二十五圓 御希望の方は電本八九一番 遠藤方へ
店員 入用 希望者は本人履歷書攜帶御來所あれ（外交員） 古市町 伽硝子製造所
交換手 至急入用 希望の方は至急御越し下さい 南大門通 笑福旅館
猫の仔あげます 本町二ノ一一〇 久家
貸家 吉町一丁目一三一 半洋館、三疊湯殿付 御希望の方は南山町 電話本局二六五〇番 吉田方へ

五圓 以上參拾圓迄信用貸の便あり 若草町電停際 共立合資會社 電本二一九八
讓下 安讓りたし御希望の方に付至急 電話本局へ
恩給 年金恩給 即刻利立替 京城府竹添町一ノ八二（西大門小學校裏門） 電話光化門一八四三 長塚商會
恩給 年金恩給 手數料極安他不見 電話本局三四一二 京城本町四ノ八三 英商會 西岡利光
姓名 丈けで一代の運命がすぐ分る。鑑定無料 不幸の人、成功を望む人すぐ來れ 生兒命名 改名 屋號 雅號の選定 本町五丁目 谷川尭山
恩給 年金大勉強 長短期 即時取扱 今般左に移轉 京城府太平通 公會堂前 江州屋本店
毛皮 なめし並に仕立 染め 米國製最新式の機で製造 京城府太平通二丁目 電本二〇六〇番 竹元商行

特別案內
ドラゴン 滋養强壯 精力絶倫 健康增進
ドラゴン 頭腦明晰 安眠を
ドラゴン 息苦しき人に 京城南大門通二丁目 江田食料品店
ばい毒 りん病 專門 京城本町一丁目 和田醫院

運命の浪 【155】

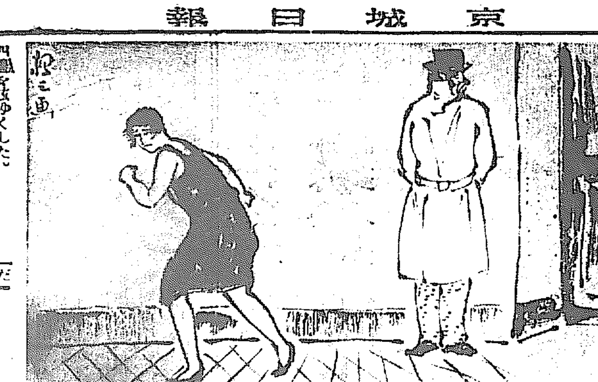
遠藤柳雨作 多田毅三畫

野獸の牙（一）

『あら!、ご無沙汰でしたのねえ。地下室に居らつしやるかと思つて、どんなにおたづねしたか知れませんのよ』

『あゝ、さうだつたか。僕かアまたこゝで君の出て來るのを長いこと待つて居たんだ。今日は少し話しかけてみたいと思ふことがあつてねえ、まア少しあるいてみやうあるきながら話さう』

タキシードの老紳士は、ダンサー潮香の前に立つて、スタ／＼と地下室の廊下をあるきだした。仕方がないやうに、潮香もその後からあるいた。そこには内側にいやうに、美しい花電燈が點いて居て、潮香の寶石入りの頸飾りだの、ダンスドレスに施された、花模樣の輪などに、その光りがとけて四邊を眩ゆくした。



老紳士は二人の步調の踰らうのを待つた。

『潮香さん、この間から再三手紙でいつてある一件はどうだらうねえ、僕だつて一人者なんだし、隨分君のために金も使つて居るし、少しは僕の心の底に同情して呉れなけりやア、あんまり冷酷といふもんだ、ねえ、さう君は思はないかえ、君、えゝ、潮香さん』

老紳士は潮香の顔色をジロジロと見ながら、訴へるやうにいふのだつた。

潮香は極めて冷やゝかな態度で

『一件ですつて?、そんなにお手紙を下さつたんですの、まア、一向存じませんのよ』

『存じません?、存じませんは心細いなア、あんなに再三やつたのに……』

『えゝ、存じませんの、全く』

『そんなに白を切らないだつていゝぢやアないか、大概君だつて分つて居るはずだ、いまゝでの僕の態度から考へてみたつて、單にステイジ上の、キッスと抱擁だけの目的で、僕が君のところへやつて來るのかどうか』

『あら、いやよ』

紳士の肩が話と共に潮香の唇に迫るのを避けながら

『そんなうまいことをおつしやつて、私なんぞ鬱の中ぢやアないちやアない、ご冗談なんぞが、こんな美しい野百合に、手出しをなさるもんぢやアないわ、舞臺の上のキッスと抱擁だけで滿足してくださらなけりやア』

少し離れてあるいた。

紳士はまた追ひすがるやうにして

『その野百合が俺の氣に入つたのだ』

と、僕といつたのを俺といひかへた紳士の態度は、前よりは少し粗暴になつて來て

『お前はどうせ俺の掌中のものだ可哀相だが、獸の前の小雀だ、もうあきらめもんだねえ』

紳士の態度は次第に冷酷になつて來た。

潮香も少し目をけはしくして

『あきらめものつてどうなの?』

『お前の肉は俺のきばにかゝるんだよ』

『えッ』

『騒ぐな、そんなに騒いだつて仕方がない』

潮香はもう戰慄するやうに老紳士のそばを離れた。

その時てうど、或るへやの前に來てゐた

突如、老紳士の左の手首は、矢の如く潮香の背後にかゝつた、と思ふ瞬間に、その室の扉が鋭く開いて、紳士と潮香の二個の肉塊は一緒にもつれ合つたなり、室内へ轉がり込んだ。

『畜生!』

彼の女のなげつけるやうな聲がかく響いた。

けふのおやつは お菓子ときめて 電話チン／＼木村屋へ 明治町（電本二八六〇）

京城本町 田中時計店

榮養料理 主料理＝豚肉の白和へ、副料理＝小松菜のひたし物

◇…榮養研究所案

▲主料理 材料（一人前）豚肉十一匁七分、蒟蒻十六匁、豆腐十三匁一分、落花生一匁三分四厘、醬油、砂糖、以上で蛋白質一一〇瓦カロリー二〇二

▲調理法 落花生は渋皮のまゝ煎つてから、皮を去り、摺鉢にてよくすりつぶし之れに豫め水気を切りおきたる豆腐を加へ、更に充分すりまぜてから塩、醬油、砂糖にて味を付けておく。豚肉大切りのまま水炊きにして鍋より取り出し、長さ一寸位の短冊形に切り、再度鍋に戻して醬油、砂糖を加へ濃くにたる後鍋にとる

こんにやく はゆでたる後、豚肉と同じ大いさの短冊に作り豚肉をにたる殘り汁にて煮込み之れも鍋に上げて汁を切る、豚肉とこんにやくとが充分冷えたるとき前の摺鉢に入れ摺豆腐にて和へる

副料理一人前、小松菜二十六匁醬油

▲調理法 小松菜はよく洗ひ熱湯に投じすぐゆでる

十字街

◇博覽會もすんだ、一日から電車運轉系統一部變更さる、京城驛前南大門から直通の孝子洞と、博覽會行がなくなり孝子洞行と京城驛行、南大門太平通りから折返しとなる

◇三越では銘仙新柄賣出し

◇丁子屋は一日から婦女界羅美齡銘仙賣出し

讀者らん

▲ある學校長は近所の後家さんと夫婦同樣の生活をしてゐます田舍までは眼が届かぬとは思はれますが（へあきれた生）▲本年九月半頃まで櫻井町一丁目柳井魚店の二階にお住まゐであつた島川さんの現住所御存じのお方がございましたら記者まで御知らせ下さいませ、紙上で讀者欄でもよろしうございます（へ町一ノ三二〇占部由本三一一七番）▲どなたか木山淳一先生の新報自習帳を十日間、岩坊淸二先生の最新式問題集を十五日間、同先生の代數學問題選集を十五日間御使用中で御座いませんでしたら御貸し下さいませんか（三冊中どの一冊でも）讀者欄に御投書下さればハガキの代だけを持つて御伺ひ致しますが右お願ひ申します（へ數學生）▲どなたか外國郵便切手を譲つて呉れるお方はありませんか。又京城には郵券蒐集同好の士の集まりはありませんか（へヒラ）

[illegible]▲十三日[illegible]一ノ二三味線は今頭線の曲料[illegible]の二戰線に御座敷中の事と存じます（HKM）▲DK上長唄に尺八の合奏を放送するなんて事は一寸よして呉れたまへ十四日の夜なんか聞いて居て嘔吐を催したプログラムを作る時には唄とか樂器なりの本質をも考へて頂きたい放送者へも一言す君達のは藝術として三文の價値なきものを得意になつて放送されては長唄黨や尺八黨は泣きたくなる、多言はせん邦樂の爲に自重して呉れたまへ（三味線生）

出版界

▼朝鮮公論（十一月）石森社長の社說のほか「朝鮮總督は誰官なりや」（禾山閑民氏）その他を收む（京城長谷川町その社四十錢）

▼蠶絲（十一月）桑園改良號（長野縣上田市海野町蠶糸雑誌株式會社三十錢）

▼天の川（十一月）俳誌（福岡市今泉九四天の川發行所二十錢）

▼自然（十一月）短歌誌（東京市外千住町橋戸米倉方自然時社五十錢）

▼體育競技（十一月）東京市牛込南山伏町一二その社三十五錢

▼生活と宗教（一二三號）名古屋市東區南久屋町二の七破塵閣書房十一錢

▼戰友（十一月）東京市牛込區原町三の八帝國在鄕軍人會本部十錢

▼農家世界（十一月）趣味の家庭園藝（五氏）養鷄の小研究（七氏）その他 東京市日本橋區本石町三丁目博文館四十錢

▼ロシア評論（八八號）外國貿易の過去及び現在（東京市丸ビル八九一ロシア通信社二十錢）

▼法律新聞（三〇四〇號）東京市日本橋區本銀町四ノ九その社十錢

▼警察時報（四十號）東京市四谷區愛住町五五その社五錢

▼朝鮮教育新聞（十一月）ウイネチカ小學校の六學年の地理教授の實際（下）（松月秀雄氏）京城における日獨競技（織田幹雄氏）その他（京城西小門町五五その社三十錢）

けふの刊（總督府圖書課）

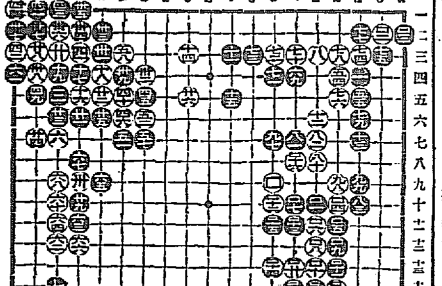
邦文の部 ▲所報（第二九號）專賣局業會議所▲雜誌（第九四號）朝鮮司法協會▲〃報（十一月號）忠南金融組合會▲朝鮮と建築（第九號）朝鮮建築會▲朝鮮遞信協會員養成所▲稲友（第六號）早稲田同攻京城支部▲醫（第一一九號）朝鮮文藝社▲鮮滿の鐵道（第五六號）新報社▲松山商報（第二〇號）京城松山商店▲鮮滿研究（第二二號）經濟社

歐文の部 ▲幼年申報（第二二號）其社▲朝鮮貿易錄

外文の部 ▲中華[illegible]皮（第六號）其新報社

圖碁新局（六）

先五段 先番 瀨越 原初 止英 實夫（四段）（三段）



ほ十 に十一 に十二 へ十一 ほ十四 ／ ろ二 ほ十一 ほ十三 と十三 へ十四 ／ い二 へ十 に十三 と十一 へ十四 ／ た十 ほ十二 と十 へ八 へ十三

御贈答品は 長崎屋の!カステーラ カスマン 本町五 電本1293

演藝案内 東亞倶樂部 君戀し 七卷 サブマリン

中央館 愛すればこそ 全七卷 マキノ現代劇部特作

愛する者の道 全十一卷

大正館 冒險倶樂部 全八卷 お小姓繪巻 七卷

浪花館 秋季淨瑠璃會 山の凱歌 十卷

急告

安價ナル包裝ヲ御利用下サイ

◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類（加工改造）

新古鐵銅商 麻袋賣買 平壤府警察署通江岸へ 當所商店 電話一〇一三番

大印 滋養糖

乳兒榮養料 ―牛乳榮養の必需品―

○大印滋養糖は牛乳の成分を補充して母乳と同じ榮養價にするものです
○牛乳やコナミルクでお兒様をお育ての時この滋養糖を入れて與へられゝば榮養不良や胃腸病にかゝる憂なく健全な發育を遂げられます

◇藥店食料品店にて販賣
◇說明書贈呈
◇にせ物有大印に御注意

株式會社 和光堂 東京市神田區錦町九 大阪市東區南久太郎町

●大印と和光堂印に御留意

芳香化粧用 第二十番 ◎ミツワ煉石鹸

紙函入 正價一箇金二十錢

純白細微の泡立と馥郁たる其の芳香

優秀◎ミツワ石鹸

大量生產の副產物にして價がお廉くて、使心地の宜い理想的の化粧石鹸です

◎ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

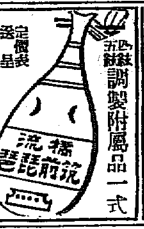
大藏省主催第九回第十一回 ◇全國醬油品評會◇ 受領 最高壹等賞 全鮮一の優良品

◇元山・矢野醬油釀造場◇

營業課目 米穀雜貨 精米委託賣買 外米直輸入 私設倉庫 一般保税倉庫 保險代理 朝鮮鎭南浦 新井新藏商店 電話長四四六 三四七 一一番 振替口座京城一九七三番 電略（ア）又は（アライ）

慢性胃腸病に デブースー氏錠 今晩のんで明朝の 容体に御注意 （認可）京城メルモン新井大藥房 其他全鮮有名藥店にあり

筑前琵琶 標流 四絃五絃 調製附屬品一式 定價表送呈 京城南山町三 スミレ琵琶店



森信汽船仁川出帆 江華・安樂線（毎日往復）延坪・富里・鎭南浦線（月八回往復）牙山・蒙山線（月六回往復）… 運輸 船舶共他各船岸行 仁川驛前（電話一六三番）森信汽船株式會社

嶋谷汽船仁川出帆 大連天津直行 仁川 秋田丸 長成丸 春日丸 …

辰馬汽船仁川出帆 朝日組回漕部 大阪商船汽船仁川出帆 協同海運會社 高杉回漕部 朝鮮郵船 博多航路 仁川汽船株式會社